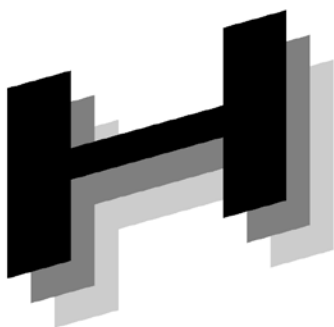




Japanese



Association of



Healthcare



Information



Systems Industry

J A H I S

病名情報データ交換規約

V e r . 3 . 1 C

2018年〇月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
医療システム部会 相互運用性委員会

JAHIS 病名情報データ交換規約 Ver. 3.10

ま え が き

従来 HIS（病院情報システム）と病院内部システム間のデータ交換において、メーカー間での統一はもとより、同一メーカーにおいても導入ユーザによってその仕様が異なり、接続するには多くの手間と時間を要していた。また、地域連携や病診連携等で病院内外でのデータ交換の必要性が求められる中、病名情報データ交換規約の策定が重要な課題となってきた。そこで、一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会（JAHIS）では、そうした状況を踏まえ、広く病名情報データの交換に活用できる規約をめざし、HL7 Ver. 2.5 に準拠した標準的なメッセージの検討を行った。その結果制定されたのが「JAHIS 病名情報データ交換規約」である。

この度、現行バージョンである「JAHIS 病名情報データ交換規約 Ver. 3.00」制定から約 3 年が経過したため、関連する JAHIS 標準類の最新版との整合性をとりながら、ICD-10 2013 年版による傷病名の選択の義務化などの流れにも対応すべく本規約をとりまとめた。対象範囲として、病名情報の送信や照会に加え、アレルギー情報、病名にひもづく歯式情報の送信、感染症・血型、アレルギー情報、入退院歴、受診歴の照会も含まれている。

本規約に基づくインタフェースが多くシステムに実装され、病名情報データ交換の標準化に貢献できれば幸いである。

2018年〇月

一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
医療システム部会 相互運用性委員会

<< 告知事項 >>

本規約は関連団体の所属の有無に関わらず、規約の引用を明示することで自由に使用することができるものとします。ただし一部の改変を伴う場合は個々の責任において行い、本規約に準拠する旨を表現することは厳禁するものとします。

本規約ならびに本規約に基づいたシステムの導入・運用についてのあらゆる障害や損害について、本規約作成者は何らの責任を負わないものとします。ただし、関連団体所属の正規の資格者は本規約についての疑義を作成者に申し入れることができ、作成者はこれに誠意をもって協議するものとします。

目 次

1. はじめに	1
2. 使用している HL7 について	2
2.1 概要	2
2.2 メッセージ	2
2.3 フィールド	2
2.4 メッセージ区切り文字	2
2.5 データ型	2
3. 主な用語	3
4. JAHIS 標準テーブル	4
4.1 本規約で定義したテーブル	4
4.2 その他の標準テーブル	8
5. 病名情報データ交換規約の対象範囲	9
6. 病名情報メッセージ構文	11
6.1 患者情報通知(ADT/ACK)	12
6.2 病名情報通知(PPR/ACK)	13
6.3 患者情報照会(QBP/RSP)	15
6.4 病名情報照会(QBP/RSP)	19
7. 関連セグメント詳細	21
7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント	22
7.2 ERR - Error Segment エラー情報セグメント	22
7.3 EVN - Event Type Segment 事象型セグメント	22
7.4 IAM - Patient Adverse Reaction Information Segment 副作用情報セグメント	23
7.5 IN1/ZI1 - Insurance Segment 保険セグメント	27
7.6 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント	27
7.7 MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダー・セグメント	27
7.8 NK1 - Next of Kin / Associated Parties Segment 近親者情報セグメント	28
7.9 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント	33
7.10 ORC - Order Common Segment 共通オーダセグメント	38
7.11 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント	54
7.12 PRB - Problem Detail Segment プロBLEM詳細セグメント	55
7.13 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント	60
7.14 PV2 - Patient Visit - Additional Information Segment 来院補足情報セグメント ...	66
7.15 QAK - Query Acknowledgment Segment 照会認知セグメント	70
7.16 QPD - Query Parameter Definition Segment 照会パラメータセグメント	71
7.17 RCP - Response Control Parameter Segment 応答コントロールパラメータセグメント	72
7.18 ROL - Role Segment 役割セグメント	73
7.19 ZHS - History Information Segment 履歴情報セグメント	75
7.20 ZPD - Extended Dental Information Segment 歯式拡張情報セグメント	76
7.21 ZPR - Extended Problem Information Segment プロBLEM拡張情報セグメント	77
付録-1. 患者情報通知のメッセージ例	79

付録－２．病名情報通知のメッセージ例	91
付録－３．照会・応答のメッセージ例	109
付録－４．作成者名簿	128

1. はじめに

1999年にICD10対応電子カルテ用標準病名マスタが策定され、病名情報の標準化が始動した。また、医療機関において「病名情報」を扱う場面は多く、特にレセプトとの関わりが深い。1991年にレセプト電算システムの運用を開始し、病院業務における病名情報の電算化が進んできた。2002年にそれまで別々に作成・管理されていた「レセプト電算処理システム用傷病名マスタ/修飾語マスタ」（社会保険診療報酬支払基金（以下「支払基金」））の傷病名マスタ（以下「新傷病名マスタ」）との連携、2003年には修飾語マスタ（以下「新修飾語マスタ」）との連携が成され、さらにDPC（Diagnosis Procedure Combination）による包括的診療報酬制度が導入され、病名情報の標準化が普及してきている。2008年にはレセプトオンライン請求が開始されるなど、病名情報のオンライン化は着実に進んできている。

現在、電子カルテシステムの構築にあたっては標準規格・コードを用いることを推奨しており、部門システムとの連携では標準規格による接続が望まれている。

上述の状況を背景に、病名情報に関するHL7の適用を検討し、2008年3月にJAHIS標準として「病名情報データ交換規約 Ver.1.0」（以下、「Ver.1.0」と称す）を制定した。

Ver.1.0制定から約4年後の2012年3月には、「病名情報データ交換規約 Ver.2.0」（以下、「Ver.2.0」と称す）を制定し、病名情報のメッセージタイプの見直し、JHSD表0001（保険種別）の見直し、XTN型、XAD型での電話番号、住所の表現方法の見直し、などの変更を行った。

Ver.2.0制定から約2年後の2014年6月には、「病名情報データ交換規約 Ver.3.0C」（以下、「Ver.3.0C」と称す）を制定し、各JAHISデータ交換規約にて共通的に取り扱われている内容を記述した「JAHISデータ交換規約（共通編）Ver.1.0」との分冊化、ZPDセグメント（歯式拡張情報）およびJHSD表0010（歯式）による歯式情報の組み込み、「3. 主な用語」の拡充などの変更を行った。

Ver.3.0C制定から約3年が経過した今回の改定では、「JAHISデータ交換規約（共通編）Ver.1.1」（以下、「共通編」と称す）や「JAHIS処方データ交換規約 Ver.3.0C」、「JAHIS注射データ交換規約 Ver.2.1C」等の制定、その間のJAHIS実証実験の成果、ICD-10 2013年版による傷病名の選択の義務化の流れなどを踏まえ、以下の変更を行っている。

- (1) 「JAHISデータ交換規約（共通編）Ver.1.1」の参照
- (2) ICD-10 2013年版コードの表記方法の定義
- (3) HL7規約の日本語訳等に関する他のJAHIS標準類との整合
- (4) メッセージサンプルの見直し

なお、本規約には共通編と差異がある部分だけを記載した資料構成になっているため、共通編との併読を前提としている事を留意いただきたい。本規約のバージョンの後に“C”という接尾辞があるが、これは共通編を参照している事を意味している。

地域医療連携や事業継続計画（BCP）、ナショナルデータベースなど医療分野での情報通信技術（ICT）の活用が求められており、標準的な形式でのデータ交換やデータ蓄積がますます重要になっている。このJAHIS標準が活用され、HL7の普及が促進されるとともに、異なるシステム間での相互運用性が確立されることを期待する。本規約の制定にあたって、ご指導ご鞭撻を賜った諸先生方と関係団体の皆様には、心から感謝する。

2. 使用している HL7 について

2.1 概要

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.2 メッセージ

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.3 フィールド

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.4 メッセージ区切り文字

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

2.5 データ型

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「2. 使用している HL7 について」を参照のこと。

3. 主な用語

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「3. 主な用語」を参照のこと。

以下は共通編との差異のみを記載する。

病名レコード番号：

病名情報をシステム内で一意に識別する文字列。オーダ番号と呼ばれることもある。

管理番号：MEDIS 標準病名マスターにおいて、「交換用コード」と同様に病名や修飾語を一意に特定するコード。

レコードの管理が目的のためマスター更新時には値が変わることがあり、情報交換には通常使用しない。

交換用コード：

MEDIS 標準病名マスターにおいて、「管理番号」と同様に病名や修飾語を一意に特定するコード。マスターが更新されても値が変わらないため、情報交換のために使用される。

歯式： 歯の種類と数を示す式。永久歯を前歯から奥歯へ1～8の番号、乳歯を同じくA～Eの記号で表し、分数のように上顎の歯を上段、下顎の歯を下段に並べて表記する方式が一般的だが、本規約では別の表現方式を採用している。詳しくは、「7.20 ZPD - Extended Dental Information Segment 歯式拡張情報セグメント」を参照のこと。

修飾語：「急性」「の術後」など、本体の病名を修飾することで病態をより正確に表現するための単語。MEDIS 標準病名マスターでは、複数の修飾語を病名の前後に付加して合成語病名を作成することができる。前に付く修飾語を「接頭語」、後ろに付くものを「接尾語」と呼ぶ。

転帰： 病気や怪我の治療の経過および結果のこと。

合成語病名：

「急性虫垂炎の術後」など、病名と修飾語を組み合わせた病名。カルテ一号用紙の病名欄への記載に使用される。

4. JAHIS 標準テーブル

4.1 本規約で定義したテーブル

病名情報では転帰区分などの情報が必要である。HL7 であらかじめ用意されているものがあればそれを活用するが、存在しない項目については以下のように JHSD 表およびそのコーディングシステム名を定義した。なお、JHSD 表 0001～0003 は、使用している IN1/ZI1 セグメントの説明が共通編に移動して本規約には実体がないが、共通編から参照されているため共通編と形式を合わせた上で残すこととする。

JHSD 表は HL7 表と同様にコードの追加・変更・削除はできない。

JHSD表 0001 — Insurance Plan ID 保険 種別 (コーディ ングシス テム名： JHSD0001) 値	保険種別	保険名称（説明）	値	保険種別	保険名称（説明）
MI	MI	医保保険	PE	PE	公費保険
C0	MI	国民健康保険	10	PE	感染症予防医療法 結核 適正医療
01	MI	全国健康保険協会管掌健康保険	11	PE	感染症予防医療法 結核 従業禁止等
02	MI	船員保険	12	PE	生保（生活保護法）
03	MI	日雇特例被保険者の保険（一般療養）	13	PE	戦傷病者特別保護法 療養
04	MI	日雇特例被保険者の保険（特別療養）	14	PE	戦傷病者特別保護法 更正
06	MI	組合管掌健康保険	15	PE	障害者総合支援法 更正医療
07	MI	防衛省職員給与法による自衛官等の療養の給付	16	PE	障害者総合支援法 育成医療
31	MI	国家公務員共済組合	17	PE	児童福祉法 療養の給付
32	MI	地方公務員等共済組合	18	PE	原爆被爆者 認定疾病医療費
33	MI	警察共済組合	19	PE	被爆者医療
34	MI	学校共済組合	20	PE	精神衛生法 措置入院
39	MI	高齢者の医療の確保に関する法律による療養の給付	21	PE	障害者総合支援法 通院医療
63	MI	特例退職者医療（健保組合）	22	PE	麻薬取締法 措置入院
67	MI	国民健康保険法による退職者医療	23	PE	母子保健法
72	MI	特例退職者（国家公務員共済組合）	24	PE	障害者総合支援法 療養介護医療
73	MI	特例退職者（地方公務員等共済組合）	25	PE	中国残留邦人等に対する医療支援
74	MI	特例退職者（警察共済組合）	28	PE	感染症予防・医療法 一類感染者の入院
75	MI	特例退職者（学校共済組合）	29	PE	感染症予防・医療法 新感染症患者の入院
PI	PI	公害医療	30	PE	心神喪失者医療
LI	LI	労災	38	PE	肝炎特別促進事業
TI	TI	自賠	51	PE	特定疾患治療研究
PS	PS	公務員災害	52	PE	小児慢性特定疾患治療研究
OE	OE	OE：自費（保険なし）	53	PE	児童福祉法の措置などに係る医療
			54	PE	難病法による特定医療
			62	PE	特定 B 型肝炎ウイルス感染者定期検査等
			66	PE	石綿による健康被害救済
			79	PE	児童福祉法 肢体不自由児通所医療
			D0	PE	地方公費： PE と同じ意味
			OT	OT	その他

* IN1-2およびZI1-2で用いる

JHSD表 0002 —Plan Type 保険ブ ランのタイプ (コーディングシステム名： JHSD0002) 保険種別	保険のプランタイプ
02（船員保険）	OJ:職務上

JHSD表 0002 —Plan Type 保険プランのタイプ (コーディングシステム名: JHSD0002) 保険種別	保険のプランタイプ
32 (地方公務員共済: 船員学校)	LS:下船後 3 ヶ月以内 CC:通勤災害
PE (公費保険または地方公費)	01 ~ 47 県番号 (JIS-X-401)
MI (医保保険または国民健康保険)	K1: 継続 K2: 任意継続 K3: 特別療養

※ 継続の説明

継続 保険資格喪失時の疾病を健康保険の資格喪失後も継続して給付を受けられる制度

任意継続 保険資格喪失後20日以内の疾病任意継続申請者)

特別療養 健康保険の被保険者が資格喪失後に日雇特例被保険者

(日々雇い入れられる者や季節的業務に雇い入れられる者等の日雇労働者)又はその被扶養者になった場合に、資格喪失時に病気やけが等で病院にかかっていた時に、6ヶ月を限度に健康保険の資格喪失後も継続して給付を受けられる制度)

* IN1-15およびZI1-15で用いる

JHSD表 0003 —Applying allocation 給付割合
(コーディングシステム名: JHSD0003)

給付割合	意味
0~99	%表現
MX	100%給付

* IN1-21およびZI1-21で用いる

JHSD表 0004 —Diagnosis Type 診断種別
(コーディングシステム名: JHSD0004)

Value	Description
H	入院時
L	退院時
O	外来時
B	手術前
A	手術後
F	最終

* PRB-10で用いる

JHSD表 0005 —Uncertain Disease flag 疑い病名フラグ
(コーディングシステム名: JHSD0005)

Value	Description
1	疑いあり

* PRB-13で用いる

JHSD表 0006 —Outcome 転帰区分
(コーディングシステム名: JHSD0006)

Value	Description
I	中止
M	寛解
C	継続

Value	Description
O	その他

* PRB-14で用いる

JHSD表 0007 -Disease Classification 病名区分
(コーディングシステム名 : JHSD0007)

Value	Description
1	主診断
2	副診断

* PRB-18で用いる

JHSD表 0008 -History Type 履歴種別
(コーディングシステム名 : JHSD0008)

Value	Description
A01	入院
A02	転科・転棟
A03	退院
A04	受診
A21	外出・外泊
A22	帰院

* ZHS-2で用いる

JHSD表 0009 -Provider Role 提供者の役割
(コーディングシステム名 : JHSD0009)

Value	Description
ATD	担当医
ATN	担当看護師
PP	主治医
AT	治療・看護担当

* ROL-3で用いる

JHSD表 0010 -Dental Formula 歯式
(コーディングシステム名 : JHSD0010)

Value	Description
(「歯種コード(表4. 1)」4桁+ 「状態コード(表4. 2)」1桁+ 「部分コード(表4. 3)」1桁の計6桁)	(内容については注を参照のこと)

* ZPD-2で用いる

注:「レセプト電算処理システム 電子レセプトの作成手引き -歯科-」(平成24年7月編集 社会保険診療報酬支払基金) p.19~p.20 で定義されている歯式コードをそのまま JHSD 表 0010 -Dental Formula 歯式として定義し、ZPD-2 において歯科病名における部位の指定に使用する。このコードは、「歯種コード(表4. 1)」4桁+「状態コード(表4. 2)」1桁+「部分コード(表4. 3)」1桁の計6桁で構成されている。コーディングシステム名はJHSD0010とする。

表4.1 歯種コード

Value	Description	Value	Description	Value	Description	Value	Description
1011	右側上顎中切歯	1021	左側上顎中切歯	1031	左側下顎中切歯	1041	右側下顎中切歯

Value	Description	Value	Description	Value	Description	Value	Description
1012	右側上顎側切歯	1022	左側上顎側切歯	1032	左側下顎側切歯	1042	右側下顎側切歯
1013	右側上顎犬歯	1023	左側上顎犬歯	1033	左側下顎犬歯	1043	右側下顎犬歯
1014	右側上顎第1小臼歯	1024	左側上顎第1小臼歯	1034	左側下顎第1小臼歯	1044	右側下顎第1小臼歯
1015	右側上顎第2小臼歯	1025	左側上顎第2小臼歯	1035	左側下顎第2小臼歯	1045	右側下顎第2小臼歯
1016	右側上顎第1大臼歯	1026	左側上顎第1大臼歯	1036	左側下顎第1大臼歯	1046	右側下顎第1大臼歯
1017	右側上顎第2大臼歯	1027	左側上顎第2大臼歯	1037	左側下顎第2大臼歯	1047	右側下顎第2大臼歯
1018	右側上顎第3大臼歯	1028	左側上顎第3大臼歯	1038	左側下顎第3大臼歯	1048	右側下顎第3大臼歯
1051	右側上顎乳中切歯	1061	左側上顎乳中切歯	1071	左側下顎乳中切歯	1081	右側下顎乳中切歯
1052	右側上顎乳側切歯	1062	左側上顎乳側切歯	1072	左側下顎乳側切歯	1082	右側下顎乳側切歯
1053	右側上顎乳犬歯	1063	左側上顎乳犬歯	1073	左側下顎乳犬歯	1083	右側下顎乳犬歯
1054	右側上顎第1乳臼歯	1064	左側上顎第1乳臼歯	1074	左側下顎第1乳臼歯	1084	右側下顎第1乳臼歯
1055	右側上顎第2乳臼歯	1065	左側上顎第2乳臼歯	1075	左側下顎第2乳臼歯	1085	右側下顎第2乳臼歯
101A	右側上顎中切歯近傍過剰歯	102A	左側上顎中切歯近傍過剰歯	103A	左側下顎中切歯近傍過剰歯	104A	右側下顎中切歯近傍過剰歯
101B	右側上顎側切歯近傍過剰歯	102B	左側上顎側切歯近傍過剰歯	103B	左側下顎側切歯近傍過剰歯	104B	右側下顎側切歯近傍過剰歯
101C	右側上顎犬歯近傍過剰歯	102C	左側上顎犬歯近傍過剰歯	103C	左側下顎犬歯近傍過剰歯	104C	右側下顎犬歯近傍過剰歯
101D	右側上顎第1小臼歯近傍過剰歯	102D	左側上顎第1小臼歯近傍過剰歯	103D	左側下顎第1小臼歯近傍過剰歯	104D	右側下顎第1小臼歯近傍過剰歯
101E	右側上顎第2小臼歯近傍過剰歯	102E	左側上顎第2小臼歯近傍過剰歯	103E	左側下顎第2小臼歯近傍過剰歯	104E	右側下顎第2小臼歯近傍過剰歯
101F	右側上顎第1大臼歯近傍過剰歯	102F	左側上顎第1大臼歯近傍過剰歯	103F	左側下顎第1大臼歯近傍過剰歯	104F	右側下顎第1大臼歯近傍過剰歯
101G	右側上顎第2大臼歯近傍過剰歯	102G	左側上顎第2大臼歯近傍過剰歯	103G	左側下顎第2大臼歯近傍過剰歯	104G	右側下顎第2大臼歯近傍過剰歯
101H	右側上顎第3大臼歯近傍過剰歯	102H	左側上顎第3大臼歯近傍過剰歯	103H	左側下顎第3大臼歯近傍過剰歯	104H	右側下顎第3大臼歯近傍過剰歯
105A	右側上顎乳中切歯近傍過剰歯	106A	左側上顎乳中切歯近傍過剰歯	107A	左側下顎乳中切歯近傍過剰歯	108A	右側下顎乳中切歯近傍過剰歯
105B	右側上顎乳側切歯近傍過剰歯	106B	左側上顎乳側切歯近傍過剰歯	107B	左側下顎乳側切歯近傍過剰歯	108B	右側下顎乳側切歯近傍過剰歯
105C	右側上顎乳犬歯近傍過剰歯	106C	左側上顎乳犬歯近傍過剰歯	107C	左側下顎乳犬歯近傍過剰歯	108C	右側下顎乳犬歯近傍過剰歯
105D	右側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	106D	左側上顎第1乳臼歯近傍過剰歯	107D	左側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯	108D	右側下顎第1乳臼歯近傍過剰歯
105E	右側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	106E	左側上顎第2乳臼歯近傍過剰歯	107E	左側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯	108E	右側下顎第2乳臼歯近傍過剰歯
1000	口腔全体	1001	上顎歯列	1005	左側上顎臼歯	1010	右上顎歯列
		1002	下顎歯列	1006	左側下顎臼歯	1020	左上顎歯列
		1003	右側上顎臼歯	1007	下顎前歯	1030	左下顎歯列
		1004	上顎前歯	1008	右側下顎臼歯	1040	右下顎歯列

表4.2 状態コード

Value	Description
0	現存歯
1	部（部を示す場合に使用）
2	欠損歯
3	支台歯
4	分割抜歯支台（根）
5	便宜抜髄支台歯
6	残根
7	部インプラント
8	部近心隙
9	近心位に存在

表4.3 部分コード

Value	Description
-------	-------------

Value	Description
0	部分指定なし
1	遠心頬側根
2	近心頬側根
3	近心頬側根及び遠心頬側根
4	舌側（口蓋）根
5	舌側（口蓋）根及び遠心頬側根
6	舌側（口蓋）根及び近心頬側根
7	遠心根
8	近心根

歯式コードに対する名称は、構成される 3 種類のコードに対する名称を連結したものを使用する。

例：|101100^右側上顎中切歯現存歯部分指定なし^JHSD0010|

4.2 その他の標準テーブル

本規約で使用している、HL7 表および使用者定義表以外の標準規格や標準マスターを表 4.4 に示す。要素として <name of coding system> を有するデータタイプにおいては、表中の「コーディングシステム名」欄に示した値をセットすることで、使用するコード表を識別することができる。

表4.4 本規約で使用している標準コード表とコーディングシステム名の対応

標準コード表の名称	コーディングシステム名
MEDIS ICD10対応標準病名マスター	MDCDX2
国際疾病分類第10版（ICD-10）	I10
MEDIS医薬品HOTコードマスター（HOT番号）	HOT

なお、現在国内で一般的に使用されている ICD-10 コードは 2003 年版であるが、平成 30 年度診療報酬改定で 2013 年版に準拠した傷病名の選択に移行することが予定されており、今後 2013 年版のコードに置き換わっていくことが予想される。そこで、本規約では、新たに PRB-10 の第 7 成分の値で 2003 年版か 2013 年版かを区別できるようにした。すなわち、PRB-10 の第 7 成分の値が従来通り null であるか「2003」をセットした場合は 2003 年版、「2013」をセットした場合は 2013 年版のコードとみなすこととする。

例 1：2003 年版の ICD-10 コードの場合

|K297^^I10^O^外来時^JHSD0004|

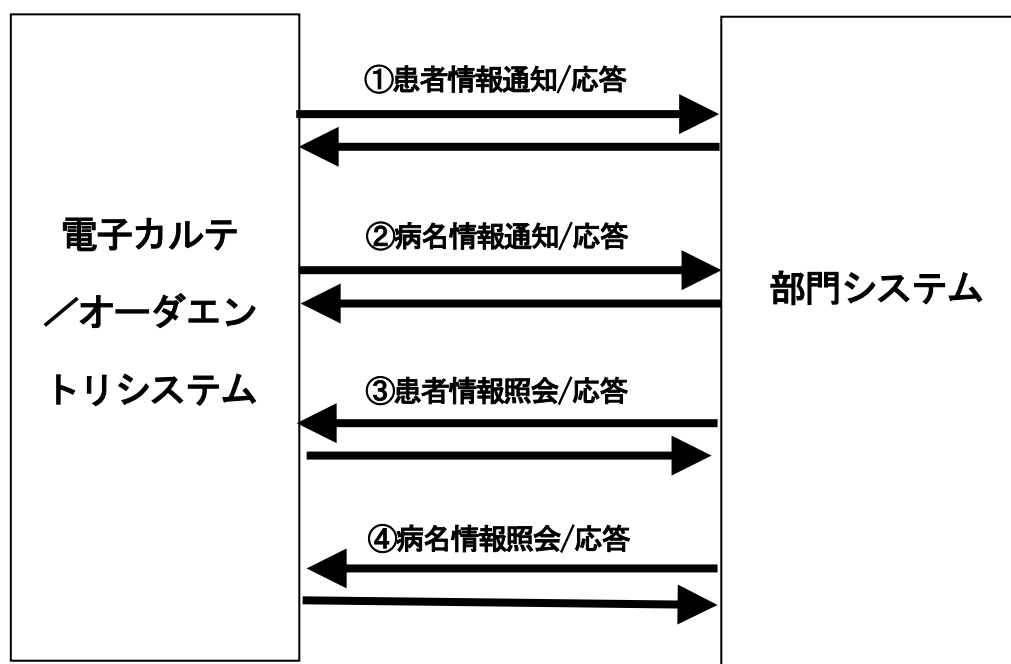
|K297^^I10^O^外来時^JHSD0004^2003|

例 2：2013 年版の ICD-10 コードの場合

|K297^^I10^O^外来時^JHSD0004^2013|

5. 病名情報データ交換規約の対象範囲

病名情報データ交換規約は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象とする。また、取り扱うメッセージタイプ及びトリガーイベントを表「メッセージとトリガーイベント」に示す。



システム間情報伝達イメージ

メッセージとトリガーイベント

メッセージ定義	メッセージタイプ	トリガーイベント	イベントタイプ
①患者情報通知/応答	ADT→ ←ACK	入院/受診開始	A01
		転科転棟	A02
		退院/受診終了	A03
		患者基本情報、感染症・血型、保険情報登録/更新	A08
		入院取消	A11
		転科転棟取消	A12
		退院取消	A13
		患者情報（アレルギー）の通知	A60
②病名情報通知/応答	PPR→ ←ACK	病名情報の通知	ZD1
③患者情報照会/応答	QBP→ ←RSP	患者情報（基本情報）の照会	Q22/K21
		患者情報（保険情報、感染症・血型、アレルギー、入退院歴、受診歴）の照会	Q11/K11
④病名情報照会/応答	QBP→ ←RSP	病名情報の照会	Q11/K11

HL7 規約書では病名情報を明確に表現するセグメントは規定されていないため、本規約では、病名情報を患者プロブレムセグメントにて表現することとした。

本規約では上記のメッセージタイプ及びイベントタイプをサポートし、QBP は標準的に使用する範囲を規定する。RSPはZセグメントを含むため、メッセージタイプは下記とする。

- 患者情報応答 RSP^K11^RSP_ZP1
- 病名情報応答 RSP^K11^RSP_ZD2

患者管理のイベントは患者情報の更新(A08)を通常使用し、その他のイベントは双方の取り決めによる。

「メッセージタイプ」欄の矢印(→、←)は、メッセージの応答関係を表す。上側の矢印(→)が最初のメッセージの送信を意味し、下側の矢印(←)が最初のメッセージに対する応答メッセージの送信を意味する。

メッセージの概要

① 患者情報通知 (ADT/ACK)

患者情報を電子カルテ／オーダエントリシステムから部門システムに ADT メッセージで通知する。基本情報通知に際しては、保険情報も含んだ通知文となる。

② 病名情報通知 (PPR/ACK)

病名情報を電子カルテ／オーダエントリシステムから部門システムに PPR メッセージで通知する。

③ 患者情報照会 (QBP/RSP)

患者情報を QBP メッセージで問合せ、それに対する回答を RSP メッセージで返す。

④ 病名情報照会 (QBP/RSP)

病名情報を QBP メッセージで問合せ、それに対する回答を RSP メッセージで返す。

6. 病名情報メッセージ構文

本規約では、HL7 メッセージを構成するセグメントの省略の可否（[]表記）や繰り返しの可否（{}表記）に加え、JAHIS 仕様での要否を明確にするためコメント Comment(JPN)に要否等を付記した。

メッセージ構文での表記規則：

Comment(JPN) (JAHIS 仕様での取り扱い)

- R - 必須
- RE - 存在すれば必須（送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する）
- C - トリガーイベントまたはメッセージの使用条件による
- O - オプション
- X - 本規約では使用しない
- N - 使用しない（関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可）

注: [] は省略可能、{} は繰り返し可能を示す。

注: 特にセグメントグループについては、そのセグメントグループの要否等を記し、さらにそのグループに属する個々セグメントの要否等を記した。

例えば、RDE の場合、PATIENT セグメントグループは該当データが存在すれば必須であるという「RE」となっており、この PATIENT セグメントグループを使用する場合、そのグループ内の PID セグメントは必須「R」であり、NTE はオプション「O」であるというように、より明確に要否を記述した。なお、論理構造上、セグメントグループには最低 1 個の必須セグメントが存在しなくてはならない。

PPR 患者病名メッセージ イベント（一部抜粋）

PPR^ZD1^PPR_ZD1	Patient Disease Message	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
PID	Patient Identification	R
[	--- PATIENT_VISIT begin	N
PV1	Patient Visit	N
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
{	--- DETAIL_PROBLEM begin	RE
PRB	Detail Problem	R
[ZPR]	Extended Problem Information	O
:	:	:

6.1 患者情報通知(ADT/ACK)

患者情報の通知には患者管理メッセージ (ADT) を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.1.1 ADT/ACK 患者管理メッセージ イベント(A01、A02、A03 など)

入退院系/受診系のイベントでは、以下のものを使用する。

イベント A01 入院/受診開始

イベント A02 転科転棟

イベント A03 退院/受診終了

イベント A11 入院取消

イベント A12 転科転棟取消

イベント A13 退院取消

なお、A06(外来患者→入院患者)や A07(入院患者→外来患者)は使用せず、上記の A01(入院)/A03(退院)を使用することとする。

上記のほか、A08 を患者情報の登録/更新に使用する。なお、患者情報の登録/更新は A08 のみで行うこととする。

各イベントについては、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「6. メッセージ構文」を参照のこと。
以下は共通編との差異のみを記載する。

- NK1は緊急連絡先、勤務先を含む近親者情報の数だけ繰り返す。通常はA08メッセージのみで使用する。
- IN1は患者が保有する保険情報の数だけ繰り返す。通常はA08メッセージのみで使用する。
- OBXは感染症・血型情報の数だけ繰り返す。通常はA08メッセージのみで使用する。

6.1.2 ADT/ACK 患者管理メッセージ イベント(A60)

アレルギー情報の更新にイベント A60 (副作用情報の更新) を使用する。

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「6. メッセージ構文」を参照のこと。

6.2 病名情報通知(PPR/ACK)

病名情報の通知には患者プロブレムメッセージ (PPR) を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。病名情報を通知するメッセージが HL7 Ver2.5 では定義されていないため、今回新たに ZD1 というメッセージタイプを定義した。また、保険情報や病名交換用コードを Z セグメントにて表現するため、今回新たに PPR_ZD1 というメッセージ構造を定義した。

6.2.1 PPR/ACK 患者病名メッセージ (ZD1)

PPR/ACK 患者病名メッセージ		
PPR^ZD1^PPR_ZD1	Patient Disease Message	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
PID	Patient Identification	R
[	--- PATIENT_VISIT begin	N
PV1	Patient Visit	N
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	N
]	--- PATIENT_VISIT end	
{	--- DETAIL_PROBLEM begin	RE
PRB	Detail Problem	R
[ZPR]	Extended Problem Information	O
[{ZPD}]	Extended Dental Formula Information	O
[{NTE}]	Notes & Comments (Problem Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Problem)	N
[{	--- ROLE(PROBLEM) begin	N
ROL	Role (Problem)	N
[{VAR}]	Variance (Role)	N
}]	--- ROLE(PROBLEM) end	
[{	--- DETAIL_PATHWAY begin	N
PTH	Detail Pathway	N
[{VAR}]	Variance (Pathway)	N
}]	--- DETAIL_PATHWAY end	
[{ZI1}]	Insurance	O
[{	--- OBSEIVATION/RESULT begin	N
OBX	Observation/Result	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Observation/Result Comments)	N
}]	--- OBSEIVATION/RESULT end	
[{	--- DETAIL GOAL begin	N
GOL	Detail Goal	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Goal Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Goal)	N
[{	--- ROLE(GOAL) begin	N
ROL	Role (Goal)	N
[{VAR}]	Variance (Role)	N
}]	--- ROLE(GOAL) end	
[{	--- OBSEIVATION/RESULT begin	N
OBX	Observation/Result	N

<u>PPR^ZD1^PPR_ZD1</u>	<u>Patient Disease Message</u>	<u>Comment(JPN)</u>
[{NTE}]	Notes & Comments (Observation/Result Comments)	N
}]	--- OBSEIVATION/RESULT end	
}]	--- DETAIL GOAL end	
[{	--- COMMON ORDER begin	RE
ORC	Common Order	R
[	--- ORDER DETAIL SEGMENT begin	N
OBR	Order Detail Segment	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Order Detail Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Order))	N
[{	--- OBSEIVATION/RESULT begin	N
OBX	Observation/Result	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Observation Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Observation/Result)	N
}]	--- OBSEIVATION/RESULT end	
]	--- ORDER DETAIL SEGMENT end	
}]	--- COMMON ORDER end	
}	--- DETAIL_PROBLEM end	

<u>ACK</u>	<u>General Acknowledgment</u>	<u>Comment(JPN)</u>
MSH	Message Header	R
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O

- トリガーイベントはZD1を使用する。
- メッセージ構造はZセグメントを含むため、新たに定義したPPR_ZD1を使用する。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- PIDはメッセージに一つ必須である。
- PRB、ZPR、ZPD、ZI1、ORCをセットで繰り返す。
- ZPRは合成語病名における病名と修飾語の交換用コード及び合成語病名に対するコメントを表現する。
- ZPDは歯科病名の場合に、病名を適用する部位（歯式）を歯牙単位で繰り返す。
- ZI1は病名に付随する保険情報を表現し、適用する数だけ繰り返す。

6.3 患者情報照会(QBP/RSP)

患者情報の照会には患者情報照会メッセージ (QBP) を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.3.1 QBP/RSP 患者情報(基本情報)照会メッセージ イベント(Q22/K22)

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「6. メッセージ構文」を参照のこと。

6.3.2 QBP/RSP 患者情報(感染症・血型情報)照会メッセージ イベント(Q11/K11)

QBP/RSP 患者情報(感染症・血型情報)照会メッセージ

<u>QBP^Q11^QBP_Q11</u>	<u>Query By Parameter</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	N

<u>RSP^K11^RSP_ZP1</u>	<u>Segment Pattern Response</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- SEGMENT_PATTERN begin	RE
PID	Patient Identification	R
[{NK1}]	Next of Kin / Associated Parties	O
PV1	Patient Visit	R
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{OBX}]	Observation/Result	O
[{AL1}]	Allergy Information	O
[{IN1}]	Insurance	O
}]	--- SEGMENT_PATTERN end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- QPD-1については、本規約では定義しない。各施設での独自定義とする。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- ヒットした患者の数だけ、PID～IN1を繰り返す。
- NK1は緊急連絡先、勤務先を含む近親者情報の数だけ繰り返す。
- OBXは感染症・血型情報の数だけ繰り返す。
- IN1は患者が保有する保険情報の数だけ繰り返す。

6.3.3 QBP/RSP 患者情報(アレルギー情報)照会メッセージ イベント(Q11/K11)

QBP/RSP 患者情報(アレルギー情報)照会メッセージ

QBP^Q11^QBP_Q11	Query By Parameter	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	N

RSP^K11^RSP_ZP1	Segment Pattern Response	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- SEGMENT_PATTERN begin	RE
PID	Patient Identification	R
[PV1]	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
[{IAM}]	Patient adverse reaction information	O
}]	--- SEGMENT_PATTERN end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- QPD-1については、本規約では定義しない。各施設での独自定義とする。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- ヒットした患者の数だけ、PID～IAMを繰り返す。
- IAMはアレルギー情報の数だけ繰り返す。

6.3.4 QBP/RSP 患者情報(入退院歴)照会メッセージ イベント(Q11/K11)

ZセグメントとPV1、PV2セグメントを組み合わせることによって、複数の入退院歴を応答できるように定義した。

QBP/RSP 患者情報(入退院歴)照会メッセージ

QBP^Q11^QBP_Q11	Query By Parameter	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	N

RSP^K11^RSP_ZP1	Segment Pattern Response	Comment(JPN)
MSH	Message Header	R

<u>RSP^K11^RSP_ZP1</u>	<u>Segment Pattern Response</u>	<u>Comment (JPN)</u>
[{SFT}]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- SEGMENT_PATTERN begin	RE
PID	Patient Identification	R
{	--- HISTORY_INFORMATION begin	RE
ZHS	History Information	R
PV1	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
}	--- HISTORY_INFORMATION end	
}]	--- SEGMENT_PATTERN end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- QPD-1については、本規約では定義しない。各施設での独自定義とする。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- ヒットした患者の数だけ、PID～PV2を繰り返す。
- ZHS、PV1、PV2の組み合わせを歴情報の数だけ繰り返す。
- ZHSセグメントはPV1、PV2の歴の種別を示すセグメントとして定義する。

6.3.5 QBP/RSP 患者情報(受診歴)照会メッセージ イベント(Q11/K11)

ZセグメントとPV1、PV2セグメントを組み合わせることによって、複数の受診歴を応答できるように定義した。

QBP/RSP 患者情報(受診歴)照会メッセージ

<u>QBP^Q11^QBP_Q11</u>	<u>Query By Parameter</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	N

<u>RSP^K11^RSP_ZP1</u>	<u>Segment Pattern Response</u>	<u>Comment (JPN)</u>
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- SEGMENT_PATTERN begin	RE
PID	Patient Identification	R
{	--- HISTORY_INFORMATION begin	RE
ZHS	History Information	R

<u>RSP^K11^RSP_ZP1</u>	<u>Segment Pattern Response</u>	<u>Comment (JPN)</u>
PV1	Patient Visit	0
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	0
}	--- HISTORY_INFORMATION end	
}]	--- SEGMENT_PATTERN end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- QPD-1については、本規約では定義しない。各施設での独自定義とする。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- ヒットした患者の数だけ、PID～PV2を繰り返す。
- ZHS、 PV1、 PV2の組み合わせを歴情報の数だけ繰り返す
- ZHSセグメントはPV1、 PV2の歴の種別を示すセグメントとして定義する。

6.4 病名情報照会(QBP/RSP)

病名情報の照会には病名情報照会メッセージ (QBP) を用い、その場合のセグメントと構文規則は以下のとおりである。

6.4.1 QBP/RSP 病名情報照会メッセージ イベント(Q11/K11)

QBP/RSP 病名情報照会メッセージ

QBP^Q11^QBP_Q11	Query By Parameter	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
RCP	Response Control Parameters	R
[DSC]	Continuation Pointer	N

RSP^K11^RSP_ZP2	Segment Pattern Response	Comment (JPN)
MSH	Message Header	R
[{SFT}]	Software Segment	N
MSA	Message Acknowledgment	R
[{ERR}]	Error	O
QAK	Query Acknowledgement	R
QPD	Query Parameter Definition Segment	R
[{	--- SEGMENT_PATTERN begin	RE
PID	Patient Identification	R
[	--- PATIENT_VISIT begin	O
PV1	Patient Visit	O
[PV2]	Patient Visit - Additional Info.	O
]	--- PATIENT_VISIT end	
{	--- DETAIL_PROBLEM begin	RE
PRB	Detail Problem	R
[ZPR]	Extended Problem Information	O
[{ZPD}]	Extended Dental Formula Information	O
[{NTE}]	Notes & Comments (Problem Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Problem)	N
[{	--- ROLE(PROBLEM) begin	N
ROL	Role (Problem)	N
[{VAR}]	Variance (Role)	N
}]	--- ROLE(PROBLEM) end	
[{	--- DETAIL_PATHWAY begin	N
PTH	Detail Pathway	N
[{VAR}]	Variance (Pathway)	N
}]	--- DETAIL_PATHWAY end	
[{ZI1}]	Insuranc	O
[{	--- OBSERVATION/RESULT begin	N
OBX	Observation/Result	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Observation/Result Comments)	N

RSP^K11^RSP_ZP2	Segment Pattern Response	Comment (JPN)
}}	--- OBSERVATION/RESULT end	
[{	--- DETAIL_GOAL begin	N
GOL	Detail Goal	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Goal Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Goal)	N
[{	--- ROLE(GOAL) begin	N
ROL	Role (Goal)	R
[{VAR}]	Variance (Role)	N
}]	--- ROLE(GOAL) end	
[{	--- OBSERVATION/RESULT begin	N
OBX	Observation/Result	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Observation/Result Comments)	N
}]	--- OBSERVATION/RESULT end	
}]	--- DETAIL_GOAL end	
[{	--- ORDER begin	RE
ORC	Common Order	R
[	--- ORDER_DETAIL_SEGMENT begin	N
OBR	Order Detail Segment	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Order Detail Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Order)	N
[{	--- OBSERVATION/RESULT begin	N
OBX	Observation/Result	N
[{NTE}]	Notes & Comments (Observation l Comments)	N
[{VAR}]	Variance (Observation/Result)	N
}]	--- OBSERVATION/RESULT end	
]	--- ORDER_DETAIL_SEGMENT end	
}]	--- ORDER end	
}	--- DETAIL_PROBLEM end	
}]	--- SEGMENT_PATTERN end	
[DSC]	Continuation Pointer	N

- QPD-1については、本規約では定義しない。各施設での独自定義とする。
- MSHはメッセージに一つ必須である。
- ヒットした患者の数だけ、PID～ZI1を繰り返す。
- PRB、ZPR、ZI1をセットで繰り返す。
- ZPRは合成語病名における病名と修飾語の交換用コード及び合成語病名に対するコメントを表現する。
- ZPDは歯科病名の場合に、病名を適用する部位（歯式）を歯牙単位で繰り返す。
- ZI1は病名に付随する保険情報を表現し、適用する数だけ繰り返す。

7. 関連セグメント詳細

セグメントの解説の最初にセグメント属性表を設けている。詳細は JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「2. 使用しているHL 7について」を参照のこと。以下にその要約を示す。

SEQ : セグメント ID に続くフィールド連番

LEN : フィールドの最大長

DT : フィールドのデータ型 (データ型の解説を参照)

OPT/Japan : フィールドにおける値の省略の可否(Japan は JAHIS 使用での取り扱い)

R - 必須

RE - 存在すれば必須 (送信側アプリケーションは、該当データがあれば送信しなければならないが、存在しなければ省略する)

C - トリガーイベントおよびその他のフィールド条件による

O - オプション

X - 本規約では使用しない

B - HL7 の旧バージョンとの互換性のために残されているフィールド

N - 使用しない (関係者の合意のもとに関係システム内限定で使用可)

W - 取り消し

RP# : フィールド成分の反復の可否

N - 反復不可

Y - 反復可、反復回数の制限がある場合続く数値で指定
(整数) 反復数の上限

TBL# : フィールドで使用する HL7 表ないし使用者定義表の番号

ELEMENT NAME : フィールドの名称

* : JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」と差異があることを示す

◇ : HL7 V2.5 と差異があることを示す

7.1 AL1 - Patient Allergy Information Segment 患者アレルギー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.2 ERR - Error Segment エラー情報セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.3 EVN - Event Type Segment 事象型セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.4 IAM - Patient Adverse Reaction Information Segment 副作用情報セグメント

IAM セグメントは個人／患者における種々の副作用情報を示す。殆どの情報は使用者定義表で与えられる。個々の IAM セグメントは個人／患者に対する 1 つの副作用について記述する。

HL7属性表 - IAM - Patient Adverse Reaction Information Segment 副作用情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	R	R			Set ID – IAM セットID– IAM
2	250	CWE	O	O		0127	Allergen Type Code アレルゲン分類
3	250	CWE	R	R			Allergen Code/Mnemonic/Description アレルゲン情報
4	250	CWE	O	O		0128	Allergy Severity Code アレルギー重症度
5	15	ST	O	O	Y		Allergy Reaction Code アレルギー反応情報
6	250	CNE	R	R		0323	Allergy Action Code アレルギーアクションコード
7	427	EI	C	C			Allergy Unique Identifier アレルギー識別情報
8	60	ST	O	O			Action Reason アレルギー情報追加・変更理由
9	250	CWE	O	O		0436	Sensitivity to Causative Agent Code アレルギー物質に対する感受性
10	250	CWE	O	O			Allergen Group Code/Mnemonic/Description アレルゲン群情報
11	8	DT	O	O			Onset Date アレルギー発症日
12	60	ST	O	O			Onset Date Text アレルギー発症時期
13	8	TS	O	O			Reported Date/Time 情報提供日時
14	250	XP	O	O			Reported By 情報提供者
15	250	CWE	O	O		0063	Relationship to Patient Code 情報提供者と患者の続柄
16	250	CWE	O	N			Alert Device Code 要注意物質コード
17	250	CWE	O	O		0438	Allergy Clinical Status Code アレルギー臨床確認状況
18	250	XCN	O	O			Statused by Person 確認者
19	250	XON	O	O			Statused by Organization 確認機関
20	8	TS	O	O			Statused at Date/Time 確認日時

IAM フィールド定義

IAM-1 Set ID – IAM セット ID - IAM (SI) 01612

定義：このフィールドはこのトランザクションにおける番号を示す。そのセグメントが最初に現れた時はこのシーケンス番号は1でなければならない。2回目の時は2，といった具合である。

IAM-2 Allergen Type Code アレルゲン分類 (CWE) 00204

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはアレルギーを分類（薬剤、食物、花粉他）する。推奨値は使用者定義表 0127 アレルゲン分類を参照のこと。

使用者定義表 0127 - Allergy Type アレルゲン分類

Value	Description
DA	Drug Allergy 薬剤アレルギー
FA	Food Allergy 食事アレルギー
MA	Miscellaneous Allergy 様々なアレルギー
MC	Miscellaneous Contraindication 様々な禁忌
EA	Environmental Allergy 環境アレルギー
AA	Animal Allergy 動物アレルギー
PA	Plant Allergy 植物アレルギー
LA	Pollen Allergy 花粉アレルギー

IAM-3 Allergen Code/Mnemonic/Description アレルゲン情報 (CWE) 00205

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは特定のアレルゲンを一意に識別する。この成分は幾つかの外部のコーディングシステム（必ず識別される必要有り）に一致することがあり、また、ローカルである場合、多くの文章または備忘録であることがある。

もし、システムが一意的識別情報で特定のアレルギーに対するアレルゲンコードを維持するのであれば、そして2つのシステムでIAMの更新モードを使うことに合意するのであれば、このフィールドはIAM-8 アレルギー識別情報の代わりに一意的識別情報としてアレルゲンコードを使うことができる。これはスナップショット処理において一意的識別情報のためのアレルゲンコードを使うことを阻むものではない。

【病名】本規約では、アレルゲンの識別に使用するコードとして、下記例のように薬剤アレルギーの場合はHOT9を推奨する。その場合のコーディングシステム名は「HOT」とする。

例：IAM|1|DA^薬剤アレルギー^HL70127|110618301^ペニシリン^HOT|...

IAM-4 Allergy Severity Code アレルギー重症度 (CWE) 00206

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはアレルギーの重症度を示す。推奨値は使用者定義表 0128 アレルギー重症度を参照のこと。

IAM-5 Allergy Reaction Code アレルギー反応情報 (ST) 00207

定義：このフィールドは報告されている特定のアレルギー反応情報を示す。この成分は幾つかの外部の標準的なコーディングシステムに一致することがあり、また、ローカルである場合、多くの文章または備忘録であることがある。（例：痙攣、くしゃみ、発疹、他）

IAM-6 Allergy Action Code アレルギーアクションコード (CNE) 01551

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは記録の状態を定義したコードを示す。アレルギー関連のメッセージを差削除、または既に送ったアレルギーメッセージの更新のための送信に使うことができる。推奨値についてはHL7表 0323 アクションコードを参照のこと。

HL7表 0323 – Action Code アクションコード

Value	Description	Comments
A	Add/Insert 追加/挿入	
D	Delete 削除	
U	Update 更新	
X	No change 変更なし	

IAM-7 Allergy Unique Identifier アレルギー識別情報 (EI) 01552

成分： <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは個人に対するひとつのアレルギーを一意的に識別する値を示す。それは特定の個人に対するすべてのセグメントやメッセージに対して一意的である。もしシステムがアレルゲンコードを個々のアレルギーに対する一意的識別情報として維持するのなら、このフィールドは使っては成らない。

このフィールドは条件によって使われる。もし、そのフィールドが受信側システムで一意的にアレルギーを識別できる場合は、この代わりのフィールドとしてIAM-3 アレルゲン情報を用いる。

IAM-8 Action Reason アレルギー情報追加、変更理由 (ST) 01553

定義：このフィールドはIAM-7 アレルギーアクションコードフィールドで示される行動の理由を示す。

IAM-9 Sensitivity to Causative Agent Code アレルギー物質に対する感受性 (CWE) 01554

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは何故その患者が、その物質に触れてはいけなかったかの理由を示す。推奨値は使用者定義表 0436-アレルギー物質に対する感受性を参照のこと。

使用者定義表 0436 - Sensitivity to Causative Agent Code アレルギー物質に対する感受性

Value	Description	Comments
AD	Adverse Reaction (Not otherwise classified) 他に分類できない副作用	
AL	Allergy アレルギー	
CT	Contraindication 禁忌	
IN	Intolerance 過敏症	

IAM-10 Allergen Group Code/Mnemonic/Description アレルゲン群情報 (CWE) 01555

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドはアレルゲン情報 (IAM-3) とアレルゲン群情報 (IAM-10) 両方を通信する必要がある時に、アレルゲン群を一意的に識別するために用いられるコード、略語、記述を示す。システム間でどの薬剤がどの薬剤群に属するか (例えば Bactrim と Sulfa drugs、Ceclor と Penicillins/Cephalosporins) を把握するために特定の薬剤アレルギーと薬剤群を通信したい時、特定の薬剤アレルギーを IAM-3 で、薬剤群を IAM-10 で送る。しかしながら、1つの群しか送れないため、IAM-3 は主要なアレルギー識別情報のみを送ることになる。

IAM-11 Onset Date アレルギー発症日 (DT) 01556

定義: このフィールドは最初の反応があった実際の日付を示す。

IAM-12 Onset Date Text アレルギー発症時期 (ST) 01557

定義: このフィールドは正確な日付がわからない時に、最初の反応があった時期を文章で記述したものである。(例えば、青春期、少年期、1990 年春)

IAM-13 Reported Date/Time 情報提供日時 (TS) 01558

成分: <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドはそのアレルギーが医療提供者に情報提供された日時を示す。

IAM-14 Reported By 情報提供者 (XPN) 01459

成分: <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

定義: このフィールドは医療提供者へ、IAM-13 情報提供日時にアレルギー情報を提供した人の名前を示す。

IAM-15 Relationship to Patient Code 情報提供者と患者の関係 (CWE) 01560

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは患者にアレルギー情報を提供した人と患者の続柄を示す。NK1-3 が使用する表と同じものを使用する。推奨値については使用者定義表 0063 続柄を参照のこと。例えば、兄弟、姉妹、母親、父親、友人、配偶者、その他が含まれる。

IAM-16 Alert Device Code 要注意物質コード (CWE) 01561

定義: このフィールドは患者が携帯する、もしくは身につける可能性のあるアレルギー上要注意物品を示す。

IAM-17 Allergy Clinical Status Code アレルギー臨床確認状況 (CWE) 01562

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドはそのアレルギーの確認状態を示す。推奨値は使用者定義表 0438-アレルギー臨床状態を参照のこと。

使用者定義表 0438 - Allergy Clinical Status アレルギー臨床状態

Value	Description	Comments
U	Unconfirmed 未確認	
P	Pending 保留	
S	Suspect 疑わしい	

Value	Description	Comments
C	Confirmed or verified 確認済	
I	Confirmed but inactive 確認済（非活性）	
E	Erroneous 誤り	
D	Doubt raised 疑問有り	

IAM-18 Stated by Person 確認者 (XCN) 01563

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義: このフィールドはアレルギー臨床状態を指定した医療提供者を示す。

(例: ...|Smith^John^J^III^DR^MD|...)

IAM-19 Stated by Organization 確認機関 (XON) 01564

成分: <Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <ID Number (NM)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Organization Identifier (ST)>

定義: このフィールドはアレルギー情報を更新した医療提供組織の名称を示す。(例: General Hospital)

IAM-20 Stated at Date/Time 確認日時 (TS) 01565

成分: <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドはIAM-19 確認機関に所属するIAM-18 確認者がアレルギー情報を更新した日時を示す。

7.5 IN1/ZI1 - Insurance Segment 保険セグメント

ZI1 セグメントは病名情報通知のときに用いる保険適用範囲情報を示しており、ZI1 セグメントの内容は IN1 セグメントと同様とする。それ以外については、JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.6 MSA - Message Acknowledgment Segment メッセージ応答セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.7 MSH - Message Header Segment メッセージ・ヘッダー・セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.8 NK1 - Next of Kin / Associated Parties Segment 近親者情報セグメント

NK1 セグメントは患者の近親者その他の関係者に関する情報を示す。どの関係者も識別される。NK1-1 セット ID を使って、複数の NK1 セグメントを患者属性として送ることができる。

もし、個人または組織が複数の役割を果たす場合、例えばある人が緊急連絡先であり親戚である場合、NK1 セグメントは個々の役割（7 番目のフィールド）にあわせて複数送ることを推奨する。

HL7属性表—NK1—Next of Kin / Associated Parties Segment 近親者情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	R	R			Set ID - NK1 セットID
2	250	XP	O	O	Y	0063	Name 氏名
3	250	CWE	O	O			Relationship 続柄
4	250	XAD	O	O	Y		Address 住所
5	250	XTN	O	O	Y		Phone Number 電話番号
6	250	XTN	O	O	Y		Business Phone Number 勤務先電話番号
7	250	CWE	O	O		0131	Contact Role 役割
8	8	DT	O	O			Start Date 役割の開始日
9	8	DT	O	O			End Date 役割の終了日
10	60	ST	O	N			Next of Kin / Associated Parties Job Title 肩書
11	20	JCC	O	N			Next of Kin / Associated Parties Job Code/Class 職種・職位
12	250	CX	O	N			Next of Kin / Associated Parties Employee Number 従業員番号
13	250	XON	O	O	Y		Organization Name - NK1 所属組織名
14	250	CWE	O	N			Marital Status 結婚状態
15	1	IS	O	O			Administrative Sex 性別
16	26	TS	O	O			Date/Time of Birth 生年月日
17	2	IS	O	N	Y		Living Dependency 生活依存
18	2	IS	O	N	Y		Ambulatory Status 介護区分
19	250	CWE	O	N	Y		Citizenship 市民権情報
20	250	CWE	O	N			Primary Language 使用言語
21	2	IS	O	N			Living Arrangement 生活様式
22	250	CWE	O	N			Publicity Code 周知標識
23	1	ID	O	N			Protection Indicator 保護標識
24	2	IS	O	N			Student Indicator 学生標識
25	250	CWE	O	N			Religion 宗教
26	250	XP	O	N	Y		Mother's Maiden Name 母親の旧姓
27	250	CWE	O	N			Nationality 国籍
28	250	CWE	O	N	Y		Ethnic Group 人種のグループ
29	250	CWE	O	N	Y		Contact Reason 連絡理由
30	250	XP	O	O	Y		Contact Person's Name 連絡先の名前
31	250	XTN	O	O	Y		Contact Person's Telephone Number 連絡先の電話番号
32	250	XAD	O	O	Y		Contact Person's Address 連絡先の住所
33	250	CX	O	O	Y		Next of Kin/Associated Party's Identifiers 近親者識別情報
34	2	IS	O	N			Job Status 職業状態
35	250	CWE	O	N	Y		Race 人種
36	2	IS	O	N			Handicap 障害情報
37	16	ST	O	N			Contact Person Social Security Number 連絡先の社会保険番号
38	250	ST	O	N			Next of Kin Birth Place 近親者生誕地
39	2	IS	O	N			VIP Indicator VIP標識

NK1 フィールド定義

NK1-1 Set ID - NK1 セット ID - NK1 (SI) 00190

定義：このフィールドはこのトランザクションにおける番号を示す。そのセグメントが最初に現れた時はこのシーケンス番号は1でなければならない。2回目の時は2、といった具合である。

NK1-2 Name 氏名 (XPN) 00191

成分: <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

定義: このフィールドは近親者または関係者の氏名を示す。同じ個人に対して複数の名前が許容されているが、必ず法的な名前が最初に送られなければならない。法的な名前を送らない時は、最初に反復区切り文字を送らなければならない。有効な値については HL7 表 0200 名前タイプコードを参照のこと。

NK1-3 Relationship 続柄 (CWE) 00192

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは患者と近親者／関係者の関係を示す。推奨値については使用者定義表 0063 続柄を参照のこと。

使用者定義表 0063 - Associate 続柄

Value	Description	Comment
SEL	Self 本人	
SPO	Spouse 配偶者	
DOM	Life partner 共同生活者	
CHD	Child 子供	
GCH	Grandchild 孫	
NCH	Natural child 本来の子供	
SCH	Stepchild 継子	
FCH	Foster child 里子	
DEP	Handicapped dependent 障害で扶養されている	
WRD	Ward of court 保護観察	
PAR	Parent 親	
MTH	Mother 母親	
FTH	Father 父親	
CGV	Care giver 介護者	
GRD	Guardian 保護者	
GRP	Grandparent 祖父母	
EXF	Extended family 拡大家族	
SIB	Sibling 兄弟姉妹	
BRO	Brother 兄弟	
SIS	Sister 姉妹	
FND	Friend 友人	
OAD	Other adult その他の成人	
EME	Employee 従業員	
EMR	Employer 雇い主	
ASC	Associate 仲間	
EMC	Emergency contact 緊急連絡先	
OWN	Owner 所有者	
TRA	Trainer 調教師	
MGR	Manager 管理者	
NON	None なし	
UNK	Unknown 不明	
OTH	Other その他	

NK1-4 Address 住所 (XAD) 00193

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address

Representation Code (ID)> ^ <Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^
<Expiration Date (TS)>

定義：このフィールドは近親者／関係者の住所を示す。同じ個人に複数の住所が許容される。現住所が最初に送られなければならない。もし、現住所が送られない場合は、反復区切り文字を最初に送らなければならない。

NK1-5 Phone Number 電話番号 (XTN) 00194

成分： <Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義：このフィールドは近親者／関係者の電話番号を示している。同じ個人に対して複数の電話番号が許される。主要な電話番号が最初に送られなければならない。もし、主要な電話番号が送られない場合は、反復区切り文字を最初に送らなければならない。有効な値についてはHL7表0201 電話連絡使用コードと HL7 表 0202 電話連絡手段区分を参照のこと。

NK1-6 Business Phone Number 勤務先電話番号 (XTN) 00195

成分： <Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義：このフィールドでは近親者／関係者の職場の電話番号を示す。同じ個人に対して複数の電話番号が許容される。主要な職場の電話番号が最初に送らなければならない。もし、主要な職場の電話番号が送られない場合は、反復区切り文字を最初に送らなければならない。有効な値についてはHL7表0201 電話通信利用コード、HL7表0202 電話通信機器種別を参照のこと。

NK1-7 Contact Role 役割 (CWE) 00196

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは特別な関係を示す。推奨値については使用者定義表 0131 役割を参照のこと。このフィールドはその近親者／関係者が患者に関してどのような役割であるかを示す。

使用者定義表 0131 - Contact Role 役割

Value	Description	Comment
E	Employer 雇用者	
C	Emergency Contact 緊急連絡先	
F	Federal Agency 連邦機関	
I	Insurance Company 保険会社	
N	Next-of-Kin 近親者	
S	State Agency 州機関	
O	Other その他	
U	Unknown 不明	

NK1-8 Start Date 役割の開始日 (DT) 00197

定義：このフィールドはその役割が始まった日を示す。

NK1-9 End Date 役割の終了日 (DT) 00198

定義：このフィールドはその役割が終わった日を示す。

NK1-10 Next of Kin / Associated Parties Job Title 肩書 (ST) 00199

定義：このフィールドは近親者／関係者の職場での肩書きを示す。しかしながら、役割が患者の雇い主の場合は、このフィールドは患者の肩書きを示す。

NK1-11 Next of Kin / Associated Parties Job Code/Class 職種・職位 (JCC) 00200

定義：このフィールドは近親者／関係者の職場における雇用者の職業コードと従業員の職位を示す。しかしながら、役割が患者の雇用者の場合は、このフィールドは患者自身の職業コードと職位を示す。

NK1-12 Next of Kin / Associated Parties Employee Number 従業員番号 (CX) 00201

定義：このフィールドは雇用者が近親者または従業員である従業員に割り当てた番号を示す。しかしながら、役割が患者の雇用者の場合は、このフィールドは患者自身の従業員番号を示す。

- NK1-13 Organization Name - NK1 所属組織名- NK1 (XON) 00202**
成分: <Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <ID Number (NM)> ^
<Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^
<Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)>
^ <Organization Identifier (ST)>
定義: このフィールドは近親者／関係者が勤務する組織の名称を示す。このフィールドは関係者が働く会社組織の名前を伝えることにも使われる。同じ組織に対して複数の名前が許される。もし複数の名前を送る時は、法的な名前が最初に送られる必要がある。もし法的な名前が送られない場合は、反復区切り文字が最初に送られる必要がある。
- NK1-14 Marital Status 結婚状態 (CWE) 00119**
定義: このフィールドは近親者／関係者の結婚状態を示す。推奨値は使用者定義表 0002 結婚状態を参照のこと。
- NK1-15 Administrative Sex 性別 (IS) 00111**
定義: このフィールドは近親者／関係者の性別を示す。推奨値は使用者定義表 001 性別を参照のこと。
- NK1-16 Date/Time of Birth 生年月日 (TS) 00110**
成分: <Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>
定義: このフィールドは近親者／関係者の生年月日を示す。
- NK1-17 Living Dependency 生活依存 (IS) 00755**
定義: このフィールドは患者の医療ニーズに関係する、特別な生活の状態（例えば配偶者が患者に扶養されている、エレベータがない建物）を示す。
- NK1-18 Ambulatory Status 介護区分 (IS) 00145**
定義: このフィールドは近親者／関係者の移動能力を示す。
- NK1-19 Citizenship 市民権情報 (CWE) 00129**
定義: このフィールドは近親者／関係者の市民権情報を示す。
- NK1-20 Primary Language 使用言語 (CWE) 00118**
定義: このフィールドは近親者／関係者が主に話す言語を示す。
- NK1-21 Living Arrangement 生活様式 (IS) 00742**
定義: このフィールドは関係者の住居における生活様式を示す。
- NK1-22 Publicity Code 周知標識 (CWE) 00743**
定義: このフィールドは近親者／関係者がどの程度（例: 秘密、家族のみ）の周知を許容するかを示す。
- NK1-23 Protection Indicator 保護標識 (ID) 00744**
定義: このフィールドは十分な権限を持たない使用者から情報照会を受けた時に近親者／関係者がどの程度データを保護したいかを示す。
- NK1-24 Student Indicator 学生標識 (IS) 00745**
定義: このフィールドは近親者／関係者が現在学生であるか否か、近親者／関係者が全日制の学生か、定時制の学生かを示す。
- NK1-25 Religion 宗教 (CWE) 00120**
定義: このフィールドは近親者／関係者の信仰する宗教を示す。
- NK1-26 Mother's Maiden Name 母親の旧姓 (XPN) 00109**
定義: このフィールドは近親者／関係者の母親の旧姓を示す。
- NK1-27 Nationality 国籍 (CWE) 00739**
定義: このフィールドでは近親者／関係者が属する国、または国際グループを識別するコードを示す。
- NK1-28 Ethnic Group 人種のグループ (CWE) 00125**
定義: このフィールドは近親者／関係者が属する人種のグループを示す。
- NK1-29 Contact Reason 連絡理由 (CWE) 00747**
定義: このフィールドでは連絡先をどのようなときに利用すべきかを示す。

NK1-30 Contact Person's Name 連絡先の名前 (XPN) 00748

成分: <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)>

定義: このフィールドは NK1-3 続柄で示される関係の値により連絡する人の名前を示す。このフィールドは主に NK1 が組織である時に必要となる。法的な名前が最初に送られる必要がある。有効な値は HL7 表 0200 名前タイプコードを参照のこと。

NK1-31 Contact Person's Telephone Number 連絡先の電話番号 (XTN) 00749

成分: <Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義: このフィールドは NK1-3 続柄で定義された関係の値によって連絡する人の電話番号を示す。このフィールドは主に NK1 が組織である時に必要となる。主な電話番号が最初に送られる必要がある。もし、主要な電話番号を送らないときは、反復区切り文字を最初に送られる必要がある。有効な値については HL7 表 0201 電話連絡使用コードと HL7 表 0202 電話連絡手段区分を参照のこと。

NK1-32 Contact Person's Address 連絡先の住所 (XAD) 00750

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

定義: このフィールドは NK1-3 続柄で定義された関係の値によって連絡する人の住所を示す。このフィールドは主に NK1 が組織である時に必要となる。複数の住所を送る時は、最初に郵送用の住所を送らなければならない。

NK1-33 Next of Kin/Associated Party's Identifiers 近親者識別情報 (CX) 00751

成分: <ID Number (ST)> ^ <heck Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Effective Date (DT)> ^ <Expiration Date (DT)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義: このフィールドは近親者／関係者の識別情報、例えば社会保険番号、運転免許番号等を示す。

NK1-34 Job Status 職業状態 (IS) 00752

定義: このフィールドは近親者／関係者の職業状態を示す。

NK1-35 Race 人種 (CWE) 00113

定義: このフィールドは近親者／関係者の人種を示す。

NK1-36 Handicap 障害情報 (IS) 00753

定義: このフィールドは関係者の身体障害について記述する。

NK1-37 Contact Person Social Security Number 連絡先の社会保険番号 (ST) 00754

定義: アメリカでは、このフィールドでは連絡者の社会保険番号を示す。

NK1-38 Next of Kin Birth Place 近親者生誕地 (ST) 01905

定義: このフィールドは近親者の生誕地を示す。

NK1-39 VIP Indicator VIP 標識 (IS) 00146

定義: このフィールドは近親者の VIP 標識を示す。

7.9 OBX - Observation/Result Segment 検査結果セグメント

OBX セグメントは単一検査あるいは部分検査を転送するのに使用される。それは分割不可能なレポートの最小単位に相当する。

【病名】本規約では、ADT メッセージ内で PID セグメントに付随する OBX セグメントにおいて、感染症・血型等のプロフィール情報を部門システムに伝達する目的で主に使用する。

HL7属性表－OBX－Observation/Result Segment 検査結果セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - OBX セットID
2	3	ID	C	R		0125	Value Type 値型
3	250	CWE	R	R			Observation Identifier 検査項目
4	20	ST	C	C			Observation Sub-ID 検査副ID
5	65536	*	C	C	Y		Observation Value 検査結果
6	250	CWE	O	O			Units 単位
7	60	ST	O	O			References Range 基準値範囲
8	5	IS	O	O	Y/5	0078	Abnormal Flags 異常フラグ
9	5	NM	O	O			Probability 確率
10	2	ID	O	O	Y	0080	Nature of Abnormal Test 異常検査の性質
11	1	ID	R	R		0085	Observ Result Status 検査結果状態
12	26	TS	O	O			Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日
13	20	ST	O	O			User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検
14	26	TS	O	O			Date/Time of the Observation 検査日時
15	250	CWE	O	O			Producer's ID 実施者ID
16	250	XCN	O	O	Y		Responsible Observer 検査責任者
17	250	CWE	O	O	Y		Observation Method 検査方法
18	22	EI	O	O	Y		Equipment Instance Identifier 装置識別ID
19	26	TS	O	O			Date/Time of the Analysis 分析日付

OBX フィールド定義

OBX-1 Set ID-OBX セットID (SI) 00569

定義：同一の OBR セグメントに対し 1 から付番される通し番号。

OBX-2 Value Type 値型 (ID) 00570

定義：OBX 内の検査結果値のフォーマット。値が CWE である場合、結果はコード化入力値でなければならない。値型が TX または FT である場合、結果はテキスト群である。値型の検査で採りうる値は HL7 表 0125-値型に列記される(5.4 データ型を参照)。たとえば、XPN は成分区切り文字により分離した 14 個の成分から成る。NM は有効な型であるが、通常数字として報告される検査では、結果の一部として非数値文字が報告されることがあるので(結果が測定器で計りきれないことを示すために>300 を使う場合など)、文字列(ST)データ型を持つことがある。たとえば">300"では、">"は記号であり桁"300"は数値と考えられる。

以下を除くすべての HL7 データ型が有効である。

CM: 特定のデータでないから。

CQ: OBX-5-検査値の単位は、OBX-6-単位に必ず明示的に指定されるから。

SI シーケンス ID: HL7 メッセージセグメント以外に適用されないから。

実際の検査値が OBX では送られていないが、他のどこかに存在する場合、値は RP(参照ポインタ)を使用しなければならない。たとえば、検査が画像(ドキュメント関連画像あるいは医学関連画像)から成る場合、画像そのものは OBX で送ることができない。その場合送信システムは、参照ポインタを送信するよう選択することができる。受信システム側は、ACR-NEMA などの他の標準インターフェースにより、あるいは適切なデータベースサーバーにより実際の画像へアクセスする必要がある場合は、いつでもこの参照ポインタを使用することができる。

HL7表 0125 - Value type 値型

Value	Description
-------	-------------

Value	Description
AD	Address 住所
CE	Coded Entry コード化値
CF	Coded Element With Formatted Values 書式付コード化値
CK	Composite ID With Check Digit 点検数字付き複合 ID
CN	Composite ID And Name 複合 ID と名前
CP	Composite Price 合成価格
CX	Extended Composite ID With Check Digit 検査数字を備えた拡張合成 ID
DT	Date 日付
ED	Encapsulated Data カプセルに入れられたデータ
FT	Formatted Text (Display) 書式付テキスト (表示)
MO	Money 貨幣
NM	Numeric 数値
PN	Person Name 人名
RP	Reference Pointer 参照ポインタ
SN	Structured Numeric 構造化した数値
ST	String Data. 文字列データ
TM	Time 時間
TN	Telephone Number 電話番号
TS	Time Stamp (Date & Time) 時間スタンプ (日時)
TX	Text Data (Display) テキストデータ (表示)
XAD	Extended Address 拡張アドレス
XCN	Extended Composite Name And Number For Persons 人の拡張合成名前および番号
XON	Extended Composite Name And Number For Organizations 組織の拡張合成名前および番号
XPN	Extended Person Number 拡張人番号 (人名)
XTN	Extended Telecommunications Number 拡張遠隔通信番号

値型の構成成分については、2.5データ型を参照のこと

OBX-3 Observation Identifier 検査項目 ID (CWE) 0057

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 検査項目を表す一意な識別子。検査結果コメントをセットする場合検査項目 ID を接尾辞で修飾したコードを用いる。検査結果コメントの扱いを参照。

大半のシステムでは、識別子は受信システムが検査情報を処理するために、他の検査属性を列記した検査項目マスタテーブルを参照するために使用される。検査 ID と検査項目マスタテーブルとの関係は、請求記録中の課金コードと課金マスタテーブルの関係に類似している。

【病名】感染症・血液型情報などの患者身体情報を送信する場合は、LOINC の使用を推奨する。

OBX-4 Observation Sub ID 検査副 ID (ST) 00572

定義: 1 つの OBR の下で編成された複数の OBX セグメントが同じ検査項目 ID を持つ場合、それぞれの OBX セグメントを識別するのに使う。たとえば、胸部 X 線レポートには独立した 3 つの診断が含まれることがある。標準では、3 つの OBX セグメント(1 つの診断所見に 1 つの OBX セグメント)が必要である。これらの OBX セグメントの 1 番目のサブ ID に 1、2 番目のサブ ID に 2、および 3 番目のサブ ID に 3 を入れることにより、HL7 は、編集あるいは交換に際し各 OBX セグメントを一意に識別することができる。

サブ識別子は、外科病理学などのレポートで関連成分をグループ化するのにも使われる。外科病理学レポートでは、1 回の手術により得られた組織をすべて 1 つのレポートにまとめるということは昔からよくある。胆嚢および虫垂の検査を記述した単一の外科病理学レポートを考えてみる。このレポートは概ね図 7.9.1 に示すように転送されるだろう。

```

OBR|1|||88304&SURG PATH REPORT...
OBX|1|CWE|88304&ANT|1|T57000^GALLBLADDER^SNM...
OBX|2|TX|88304&GDT|1|THIS IS A NORMAL GALLBLADDER...
OBX|3|TX|88304&MDT|1|MICROSCOPIC EXAM SHOWS HISTOLOGICALLY
NORMAL GALLBLADDER TISSUE...
OBX|4|CWE|88364&IMP|1|M-00100^NML^SNM...
OBX|5|CWE|88304&ANT|2|T66000^APPENDIX^SNM...
OBX|6|TX|88304&GDT|2|THIS IS A RED, INFLAMED, SWOLLEN, BOGGY APPENDIX...
OBX|7|TX|88304&MDT|2|INFILTRATION WITH MANY PMN's - INDICATING INFLAMMATORY
CHANGE...
OBX|8|CWE|88304&IMP|2|M-40000^INFLAMMATION NOS^SNM...

```

図 7.9.1 Example of sub-identifier usage

図 7.9.1 の例では、レポートの各成分に対して 2 つのセグメントがある(2 つある組織のそれぞれに対して 1 つのセグメント)。このように、88304&ANT セグメントが 2 個存在する；88304&GDT セグメントが 2 個存在する。88304&MDT セグメントが 2 個存在する。胆嚢に適用されるセグメントはすべてサブ識別子として 1 を持つ。虫垂に適用されるセグメントはすべてサブ識別子「2」を持つ。

OBX-5 Observation Value 検査結果値 (*) 00573

定義：検査実施者により検査された検査結果値。検査結果値はこのセグメント中の OBX-2 値型で設定されるデータ型に応じて表記される。このフィールドは OBX セグメントの必須フィールドである。数値なのかあるいは短いテキストなのかどうかにかかわらず、回答は ASCII 文字コードで記録されるものとする。

数値型の検査結果であっても比較演算子や接尾辞を持つ場合、値型が文字列 ST の場合と構造化数値 SN の場合によって、検査結果値の表記が異なるので注意、例えば、ST 型では 100 以上(>100)や 2+ であるが、SN 型では >^100 や ^2^+ となる。可能な限り SN 型を使用することを推奨する。

【病名】感染症・血液型情報の送信：

PID セグメントに付随する一連の OBX セグメントで、感染症・血液型などの患者身体情報を記述する場合、例えば以下のような表記を行う。

例：

```
OBX|1|ST|883-9^血液型ABO式^LN||AB|||||F||20140125
OBX|2|CWE|13317-3^MRSA^LN||Y^陽性^HL70532|||||F||20140210
OBX|3|CWE|51659-1^HBs抗原^LN||ASKU^疑陽性^HL70532|||||F||20140210
OBX|4|CWE|53379-4^HIV^LN||UNK^不明^HL70532|||||F||20140210...
```

項目を特定するのに使用するコードとして、本規約では LOINC を推奨する。また、感染症の「陽性」「陰性」「疑陽性」などの値の表現には HL7 表 0532 を使用する。

HL7表0532 - 拡張されたYes/No 標識

Value	Description
NI	未検査
N	陰性
Y	陽性
UNK	不明
ASKU	疑陽性

OBX-6 Units 単位 (CWE) 00574

成分：<Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：単位のデータ型は CWE データ型である。

OBX-7 References Range 基準値範囲 (ST) 00575

定義：検査で有毒物質の量を計測する場合、範囲の上限により毒性限界を表す。

OBX-8 Abnormal Flags 異常フラグ (IS) 00576

定義：結果の正常状態を示すテーブルルックアップ。所見（正常、異常）フラグに用いる。

使用者定義表 0078 - Abnormal flags 異常フラグ

Value	Description
L	Below low normal 基準値下限以下
H	Above high normal 基準値上限以上
LL	Below lower panic limits パニック下限以下
HH	Above upper panic limits パニック上限以上
<	Below absolute low-off instrument scale 測定限界下限未満
>	Above absolute high-off instrument scale 測定限界上限超
N	Normal (applies to non-numeric results) 正常（非数値結果に適用）
A	Abnormal (applies to non-numeric results) 異常（非数値結果に適用）
AA	Very abnormal (applies to non-numeric units, analogous to panic limits for numeric units) 非常に異常（数値単位のパニック値に対応するが、これは非数値単位に適用される）
null	No range defined, or normal ranges don't apply 範囲未定義、もしくは正常が適用されない
U	Significant change up 大幅な上昇変化

Value	Description
D	Significant change down 大幅な下降変化
B	Better--use when direction not relevant 改善--方向が適用されない場合使用
W	Worse--use when direction not relevant 悪化--方向が適用されない場合使用
微生物感受性の場合のみ	
S	Susceptible 敏感
R	Resistant 耐性
I	Intermediate 中間
MS	Moderately susceptible 少し敏感
VS	Very susceptible 過敏

OBX-9 Probability 確率 (NM) 00577

定義：定性値を持つ結果の場合、結果が真である確率(結果が特定のコードとなる確率)。

OBX-10 Nature Of Abnormal Test 異常検査の性質 (ID) 00578

定義：判定の元になった集団を指示。

HL7表 0080 - Nature of Abnormal Testing 例外検査の性質

Value	Description
A	An age-based population 年齢別分布
N	None - generic normal range なし -- 一般正常範囲
R	A race-based population 人種別分布
S	A sex-based population 性別分布
SP	Species 種
B	Breed 交配
ST	Strain 血統

OBX-11 Observ Result Status 検査結果状態 (ID) 00579

定義：採りうるコードについては、HL7表 0085－検査結果状態－を参照。このフィールドは、1つの検査項目についての、現在の結果完了状態を反映する。

【病名】感染症・血液型などの患者身体情報を表現する場合には、最終結果の情報という意味で、Fを使用する。

HL7表 0085 - Observation Result Status Codes Interpretation 検査結果状態

Value	Description
C	Record coming over is a correction and thus replaces a final result 到着レコードは修正であり結果を書き換え
D	Deletes the OBX record OBX レコードを削除する
F	Final results; Can only be changed with a corrected result. 最終結果： 修正結果でのみ変更可能
I	Specimen in lab; results pending 臨床検査室の検体；結果保留
N	Not asked; used to affirmatively document that the observation identified in the OBX was not sought when the universal service ID in OBR-4 implies that it would be sought.
O	Order detail description only (no result) 依頼詳細記述 (結果なし)
P	Preliminary results 事前結果
R	Results entered -- not verified 結果を入力 -- 未検証
S	Partial results 部分結果
X	Results cannot be obtained for this observation この検査では、結果は得られない
U	Results status change to Final. Without retransmitting results already sent as 'preliminary. 結果状態を最終へ変更。結果は変化しなかった(テストを転送しない) たとえば、放射線科により状態が事前から最終へ変更される
W	Post original as wrong, e.g., transmitted for wrong patient

OBX-12 Effective Date of Reference Range 基準値範囲有効日 (TS) 00580

定義：測定方法の変更により、旧方式で得られた値が新規方式で得られた値と比較できなくなる場合、そのような測定方法の変更などを表す。

OBX-13 User Defined Access Checks 使用者定義アクセス点検 (ST) 00581

定義：これにより実施者は、受信システムで検査を分類するのに使用する結果依存コードを記録できるようにする。

OBX-14 Date Time Of the Observation 検査日時 (TS) 00582

定義：検査日時は検査が行われた日時である。

OBX-15 Producer's ID 実施者 ID (CWE) 00583

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査実施責任者の一意な識別子。

OBX-16 Responsible Observer 検査責任者 (XCN) 00584

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：要求された場合、検査に直接責任を負う個人(つまり検査を実行、もしくは検証した人)の識別子。

OBX-17 Observation Method 検査方法 (CWE) 00936

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査項目案内などで公表している検査方法と異なる検査方法を実施した場合などはここに明示する。

OBX-18 Equipment instance identifier 装置識別 ID (EI) 01479

成分： <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは検査に用いられる装置の識別 ID である。

OBX-19 Date/time of the Analysis 分析日付 (TS) 01480

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、実装置 ID で指定された機器によって分析結果の世代と関連したタイムスタンプを転送する為に使われる。

7.10 ORC - Order Common Segment 共通オーダーセグメント

共通オーダーセグメント(ORC)は、すべてのオーダーに共通なデータ要素を伝達するために使用される(要求されるすべてのタイプのサービス)。場合によっては、ORC は文字列 ORC|OK|<依頼者オーダー番号>|<実施者オーダー番号>|<CR>のように単純になる。

詳細内容がオーダーのために必要ないならば、オーダー詳細セグメントは省略してよい。たとえば、オーダーを保留するためには、ORCで次のフィールドを付けて伝達する(HDの値付きのORC-1-オーダー制御、ORC-2-依頼者オーダー番号、およびORC-3 実施者オーダー番号)。

ORC のフィールドとオーダー詳細セグメントの中のフィールドとの間にいくつかの重複がある。これらは以下の節に述べる。原則として、ORC と OBR に重複する情報は、OBR セグメントのものを優先する。

ORC 使用注記

a) 依頼者オーダーグループ

本規格では、複数のオーダーを1つのグループに集めるメカニズムをサポートする。大抵の場合、これは1人の患者に対して「依頼セッション」を表すために使用される。

オーダーグループは、ORC-4-依頼者グループ番号に関連するオーダー(ORCs)のリストである。グループは、依頼者が最初のオーダーに依頼者グループ番号を付けた時に確立する。オーダーグループは、同じ依頼者グループ番号を有するすべての ORCs およびすべての詳細セグメントから成る。オーダーは、グループからキャンセルを使用して除去したり、取換えや親子メカニズムを使用して追加したりできる。新規オーダーは、その他の方法でのグループへの追加はできない。

b) 重複フィールド

ORC は、すべてのオーダー(すなわち要求されたサービス)に共通なフィールドを一様に定義するよう意図されている。ただし、一部の ORC フィールドは、一部のオーダー詳細セグメント(たとえば OBR、RXO)では重複する。たとえば、ORC-2 依頼者オーダー番号は、OBR-2 依頼者オーダー番号フィールドと同じ意味および目的を持つ。これによって過去のバージョンおよび ASTM との上位互換性が保たれる。これらのフィールドを使用する規則では、ORC に現われない値はオーダー詳細セグメントに現われねばならない。しかし、両方の箇所に値を入れて混乱を避けることが望ましい。

c) 親子 - キャンセル、保留、中断

親オーダーのキャンセル、保留または中断の要求の伝達は、その要求は親オーダーおよびすべての関連の子オーダーに対して再帰的に適用されるよう意図されている。たとえば

- 1) EKG アプリケーションが3回の EKG に対するオーダーを受け、これが3日連続で毎朝行われるとする。
- 2) EKG アプリケーションは3つの子オーダーを、各々の要求された EKG に対して1つずつ作成する。
- 3) 元の親オーダーを取消す要求が受取られた時に1日目の EKG が実施されていた。(親は取消せなかった)
- 4) 残りの、未実施の子は要求の結果として取り消される。

【病名】本規約では親子オーダーは使用しない。

HL7属性表-ORC-Order Common Segment 共通オーダーセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0119	Order Control オーダー制御
2	22	EI	C	R			Placer Order Number 依頼者オーダー番号
3	22	EI	C	O			Filler Order Number 実施者オーダー番号
4	22	EI	O	O			Placer Group Number 依頼者グループ番号
5	2	ID	O	O		0038	Order Status オーダー状態
6	1	ID	O	O		0121	Response Flag 応答フラグ
7	200	TQ	B	B	Y		Quantity/Timing 数量/タイミグ
8	200	EIP	O	N			Parent 親
9	26	TS	O	O			Date/Time of Transaction トランザクション日時

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
10	250	XCN	O	O	Y		Entered By 入力者
11	250	XCN	O	O	Y		Verified By 検証者
12	250	XCN	O	O	Y		Ordering Provider 依頼者
13	80	PL	O	O			Enterer's Location 入力場所
14	250	XTN	O	O	Y/2		Call Back Phone Numberコールバック用電話番号
15	26	TS	O	O			Order Effective Date/Time オーダ有効日時
16	250	CWE	O	O			Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由
17	250	CWE	O	R			Entering Organization 入力組織
18	250	CWE	O	O			Entering Device 入力装置
19	250	XCN	O	O	Y		Action By 発動者
20	250	CWE	O	O		0339	Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード
21	250	XON	O	O	Y		Ordering Facility Name オーダ施設名
22	250	XAD	O	O	Y		Ordering Facility Address オーダ施設住所
23	250	XTN	O	O	Y		Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号
24	250	XAD	O	O	Y		Ordering Provider Address オーダ依頼者住所
25	250	CWE	O	O			Order Status Modifier オーダ状態修飾子
26	60	CWE	C	C		0552	Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由
27	26	TS	O	O			Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時
28	250	CWE	O	O		0177	Confidentiality Code 守秘コード
29	250	CWE	O	R		0482	Order Type オーダタイプ
30	250	CNE	O	O		0483	Enterer Authorization Mode 入力者承認モード

ORC フィールド定義

ORC-1 Order Control オーダ制御 (ID) 00215

定義：オーダセグメントの機能を決定する。採りうる値はHL7表0119-オーダ制御を参照。コードは大別すると次の3つのカテゴリに入る。

a) イベント要求

イベントを発動するために、『NW』(新規オーダ)とか『CA』(オーダ要求のキャンセル)のようなコードが使用される。

b) イベント肯定応答承認

イベント要求に返答するために、『OK』(オーダが受け入れられた)とか『CR』(要求されたようにオーダが取り消された)のようなコードが使用される。

c) イベント通知

イベントが発生したことを他のアプリケーションに知らせるために、『OC』(オーダが取り消された)とか『OD』(オーダが中断された)のようなコードが使用される。いかなるアプリケーション応答も必要としない。

イベント要求コードは、イベントを発動することを意図する。イベント肯定応答コードは、イベントを要求したアプリケーションに応答することを意図する。イベント通知コードは、他のアプリケーションにたとえば次のようなことを知らせることを意図する。すなわち実施者がオーダに対し何かアクションをとりそれを他のアプリケーション、たとえば依頼者が知る必要がある場合等である。

実施者、依頼者、および他のアプリケーションは、イベント要求、イベント肯定応答、およびイベント通知型トリガーイベントを相互互換的に使用できる。しかしながら、あるオーダ制御コード(例 CR)は実施者のみが生成することができ、他のオーダ制御コード(例 CA)は依頼者のみが生成することができる。

HL7表 0119 - Order Control Code オーダ制御コードとその意味

Value	Description	Comments
AF	Order/service refill request approval 補充オーダ要求承認	Placer Applications. AFは依頼者が補充または補充の量を許可する RF への応答である。
CA	Cancel order/service request オーダキャンセル要求	Placer Applications. オーダキャンセルは、以前にオーダしたサービスを実施者に行わせないようにする依頼者からの要求である。キャンセル要求の確認は、実施者によって行われる、例えば、CR の ORC-1 オーダ制御

Value	Description	Comments
CH	Child order/service 子オーダー	値)を持つメッセージである。 一般的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる、CR—要求通りオーダーキャンセル完了、UC—オーダーキャンセル不能。 Placer or Filler Applications. PA とあわせて使用—親オーダーコントロールコード。詳細は PA オーダコントロールコードを参照。 Filler Applications. 統合検査結果コードは、複数のオーダーに関連する結果を送るためのメカニズムを提供する。この状態は、放射線科医が通常複数のオーダーで表示された複数の検査に対して単一のレポートを作成するときの放射線科レポートに見られる。例えば、放射線科医はリウマチ性の関節炎患者のひざと手のフィルムに対してひとつのレポートを生成することがある。 その結果報告のときに、最後の ORC を除く RE はすべて CN コードに置換される、結果は最後の ORC とその OBR に続く。以下 3 つの ORC に対する単一のレポート例は下記の通りである。 MSH ...
 PID ...
 ORC CN ...
 OBR 1 A4461XA^HIS 81641^RAD 73666^Bilateral Feet ...
 ORC CN ...
 OBR 2 A4461XB^HIS 81642^RAD 73642^Bilateral Hand PA ...
 ORC RE ...
 OBR 3 A4461XC^HIS 81643^RAD 73916^Bilateral Knees ...
 OBX 1 CE 73916&IMP 1 Radiologist's Impression ...
 OBX 2 CE 73642&IMP 1 Radiologist's Impression ...
 OBX 3 FT 73642&GDT 1 Description ...

CN	Combined result 統合検査結果	
CR	Canceled as requested 要求通りオーダーキャンセル完了	
DC	Discontinue order/service request オーダー中断要求	
DE	Data errors データエラー	
DF	Order/service refill request denied 補充オーダー要求拒否	
DR	Discontinued as requested 要求通りオーダー中断	
FU	Order/service refilled, unsolicited 補充オーダー済、未承諾	
HD	Hold order request オーダー保留要求	
HR	On hold as requested 要求通りオーダー保留	
LI	Link order/service to patient	

Value	Description	Comments																								
NA	care problem or goal オーダー／サービスの患者看護 プロブレムまたはゴール への紐付け Number assigned 番号が割り当て済み	詳細は HL7 V2.5 第 12 章：患者看護を参照。 Placer Applications. オーダー番号の要求に関与する 3 つの状態がある（ORC-2－依頼者オーダー番号または ORC-3－実施者オーダー番号）。 (1) 実施者アプリケーションが、例えば、HIS のような中央型アプリケーションから ORC-3－実施者オーダー番号を要求する必要があるとき。 SN－送信オーダー番号コードは、実施者が集中アプリケーション（下記の表で“other”と呼ばれている）例えば、中央 HIS から ORC-3－実施者オーダー番号を要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1－オーダー制御値を含んでいる ORM メッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-3－実施者オーダー番号と ORC-2－依頼者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー（SN 型）メッセージは、以下 2 つの方法のいずれかで応答される： a) OK の ORC-1－オーダー制御値を持つオーダーアプリケーション ACK メッセージ。未承諾オーダーメッセージは、割り当てられた実際の数値を提供するために NA の ORC-1－オーダー制御値 NA の ORC を含み、後で送ることができる。 b) 以下に記載の NA の ORC-1－オーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ NA－コードを割り当てられた番号は“other”アプリケーションが最近割り当てられた実施者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許可する。NA の ORC-1－オーダー制御値は、ORC-2－依頼者オーダー番号（SN 値を持つ ORC から）および最近割り当てられた実施者オーダー番号を含む。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>placer order number*filler application ID</td><td>null</td></tr><tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer order number*filler application ID</td><td>filler order number*filler application ID</td></tr></table> Note: Both the placer order number and the filler order number have the filler's application ID 注：依頼者オーダー番号と実施者オーダー番号は実施者のアプリケーション ID を持ちます。 (2) 実施者アプリケーションはその他のアプリケーション（例：オーダーエントリ）から ORC-2 依頼者オーダー番号を要求する必要があるとき SN－送信オーダー番号コードは、実施者アプリケーションが ORC-2－依頼者オーダー番号をその他のアプリケーション（下記表で“other”と記載）から要求するためのメカニズムを提供する。これは SN の ORC-1－オーダー制御値を含みオーダーメッセージを送ることによって行う。この ORC は null の ORC-2－依頼者オーダー番号と ORC-3－実施者オーダー番号を持つ。これらは実施者がオーダーを開始するとき、実施者アプリケーションによって作成されたものである。 オーダー（SN 型）メッセージは、2 つの方法によって応答される。 a) OK の ORC-1－オーダー制御値を含むオーダーアプリケーション ACK メッセージ。修正オーダーメッセージは、割り当てられた実際の番号を提供するため NA の ORC-1－オーダー制御値を含んでいて、後で送られる。 b) 以下で述べる NA の ORC-1－オーダー制御値を含むオーダー ACK メッセージ。 NA－コードを割り当てられた番号は、“other”アプリケーションが新しく割り当てられた ORC-2－依頼者オーダー番号を実施者アプリケーションに知らせることを許す。ORC は NA の ORC-1－オーダー制御値、新しく割り当てられた ORC-2－依頼者オーダー番号、および ORC-3－実施者オーダー番号（SN 値を持つ ORC から）を含む。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>SN</td><td>filler application</td><td>null</td><td>filler order number*filler application ID</td></tr><tr><td>NA</td><td>other application</td><td>placer or filler number*placer application ID</td><td>filler order number*filler application ID</td></tr></table> Note: The new ORC-2-placer order number has the placer's application ID 注：新しい ORC-2 依頼者のオーダー番号は依頼者のアプリケーション ID を持ちます。	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	placer order number*filler application ID	null	NA	other application	placer order number*filler application ID	filler order number*filler application ID	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	SN	filler application	null	filler order number*filler application ID	NA	other application	placer or filler number*placer application ID	filler order number*filler application ID
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																							
SN	filler application	placer order number*filler application ID	null																							
NA	other application	placer order number*filler application ID	filler order number*filler application ID																							
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																							
SN	filler application	null	filler order number*filler application ID																							
NA	other application	placer or filler number*placer application ID	filler order number*filler application ID																							

Value	Description	Comments																					
		3) アプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダの ORC-3 実施者オーダ番号を割り当てたい場合。 NW –オーダを作成するアプリケーション（実施者アプリケーションではない）が、新規オーダの実施者オーダ番号を割り当てたいとき。 または RO –（RP に続く RO）この場合、“other” のアプリケーションが ORC3ー実施者オーダ番号を完成する。このときには実施者オーダ番号の 2 番目の項目として、実施者アプリケーション ID を使用する。 <table><tr><th>Code</th><th>From</th><th>ORC-2-Placer Order Number</th><th>ORC-3-Filler Order Number</th></tr><tr><td>NW or RO</td><td>Other application to filler application</td><td>placer order number*placer application ID</td><td>filler order number*filler application ID</td></tr></table>	Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number	NW or RO	Other application to filler application	placer order number*placer application ID	filler order number*filler application ID													
Code	From	ORC-2-Placer Order Number	ORC-3-Filler Order Number																				
NW or RO	Other application to filler application	placer order number*placer application ID	filler order number*filler application ID																				
NW	New order/service 新規オーダ	Placer Applications. NA のコメントを参照ー番号は割り当て																					
OC	Order/service canceled オーダキャンセル完了	Filler Applications.																					
OD	Order/service discontinued オーダ中断	Filler Applications.																					
OE	Order/service released オーダ開放	Filler Applications.																					
OF	Order/service refilled as requested 要求通り補充オーダ済	Filler Applications. OF は依頼者システムからの補充要求に直接応答する。																					
OH	Order/service held オーダ保留	Filler Applications.																					
OK	Order/service accepted & OK オーダ受付&OK	Filler Applications. NA のコメントを参照ー番号割り当て。																					
OP	Notification of order for outside dispense 外部調剤へのオーダ通知	Placer Applications. これらオーダ制御コードはオーダが情報提供目的とされるシステム間でオーダを通信するために使用される。例えば、通信システムの企業外部のベンダによってオーダは実行される。通信システムでは、臨床継続性のためのオーダに関連した情報の維持が必要であるが、オーダされたサービスを実行するアクションを意図するものではない。 OP は NW の情報提供バージョンを表す。PY は RO だけの情報提供バージョンといえる。NW と RO の表注記は OP と PY それぞれにも適用できる。																					
OR	Released as requested 要求通りオーダ開放	Filler Applications .																					
PA	Parent order/service 親オーダ	Filler Applications. 親(PA)と子(CH)のオーダ制御コードは親（オリジナルオーダ）を変えることなく「親オーダ」から「子オーダ」を作成可能である。PA の ORC-1ーオーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントは CH の ORC-1ーオーダ制御値を持つ 1 個以上の ORC セグメントが後に続く。ORC-6ー応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうか決定される。 例えば、細菌培養で 2 つの細菌を生成しそれに対応する感受性試験の結果がでたと仮定して、そのときセグメントの順序は、次の通りである																					
		<table><tr><th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr><tr><td>ORC</td><td>PA</td><td>1st parent ORC</td></tr><tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>1st child ORC</td></tr><tr><td>OBR</td><td></td><td>1st child order</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ORC</td><td>CH</td><td>2nd child ORC</td></tr><tr><td>OBR</td><td></td><td>2nd child order</td></tr></table>	Segment	Order Control	Comments	ORC	PA	1st parent ORC	ORC	CH	1st child ORC	OBR		1st child order				ORC	CH	2nd child ORC	OBR		2nd child order
Segment	Order Control	Comments																					
ORC	PA	1st parent ORC																					
ORC	CH	1st child ORC																					
OBR		1st child order																					
ORC	CH	2nd child ORC																					
OBR		2nd child order																					
		親ー子パラダイムの依頼者番号の割り当ては、実施者あるいは依頼者が子オーダを生成するかどうか、または、後者の場合は依頼者が SN/NA トランザクションをサポートするかどうかに依存する。依頼者が子オーダを作成する場合、その通常の手続きに従い、依頼者番号を割り当てる。実施者が子オーダを作成する場合、そこで 2 つの可能性がある：それぞれの子はその親の依頼者番号を受け継ぐか、あるいは、実施者は依頼者が依頼者オーダ番号(placer order number.)を割り当てるよう要求するために SN/NA トランザクションを使用する。どちらのケースでも、実施者アプリケーションは、その通常の手続きに応じて子の実施者オーダ番号を作成する。 ORC セグメントの ORC-8ー親に子オーダが送られるときは、親の実施者番号（実施者から開始す																					

Value	Description	Comments																																																			
PR	Previous Results with new order/service 以前の結果	るならば) および親の依頼者番号(実施者、あるいは依頼者から開始するならば) が割り振られる。親子のメカニズムは、例えば、毎朝、連続して 3 回の EKG のオーダーを発行するといったように、親オーダーを拡張するために使用される。 Placer Applications. PR は ORC のオーダーに組み込まれた過去の検査を含む ORU 構造の一部だと示す。 少なくとも 2 つの主要なユースケースは、過去の検査の完了結果をそのオーダーとともに転送されるために必要とする。 - 診断検査室が結果 (HIV 等) の確認あるいは検査 (遺伝子検査等) を行う設備がない等で他の検査機関に検査を問い合わせる。 - 診断検査室が検査報告に含まれる診断コメントの自動生成のための知識ベースに結果を送る。 Placer Applications. OP (外部調剤へのオーダー通知) のコメントを参照。																																																			
PY	Notification of replacement order for outside dispense 外部調剤へのオーダー修正通知																																																				
RE	Observations/Performed Service to follow 検査付帯情報	Placer or Filler Applications. 検査付帯情報コードはオーダーとともに患者固有情報を送るのに使用される。オーダー詳細セグメント (例えば、OBR) の後には 1 個またはそれ以上の検査セグメント(OBX)を続けることができる。ORU メッセージとして伝えることができるいかなる検査情報も、このメカニズムで伝えることができる。オーダーとともに結果が送られる際は、サポートするためオーダーの直後に結果が次にくる。 次の例は、3 個の処方オーダーのためのセグメントのシーケンスを、RE コードの使用例で示す。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Segment</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>MSH</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>PID</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>First new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>First order segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>2nd new order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>2nd order segment</td></tr> <tr><td>[ORC</td><td>RE</td><td>Patient-specific observation, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBR]</td><td></td><td>Observation OBR, optional in V 2.2</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>An observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td>OBX</td><td></td><td>Another observation segment</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ORC</td><td>NW</td><td>3rd order</td></tr> <tr><td>RXO</td><td></td><td>3rd order segment</td></tr> </tbody> </table> HL7 のこのバージョンにおいて、結果は 1 個あるいはそれ以上の OBX セグメントとしてオーダーとともに送ることができる。ただし ORC と OBR セグメントを必ずしも含む必要はない。 検査情報は ORC を使用せずに ORU メッセージを用いて伝えることができる。 ORU メッセージの OBR セグメントに含まれない情報を伝える必要があるときがある。この場合、ORC が ORU メッセージに含まれていることを推奨する。 オーダー制御値 RE はオーダーの後に検査結果(OBX)が続くことを示すために ORM メッセージにおいてのみ要求される。RE コードは ORU メッセージでは必要ではない。なぜなら OBR セグメントの後に検査結果(OBX)を続けることができるからである。 Placer or Filler Applications. RF は実施者または依頼者のどちらかによる要求を受け入れる。実施者は依頼者からの補充許可を要求することができる。依頼者システムは、補充が実施者システムによって行われるよう要求することができる。 標準的な応答は、これらに限定されないが、以下のようなものが挙げられる。実施者要求に関しては AF—補充オーダー要求承認、DF—補充オーダー要求拒否; 依頼者要求には、RE—検査付帯情報、UF—補充不能	Segment	Order Control	Comments	MSH			PID			ORC	NW	First new order	RXO		First order segment				ORC	NW	2nd new order	RXO		2nd order segment	[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2	OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2	OBX		An observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment	OBX		Another observation segment				ORC	NW	3rd order	RXO		3rd order segment
Segment	Order Control	Comments																																																			
MSH																																																					
PID																																																					
ORC	NW	First new order																																																			
RXO		First order segment																																																			
ORC	NW	2nd new order																																																			
RXO		2nd order segment																																																			
[ORC	RE	Patient-specific observation, optional in V 2.2																																																			
OBR]		Observation OBR, optional in V 2.2																																																			
OBX		An observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
OBX		Another observation segment																																																			
ORC	NW	3rd order																																																			
RXO		3rd order segment																																																			
RF	Refill order/service request 補充オーダー要求																																																				
RL	Release previous hold 前回保留オーダー開放	Placer Applications.																																																			
RO	Replacement order 修正後オーダー	Placer or Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された 1 個以上のオーダーの置き換えである。 修正されたオーダーはあたかも取り消されたオーダーのように扱われる。依頼されたサービスが取り換えられるかどうか、いつ修正されるかは、現場独自で決定する。 オリジナルのオーダーが元の状態を保つことをサイトが要求するならば、親/子オーダー制御コードを使用する。以下の場合、オーダー修正コードを使用しない。 修正される各オーダーには RP (実施者に対するオーダー修正依頼) の ORC-1—オーダー制御値または RU (実施者によって作成された未承認オーダー修正) を使用すること。RU は実施者によって使用され、依頼者および、または他のシステムに通知するためのものである。現場での取り決め(local																																																			

Value	Description	Comments																																																																																										
		agreement)によって、ORCセグメント (RP または RU と) の後には、そのオリジナルのオーダー詳細セグメントが続いてもよい。ORCセグメント (RP または RU を含む) の後には、RO (修正後オーダーを示す) の ORC-1-オーダー制御値を持つ、ORCセグメントが続かなければならない。現場での取り決めによっては、RO 値を持つ ORC は、オーダー詳細セグメントが後に続いてもよい。例えば、部門のアプリケーションが 2 個の OBR オーダーを 3 つの異なったオーダーで修正されていたと仮定して、セグメントの順序は、次の通りになる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td><td>RU</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RU</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table> ORC-6-応答フラグの値によって OBR セグメントが存在しなければならないかどうかが決定される。 この修正方法はすべての修正可能なケースを扱う： 1 個から 1 個へ、多数から 1 個へ、1 個から多数へ、および多数から多数へである。もし依頼者が実施者に 2 つの RP 付き要求を送り実施者から依頼者への応答があるとする、2 つの RU (未承認のオーダー修正) は 2 つの RQ (要求どおりオーダー修正) となる。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Seg</th><th>Order Control</th><th>Comments</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ORC</td><td>RQ</td><td>1st replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RQ</td><td>2nd replaced ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replaced order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>1st replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>1st replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>2nd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>2nd replacement order's detail segment</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>ORC</td><td>RO</td><td>3rd replacement ORC</td></tr> <tr> <td>OBR</td><td></td><td>3rd replacement order's detail segment</td></tr> </tbody> </table> 修正オーダーコードは実施者のアプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な取り換えを指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型 (RP または RU) によって決定される。 RU 型 (すなわち実施者からの未承諾オーダー修正) のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値を含む最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型 (すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求) のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 オーダー制御値 RO の ORC。 任意の OBR セグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる) 。 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く。	Seg	Order Control	Comments	ORC	RU	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment				ORC	RU	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment				ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment				ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment				ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment	Seg	Order Control	Comments	ORC	RQ	1st replaced ORC	OBR		1st replaced order's detail segment				ORC	RQ	2nd replaced ORC	OBR		2nd replaced order's detail segment				ORC	RO	1st replacement ORC	OBR		1st replacement order's detail segment				ORC	RO	2nd replacement ORC	OBR		2nd replacement order's detail segment				ORC	RO	3rd replacement ORC	OBR		3rd replacement order's detail segment
Seg	Order Control	Comments																																																																																										
ORC	RU	1st replaced ORC																																																																																										
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RU	2nd replaced ORC																																																																																										
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																																										
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																																										
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																																										
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																																										
Seg	Order Control	Comments																																																																																										
ORC	RQ	1st replaced ORC																																																																																										
OBR		1st replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RQ	2nd replaced ORC																																																																																										
OBR		2nd replaced order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	1st replacement ORC																																																																																										
OBR		1st replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	2nd replacement ORC																																																																																										
OBR		2nd replacement order's detail segment																																																																																										
ORC	RO	3rd replacement ORC																																																																																										
OBR		3rd replacement order's detail segment																																																																																										

Value	Description	Comments
RP	Order/service replace request オーダー修正要求	NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。 Placer Applications. オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照 オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと取り換えることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RQ	Replaced as requested 要求通りオーダー修正	Filler Applications. オーダー修正依頼は、以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには、RO-修正後オーダーのコメントを参照。 オーダー修正要求コードは依頼者アプリケーションの要求に応じて、実施者が 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーを 1 個あるいはそれ以上の新規オーダーと修正することを許可する。 修正後オーダーコードは実施者アプリケーションによってオーダーされたサービスの正確な修正を指示する別なアプリケーションに送られる。それは上記の RP と RU のオーダー制御コードによって使用される。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は修正型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は、実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は、RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成される。 修正シーケンスが ORU メッセージ（すなわち検査結果報告の間に）において使用されるときの、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント（任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる） c) オプションで、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR（あるいはいかなるオーダー詳細セグメント）後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
RR	Request received 要求受付	Placer or Filler Applications. 旧バージョンとの互換性のため。現在のバージョンにおいては ACK（確認応答）の受諾に等しい。 要求受信コードはオーダーメッセージが受信されて、後で処理されることを示す。すなわち、そのオーダーはより正確な応答をするための処理をまだ実行していないということである。
RU	Replaced unsolicited 未承諾オーダー修正	Filler Applications. オーダー修正依頼は以前に依頼された、1 個あるいはそれ以上のオーダーの置き換えである。今後の議論のためには RO-修正後オーダーのコメントを参照。 未承諾オーダー修正コードは依頼者アプリケーションから要求されることなしに実施者アプリケーションが別なアプリケーションに知らせることを許可する。 RO の制御値を持つ ORC セグメントのオーダー番号の規則は取り換え型（RP または RU）によって決定される。 RU 型（すなわち実施者からの未承諾オーダー修正）のときには、実施者オーダー番号は実施者アプリケーションによって通常生成される。依頼者オーダー番号は RU のオーダー制御値付きの最初に送られた ORC の依頼者オーダー番号と全く同一である。 RP 型（すなわち別のアプリケーションから実施者へのオーダー修正要求）のときには、依頼者オーダー番号は、新規オーダーのための手続きを使用して、依頼者アプリケーションによって生成される。実施者オーダー番号は、新規オーダーと同一の手順を使用して、実施者アプリケーションによって生成

Value	Description	Comments
		される。 取り換えシーケンスが ORU メッセージ (すなわち検査結果報告の間に) において使用されるとき、オーダー修正に使用されるべき推奨セグメントを以下に述べる。 a) オーダー制御値 RO の ORC b) 任意の OBR セグメント (任意のオーダー詳細セグメントによって変えられる) c) 任意に、検査結果セグメント(OBX)が後に続く d) NTE セグメントは、OBR (あるいはいかなるオーダー詳細セグメント) 後、あるいは、通常の ORU メッセージにおけるのと同様に OBX セグメントの後に続けられる。
SC	Status changed 状態変更	Placer or Filler Applications.
SN	Send order/service number 送信オーダー番号	Placer Applications. NA に関してはコメントを参照—番号割り当て
SR	Response to send order/service status request 送信オーダー状態要求応答	Filler Applications.
SS	Send order/service status request 送信オーダー状態要求	Placer Applications.
UA	Unable to accept order/service 受付オーダーキャンセル	Filler Applications. オーダー受付不可コードが使用されるのは新しいオーダーを実施者が受付できないときである。受付できない理由としては患者がアレルギーを起こす薬剤の処方を要求したこと、またはそのオーダーを実施するための機器が利用できないこと (例えば、オーダーが記入できないなど) が考えられる。これは MSA セグメント内で定義される通信レベルでの受付とは異なることに留意すること。
UC	Unable to cancel オーダーキャンセル不能	Filler Applications. オーダーキャンセル不能コードは依頼されたサービスが実施者によって取り消せない時点にあるとき、あるいは現場の取り決めで実施者によるキャンセルを禁止するとき使用される。このコードの使用は ORC-6—応答フラグに従う。
UD	Unable to discontinue オーダー中断不能	Filler Applications.
UF	Unable to refill 補充不能	Filler Applications. UF は実施者システムが RF—許可補充要求/サービス要求に対して否定応答で、受信アプリケーションが補充要求を完了できないことを示す
UH	Unable to put on hold オーダー保留不能	Filler Applications.
UM	Unable to replace オーダー修正不能	Filler Applications.
UN	Unlink order/service from patient care problem or goal 患者看護プロブレムまたは ゴールからのリンクオーダー 解除	Placer or Filler Applications. 詳細は、第 12 章：患者看護を参照。
UR	Unable to release オーダー開放不能	Filler Applications.
UX	Unable to change オーダー変更不能	Filler Applications.
XO	Change order/service request オーダー変更要求	Placer Applications.
XR	Changed as requested 要求通りオーダー変更	Filler Applications.
XX	Order/service changed unsolicited. オーダー変更 (未承諾)	Filler Applications.
MC	Miscellaneous Charge – not associated with an order 雑費—オーダーとは関連なし	applies to DFT^P03^DFT_P03 and DFT^P11^DFT_P11 DFT^P03^DFT_P03 と DFT^P11^DFT_P11 を適用。

注記: HL7 V2.5の当該表は、オーダー制御コードに対応するメッセージの記述が不十分であるため、HL7 V2.7の当該表を採用した。

ORC-2 Placer Order Number 依頼者オーダー番号 (EI) 00216

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: 依頼アプリケーションのオーダー番号

第 1 成分は、個々のオーダー(たとえば、(OBR))を識別する文字列である。それは、依頼者(依頼アプ

リケーション)によって割り当てられる。それは、特定の依頼アプリケーションからのすべてのオーダーの中から一意に一つのオーダーを識別する。第2成分は依頼アプリケーションのアプリケーションIDを含む。アプリケーションIDは、アプリケーションに一意に関連する6つの文字までの文字列である。ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。2つの成分は、共通の区切り文字によって分離される。

このように一意ではなく、真の依頼者がいくらかあいまいな3つの状態がある。

- a) RU 取替えに続く、RO の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- b) CH(子オーダー)の ORC-1-オーダー制御値の場合；
- c) SN(番号を送ること)の ORC-1-オーダー制御値の場合；

ORC-2-依頼者オーダー番号がこれらの場合どのように割り当てられるかの詳細については、ORC-1-オーダー制御の下の表の注を参照すること。

ひとつの施設または相互に通信する施設のグループは、アプリケーションで一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションID リストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて述べた)。

ORC-2-依頼者オーダー番号は、OBR-2-依頼者オーダー番号と同じある。依頼者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。その逆もまた真である。もし両方のフィールド、すなわち ORC-2-依頼者オーダー番号および OBR-2-依頼者オーダー番号が設定されるならば、それらは同じ値でなければならない。結果が ORU メッセージで送られるとき、ORC は必要ないが、依頼者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

これらの規則は、上位互換性のため ORC と OBR の両方の中に存在している他のフィールドにも適用する。(たとえば、数量/タイミング、親番号、オーダー依頼者、および依頼コールバック用電話番号)。

【病名】本規約では病名レコード番号として利用する。

ORC-3 Filler Order Number 実施者オーダー番号 (EI) 00217

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: 実施アプリケーションに関連したオーダー番号。その第1成分は、オーダー詳述セグメントを識別する15文字の文字列である(例 OBR)。それは、オーダー実施(受け取る)アプリケーションによって割り当てられる。この文字列は、特定の実施アプリケーション(例 臨床検査)の他のオーダーから、そのオーダー(オーダー詳細セグメントにおいて明示されるように)を、一意に識別せねばならない。一意性は長時間にわたって持続しなければならない。

第2成分は、実施アプリケーションIDを含んでいる。実施アプリケーションIDは、6文字までの文字列であり、アプリケーションをネットワーク上の他のアプリケーションから識別する。実施者オーダー番号の第2成分は、オーダーの実際の実施者を常に識別する。

ある施設または相互通信施設グループは、アプリケーションの一意のリストを確立すべきである。リストは潜在的な依頼者と実施者であってもよく、そして一意なアプリケーションIDを割り当ててもよい。アプリケーションID リストは、本規格の他の箇所で文書化されている、施設のマスタ辞書の1つになる。第三者アプリケーション(オーダーの依頼者および実施者以外)が OMG と ORG のメッセージ送受信ができるので、このフィールドの依頼アプリケーションIDは、ネットワーク上の送信および受信アプリケーションと同じでなくともよい(MSH セグメントにおいて確認したように)。

ORC-3-実施者オーダー番号は、OBR-2-実施者オーダー番号と同じある。実施者オーダー番号が ORC の中に存在していないならば、それは関連した OBR 内に存在しなければならない。(この規則は ORC および OBR の中の他の同一フィールドに対するものと同じであり、上位互換性および ASTM との互換性を促進する。)これが特に重要なのは、結果が ORU メッセージで送られる。この場合、ORC は必要ないが、実施者オーダー識別番号が OBR セグメント内に存在せねばならない。

実施者オーダ番号(OBR-3あるいはORC-3)は、オーダとその関連した検査を一意に識別する。たとえば、ある施設が検査をいくつかの関連アプリケーションから集め、それを共通のデータベースの中に入れ、この共通のデータベースがまた別のアプリケーションによって検査のために照会されると仮定する。この場合、共通のデータベースアプリケーションによって送られた実施者オーダ番号と依頼者オーダ番号は、それぞれオリジナルの実施者および依頼者であろう。すなわち共通のデータベースアプリケーションによって割り当てられた新しいものではない。

同様に、実施者あるいは依頼者でないオーダの第三者アプリケーションが、オーダの状態を修正する(たとえば、それをキャンセルすること)権限があるならば、その第三者アプリケーションは、実施者にOMGメッセージを送る。そこには、『CA』に等しいORC-1 オーダ制御の付いたORCセグメント、およびオリジナル依頼者オーダ番号および実施者オーダ番号を含む。いずれもそれ自身が割り当てることではない。

ORC-4 Placer Group Number 依頼者グループ番号 (EI) 00218

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: オーダ依頼アプリケーションが複数セットのオーダを一緒にグループ化して後でそれらを識別できるようにする。

第1成分は、15文字までの文字列であって、これがすべての他のオーダグループを特定の依頼アプリケーションから一意に識別する。それは依頼アプリケーションによって割り当てられて、ORCの依頼者オーダ番号と同じシリーズでもよいが、これは必須ではない。

第2成分は、依頼アプリケーションIDであり、これはORC-2-依頼者オーダ番号の第2成分と同じである。

ORC-5 Order Status オーダ状態 (ID) 00219

定義: オーダの状態。取りうる値についてはHL7表0038-オーダ状態を参照すること。このフィールドの目的は、要求された場合または状態が変更になった場合に、オーダの状態を報告することであり、オーダ自体を処理する事ではない。オーダ状態は、メッセージが送られるとき送信アプリケーションに知られていた状態を反映させる。実施者だけがこのフィールドに値を付けることができる。

HL7表0038に示すオーダ状態は、HL7表0119-オーダ制御と同じ様な内容を含んでいるが、目的は異なる。オーダ状態は、ORC-1-オーダ制御値のSRまたはSCにおいて典型的に使用される。これはオーダの状態を、要求を受けた時または当事者に随時報告するためである。

HL7表 0038 - Order status オーダ状態

Value	Description
A	Some, but not all, results available 部分的完了
CA	Order was canceled オーダが取り消された
CM	Order is completed オーダが完了した
DC	Order was discontinued オーダが中断した
ER	Error, order not found エラー、オーダが見つからない
HD	Order is on hold オーダが保留
IP	In process, unspecified 進行中、不定
RP	Order has been replaced オーダが取替えられた
SC	In process, scheduled 進行中、予定

ORC-6 Response Flag 応答フラグ (ID) 00220

定義: これによって依頼者(送信)アプリケーションは、実施者から返されるべき情報の量を決定できる。要求されたレベルの応答は、即時には可能ではないかもしれない、しかし、それが可能なときは、実施者(受信)アプリケーションは、情報を送らなければならない。フィールドがnullであるとき、フィールドのデフォルト値はDである。取りうる値についてはHL7表0121-応答フラグを参照のこと。

HL7表 0121 - Response flag 応答フラグ

Value	Description
E	Report exceptions only 例外のみを報告
R	Same as E, also Replacement and Parent-Child Eと同じ、また取換えおよび親子
D	Same as R, also other associated segments Rと同じ、また他の関連セグメント
F	Same as D, plus confirmations explicitly Dと同じ、プラス明確な確認
N	Only the MSA segment is returned MSAセグメントのみが返却される

ORC-7 Quantity/Timing 数量/タイミング (TQ) 00221

定義： (このフィールドは下位互換を保つ目的のためだけに残されている)

ORC-8 Parent 親 (EIP) 00222

成分： <Placer Assigned Identifier (EI)> ^ <Filler Assigned Identifier (EI)>

定義： 親子のメカニズムの関係が存在するとき子を親に関係付ける。親子のメカニズムは、ORC-1-オーダ制御の注のところで述べられる。第1成分は、親オーダの依頼者オーダ番号を含んでいる。それは、オーダが子であるとき要求される。

第2成分は、親オーダの実施者オーダ番号を含んでいる。

依頼者オーダ番号と実施者オーダ番号との成分は、このフィールドの2つの成分の副成分として送られる。

ORC-9 Date/Time Of Transaction トランザクション日時 (TS) 00223

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義： このトランザクションがオーダアプリケーションに入る日時。新規オーダを作成するメッセージの場合は、これは、オーダが入れられた日付および時間である。

たとえば、キャンセルなどの他のメッセージの場合は、このトランザクションが送信アプリケーションに入る日時である。この日付と時間は、現在のトランザクションのためのもので、オリジナルのオーダへの訂正のための『取り換え』た時刻ではない。同様に、このセグメントの ORC-10-入力者、ORC-11-検証者、および ORC-13-入力場所も現在のトランザクションに関連づけられ、オリジナルのオーダに関連づけてはいない。

ORC-10 Entered By 入力者 (XCN) 00224

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義： 要求をアプリケーションに実際に打鍵した人の所属氏名。それは、要求が不正確に入れられ、関連部門が要求を明らかにする必要がある場合、監査証拠となる。現場の取り決めによって、ID 番号または名前成分は、省略されてもよい。

要求をアプリケーションに実際に打鍵した操作者の ID。

ORC-11 Verified By 検証者 (XCN) 00225

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義： 入れられた要求の精度を検証した人の所属氏名。それが使用されるのは、要求が技師によって入力され、看護婦などのより高い権威者によって検証される必要がある場合である。現場の取り決めによって、ID 番号や名前成分は、省略されてもよい。

ORC-12 Ordering Provider オーダ依頼者 (XCN) 00226

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date

(TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義： 要求を作成することに責任がある依頼する医師などの所属氏名。要求を作成することに責任がある依頼する医師などの ID。

【病名】診断医の ID・氏名(姓・名)を示す。姓・名の分離が難しい場合は<姓>フィールドを使用する。

ORC-13 Enterer's Location 入力場所 (PL) 00227

成分： <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

定義： 要求を入力した人の場所(たとえば、部門、階)。それは、部門のあるサブカテゴリーを含むためサイト固有のベースに基づいて使用されてもよい複合フィールドである。たとえば、ICU4 は、4 階の ICU の場所の呼称とするなど。

ORC-14 Call Back Phone Number コールバック用電話番号 (XTN) 00228

成分： <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義： 要求またはオーダに関して、必要な他の情報を確認するための電話番号。

ORC-15 Order Effective Date/Time オーダ有効日時 (TS) 00229

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義： 変更要求が有効になった、あるいは、有効になる予定の日時。

ORC-9-トランザクション(日時)が、ORC-15-オーダ [訳注：原文は ORC-16-オーダとなっているが、明らかな間違いのため修正した] 有効日時の後またはそれに等しくなっているならば、ORC およびその下のセグメントにおけるデータ値はこの日時に有効になった。

ORC-9-トランザクション 日時が ORC-15-オーダ有効日時より前ならば、ORC およびその下位セグメントのデータ値は、オーダ有効日時に有効になるよう計画される。

有効 ORC-15-オーダ有効日時が空白にしておかれるならば、その値は、ORC-9-トランザクション日時と等しいと仮定される。また、トランザクション日時が空白であるならば MSH-7-メッセージと等しいと仮定される。

ORC-15-オーダ有効日時(同じ ORC セグメントのオーダ制御コードイベントのために)が、ORC-7-数量/タイミングと異なる場合は、ORC-15-オーダ有効日時が優先する。一例として ORC イベントが実施者への連続オーダに対する中断要求であり、かつオーダ有効日時が ORC-7-数量/タイミング終了日時の前にあるならば、オーダ有効日時が優先する。ORC の中で識別されたオーダが子を持っているならば、開始しなかった子は取り消される必要がある；プロセスに子がいるならば、それは中断される必要がある；子が中断できる点を超えて前進しているならば、その状態は影響されない。

ORC-16 Order Control Code Reason オーダ制御コードの理由 (CWE) 00230

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： オーダ制御コード(HL7 表 0119)によって述べたオーダイベントの理由の説明。コード化したあるいはテキスト形式のどちらでもよい。オーダ特定のセグメント(たとえば、RXO、ORO、OBR)の後の NTE は、その特定のセグメントのためにコメントとなる。もうひとつ、オーダ制御コード理由の目的には、そのオーダイベントの理由を拡張することがある。

ORC-1-オーダ制御が NW であるときは、ORC-16-オーダ制御コード理由に、普通は値を設定しない。ただし、設定できないわけではない。取り消されたオーダのときには、たとえば、このフィールドは、一般的に、キャンセルの理由を説明するために使用される。

良く実証されたアレルギーのために医者からの処方オーダをキャンセルした調剤システムは、このフィールドでアレルギーの事実が多分報告される。

それが薬理相互作用のためにこのオーダをキャンセルしたならば、このフィールドは、相互作用物質の少なくとも名称(およびコード、必要とするならば)となる。文章で相互作用、および相互作用の激しさの程度を述べる。

ORC-17 Entering Organization 入力組織 (CWE) 00231

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 入力者がオーダを入力/修正した時に属していた組織

入力者の所属(CWE 型)なので、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱う。

【病名】本規約では診断を下した医師が所属する診療科として利用する。

ORC-18 Entering Device 入力装置 (CWE) 00232

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: オーダを入力するため使用された物理的装置(端末や PC)の識別子

ORC-19 Action By 発動者 (XCN) 00233

成分: <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義: 対応するオーダ制御コードによって表されたイベントを発動した人の所属氏名。たとえば、オーダ制御コードが CA(オーダキャンセル依頼)であるならば、このフィールドは、オーダキャンセルを要求した人を表す。

ORC-20 Advanced Beneficiary Notice Code 受益者通知コード (CWE) 01310

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは患者もしくは患者の責任で保険外のサービスに対して費用の支払うことを保証していない状態を示す。この要素は、HCFA の条件を満たす為に導入された。

参照: 使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 事前保険金受給通知コード

使用者定義表 0339 – Advanced beneficiary notice code 事前保険金受給通知コード

Value	Description
1	Service is subject to medical necessity procedures サービスは医学の必要性がある手続きである
2	Patient has been informed of responsibility, and agrees to pay for service 患者は支払いの義務があり、それを通知されている
3	Patient has been informed of responsibility, and asks that the payer be billed 患者は支払いを了承し請求書を送ることを要求している
4	Advanced Beneficiary Notice has not been signed 受益者注意はサインされていない

ORC-21 Ordering Facility Name オーダ施設名 (XON) 01311

成分: <Organization Name (ST)> ^ <Organization Name Type Code (IS)> ^ <DEPRECATED-ID Number (NM)> ^ <Check Digit (NM)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Organization Identifier (ST)>

定義: このフィールドは、オーダの発行者施設を記述する

ORC-22 Ordering Facility Address オーダ施設住所 (XAD) 01312

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

定義: このフィールドは、オーダの発行者施設の住所を記述する

ORC-23 Ordering Facility Phone Number オーダ施設電話番号 (XTN) 01313

成分: <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone Number (ST)>

定義: このフィールドは、オーダの発行施設の電話番号を記述する

ORC-24 Ordering Provider Address オーダ依頼者住所 (XAD) 01314

成分: <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

定義: このフィールドは、オーダの医療依頼者住所を記述する

ORC-25 Order Status Modifier オーダ状態修飾子 (CWE) 01473

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、ORC-5 オーダ状態の変更、または再生を記述する。定義されたオーダ状態コードの追加のレベル特性、もしくは追加の情報を提供する為に使われる。このオーダ状態はHL7により定義されたものとは異なり、APにより状態コードを任意に設定できる。データタイプはCWEである。

使用規則: このフィールドはORC-5 状態が指定されていれば 使用される。

ORC-26 Advanced Beneficiary Notice Override Reason 受益者通知上書き理由 (CWE) 01641

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、患者が受益者通知コードにサインしない理由を含む。理由はコード化されるか或いは自由なテキスト形式で入力される。

条件: このフィールドはORC-20 受益者通知コードの値が、通知にサインされていない場合に要求される。例えば、ORC-20 が使用者定義表 0339—受益者通知コードに3 或いは4 の値が入力されている場合、または、関連する外部コード表で同様の値は入力されている場合、追加の資格或いは説明のための情報が正しい値として認められる。

ORC-27 Filler's Expected Availability Date/Time 実施者可能日時 (TS) 01642

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは、実施者がサービス可能な日時を指定する。例えば、処方箋が受け取り可能或いは研究結果が可能となる場合に記述する。

ORC-28 Confidentiality Code 守秘コード (CWE) 00615

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、オーダを取り巻くセキュリティレベル又或いは注意度に関する情報を含む。(例えば嚴重注意、注意不要、注意など)。可能な値に関しては、HL7 表 0177— 守秘コード を参照のこと。特別な守秘レベルを持つデータの処理に関しては、現場特殊な交渉に委ねる。

HL7表 0177 - Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient AIDS 患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理	
UWM	Unwed mother 未婚の母	

Value	Description	Comments
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士	

ORC-29 Order Type オーダタイプ (CWE) 01643

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、オーダが入院患者にセット、あるいは外来患者にセットされ実行されるかどうかを示している。もし、このフィールドが値を持っていないければ、システムのデフォルト値がとられる。推奨値に関しては、HL7 表 0482 – オーダタイプを参照のこと。

例: 退院前にフォローアップの理学療法のためのオーダを発行したり、街中の薬局で処方箋を取り上げたりするためには、その患者は PV1 により入院患者であるが、オーダは外来患者オーダとなる。

HL7表 0482 - Order Type オーダタイプ

Value	Description	Comments
I	Inpatient Order 入院患者オーダ	
O	Outpatient Order 外来患者オーダ	

【病名】本規約では入外区分として利用する。病名が診断された時の患者の所在を示す。

ORC-30 Enterer Authorization Mode 入力者承認モード (CNE) 01644

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、オーダを作成或いは変更する責任を持った実行者からの記録を承認する形態を示している。推奨値に関しては、HL7 表 0483 承認モードを参照のこと。

HL7表 0483 - Authorization Mode 承認モード

Value	Description	Comments
EL	Electronic 電子的	
EM	E-mail	
FX	Fax	
IP	In Person 本人自ら	
MA	Mail	
PA	Paper 紙	
PH	Phone 電話	
RE	Reflexive (Automated system)再帰的 (自動化システム)	
VC	Video-conference TV 会議	
VO	Voice 口頭	

7.11 PID - Patient Identification Segment 患者識別セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.12 PRB - Problem Detail Segment プロブレム詳細セグメント

プロブレム詳細セグメントは、与えられた各個人のプロブレムを追加、更新、修正、かつ、削除するのに必要なデータを含んでいる。

【病名】本規約では病名情報をセットする。

HL7属性表－PRB－Problem Detail Segment プロブレム詳細セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	2	ID	R	R		0287	Action Code アクションコード
2	26	TS	R	R			Action Date/Time アクション日付／時刻
3	250	CWE	R	R			Problem ID プロブレムID
4	60	EI	R	R			Problem Instance ID プロブレムインスタンスID
5	60	EI	O	O			Episode of Care ID 診療IDのエピソード
6	60	NM	O	O			Problem List Priority プロブレムリストの優先権
7	26	TS	O	O			Problem Established Date/Time プロブレム設定日付／時刻
8	26	TS	O	O			Anticipated Problem Resolution Date/Time 予想されるプロブレム解決日付／時刻
9	26	TS	O	O			Actual Problem Resolution Date/Time 実際のプロブレム解決日付／時刻
10	250	CWE	O	O			Problem Classification プロブレムの分類
11	250	CWE	O	O	Y		Problem Management Discipline プロブレムマネージメント職種
12	250	CWE	O	O			Problem Persistence プロブレムの長期化
13	250	CWE	O	O			Problem Confirmation Status プロブレムの確認状態
14	250	CWE	O	O			Problem Life Cycle Status プロブレムのライフサイクル状態
15	26	TS	O	O			Problem Life Cycle Status Date/Time プロブレムのライフサイクル状態の日付／時刻
16	26	TS	O	O			Problem Date of Onset プロブレム発生日付／時刻
17	80	ST	O	O			Problem Onset Text プロブレムの発生テキスト
18	250	CWE	O	O			Problem Ranking プロブレムのランキング
19	250	CWE	O	O			Certainty of Problem プロブレム確実性
20	5	NM	O	O			Probability of Problem (0-1) プロブレムの確率 (0-1)
21	250	CWE	O	O			Individual Awareness of Problem プロブレムの患者個人の認識
22	250	CWE	O	O			Problem Prognosis プロブレムの予後
23	250	CWE	O	O			Individual Awareness of Prognosis 予後についての患者個人の認識
24	200	ST	O	O			Family/Significant Other Awareness of Problem/Prognosis プロブレム／予後についての家族その他重要な関係者の認識
25	250	CWE	O	O		0177◇	Security/Sensitivity セキュリティ／感受性

【病名】HL7 V2.5(日本語版)は当該表とフィールド定義欄の日本語訳が異なっているため、本規約ではセグメント詳細欄の日本語訳を採用した。

PRB フィールド定義

PRB-1 Action Code アクションコード (ID) 00816

定義：このフィールドは、メッセージの意図を示す。有効な値についてはHL7 表 0287－プロブレム/ゴール・アクションコードを参照すること。

HL7表 0287 – Problem/goal action code プロBLEM/ゴール・アクションコード

Value	Description	Comments
AD	ADD 追加	
CO	CORRECT 修正	
DE	DELETE 削除	
LI	LINK リンク	
UC	UNCHANGED* 修正無し	
UN	UNLINK リンク無し	
UP	UPDATE 更新	

*UNCHANGED アクションコードが使用されるのは、適用プログラムに対して、この特定セグメントは修正されるべき情報を含まないことを示すためである。それは後続の正しいレコードへの修正と区別するために提供されている。

PRB-2 Action Date/Time アクション日付／時刻 (TS) 0081

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドはアクション符号によって表わされたオペレーションを実行した日付／時刻を含んでいる。

【病名】本規約では更新日時として利用する。

PRB-3 Problem ID プロBLEM ID (CWE) 00838

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドはそのプロBLEMを識別する。これは施設のプロBLEMマスタリストからの識別子である。

【病名】本規約では病名本体（修飾語を含まない）を一意に特定するコードとして利用する。

PRB-4 Problem Instance ID プロBLEMインスタンス ID (EI) 00839

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: このフィールドは、初期化システムによってプロBLEMのインスタンスに割り当てられた識別子を含んでいる。

注:この値が時間の経過にかかわらず一意的なままであることが要求される。このインスタンスIDは、特定患者のための特定インスタンスを識別する。そして一意的であることはすべての患者に共通している。HL7 Ver2.5 規約書 2 章のエンティティID データタイプ記述を参照すること。

【病名】本規約では病名レコード番号として利用する。病名レコード番号とは病名情報を一意にする番号のことを指す。

PRB-5 Episode of Care ID 診療IDのエピソード (EI) 00840

成分: <Entity Identifier (ST)> ^ <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義: このフィールドは、このプロBLEMが当てはまる診療のエピソードを一意的に識別する。

PRB-6 Problem List Priority プロBLEMリストの優先権 (NM) 00841

定義: このフィールドは、各個人のために維持されるリスト上のこのプロBLEMを優先的に扱う。

PRB-7 Problem Established Date/Time プロBLEM設定日付／時刻 (TS) 00842

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは、対応するプロBLEMが医療提供者によって当初確認された日付／時刻を含んでいる。

【病名】本規約では診断日として利用する。

PRB-8 Anticipated Problem Resolution Date/Time 予想されるプロBLEM解決日付／時刻 (TS) 00843

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドは、明らかにプロBLEM解決の予定日付／時刻を含んでいる。

PRB-9 Actual Problem Resolution Date/Time 実際のプロBLEM解決日付／時刻 (TS) 00844

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: このフィールドはプロBLEMを実際に解決した日付／時刻を含んでいる。

【病名】本規約では終了日として利用する。

PRB-10 Problem Classification プロブлемの分類 (CWE) 00845

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、プロブлемの種類を示す。このフィールドを使用して、プロブлемを分類し、それらが異なるアプリケーション内で独立に管理され検査されるようにする (例えば入院、最終、手術後、手術前、外来患者、退院など)。

【病名】本規約では診断種別名と ICD-10 として利用する。診断種別名とは、診断が下された状況を種別する値と定義する。設定は第一成分から第三成分に“ICD-10”の値を設定し、第四成分から第六成分に“診断種別名”を設定し、設定する成分の位置は固定とする。ただし、第二成分は省略と定義する。ICD-10 の値が 2013 年版の場合は、第 7 成分にバージョン ID として「2013」を設定する。第 7 成分の値が「2003」ないし未設定の場合は 2003 年版と見なす。また、診断種別名のコード表は JHSD 表 0004 とし、コーディングシステム名は、JHSD0004 を用いる。

例: |K297^^I10^0^外来時^JHSD0004^2013|

PRB-11 Problem Management Discipline プロブлемマネジメント職種 (CWE) 00846

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、特定のプロブлемを管理するための責任を持つ医療提供者の属性を示す (例えば診療チーム、看護、内科、呼吸治療、作業療法、給食など)。これは反復フィールドであって、このプロブлемに対する責任を持つすべてのプロブлемの識別ができる。

PRB-12 Problem Persistence プロブлемの長期化 (CWE) 00847

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、プロブлемの持続性を示す (例えば、急性、慢性、など)。

PRB-13 Problem Confirmation Status プロブлемの確認状態 (CWE) 00848

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、プロブлемの検証状態を含んでいる (例えば、確認された、差異、臨時、除外、など)。

【病名】本規約では疑い病名フラグとして利用する。使用するコード表は JHSD 表 0005 とし、コーディングシステム名は、JHSD0005 を用いる。

PRB-14 Problem Life Cycle Status プロブлемのライフサイクル状態 (CWE) 00849

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、この特定の日付/時刻現在のプロブлемの状態を含んでいる。(例えば、アクティブ、アクティブで改善中、アクティブで安定している、アクティブで悪化、アクティブでない、解決された、など)。

【病名】本規約では転帰区分として利用する。使用するコード表は HL7 表 0241 または JHSD 表 0006 とし、コーディングシステム名は、HL70241 または JHSD0006 を用いる。

HL7表 0241 – Patient Outcome 患者の結果

Value	Description	Comments
D	死亡	
R	回復	
N	回復せず/変わらない	
W	悪化	
S	後遺症	
F	完全に回復した	
U	未知	

PRB-15 Problem Life Cycle Status Date/Time プロブлемのライフサイクル状態の日付/時刻 (TS) 00850

成分: <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、現在のプロブレムについてライフサイクル状態の発効日付／時刻を示す。

【病名】本規約では転帰日として利用する。

PRB-16 Problem Date of Onset プロブレム発生日付／時刻 (TS) 00851

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは、そのプロブレムが始まった日付／時刻を含んでいる。

【病名】本規約では開始日として利用する。

PRB-17 Problem Onset Text プロブレムの発生テキスト (ST) 00852

このフィールドは、プロブレムが発生した時点のテキスト表現を考慮に入れる。

【病名】本規約では合成語病名として利用する。

PRB-18 Problem Ranking プロブレムのランキング (CWE) 00853

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、ユーザに定義されたプロブレム優先順位を含んでいる。（例えば数値のランキング、あるいは「第1」、「第2」、などの単語の使用）。

【病名】本規約では病名区分として利用する。使用するコード表は JHSD 表 0007 とし、コーディングシステム名は JHSD0007 を用いる。

PRB-19 Certainty of Problem プロブレム確実性 (CWE) 00854

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、プロブレムの確実性の質的表現を含んでいる（例えば、HI—高い、LO—低い、ME—中程度）。

PRB-20 Probability of Problem (0-1) プロブレムの確率 (0-1) NM) 00855

定義：このフィールドは、そのプロブレムがこの患者のために存在するという確実性の量的あるいは数値的な表現を含んでいる。このフィールドは0～1の有効な範囲を持つ。例えば、医療提供者はそのプロブレムが正確に識別されたことに対し75% (.75) の確信を持つことがある。

PRB-21 Individual Awareness of Problem プロブレムについての患者個人の認識 (CWE) 0085

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、そのプロブレムに関する患者自身の理解度を含んでいる（例えば、十分な、最低限の、部分的な、など）。

PRB-22 Problem Prognosis プロブレムの予後 (CWE) 00857

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、各個人のプロブレムの予後を含んでいる（例えば、よい、悪い、など）。

PRB-23 Individual Awareness of Prognosis 予後についての患者個人の認識 (CWE) 00858

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、そのプロブレムの予後について各個人の理解の度合いを含んでいる。（例えば、十分な、最低限の、部分的な、など）

PRB-24 Family/Significant Other Awareness of Problem/Prognosis プロブレム／予後についての家族その他重要な関係者の認識 (ST) 00859

定義：このフィールドは、実際のプロブレム／予後の各個人の家族あるいは他の重要な関係者の理解を示す。

PRB-25 Security/Sensitivity セキュリティ／感受性 (CWE) 00823

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは、そのプロブレムに関するセキュリティや感受性のレベルに関する情報を含んでいる。（例えば、高度に敏感な、敏感でない、敏感な、など）

【病名】本規約では機密保護サインとして利用する。使用するコード表は使用者定義表 0177 とし、コーディングシステム名は、HL7 0177 を用いる。

使用者定義表 0177 - Confidentiality Code 守秘コード

Value	Description	Comments
AID	AIDS patient AIDS 患者	
EMP	Employee 従業員	
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/ 薬物中毒 治療患者	
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者	
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者	
R	Restricted 限定	
U	Usual control 通常管理	
UWM	Unwed mother 未婚の母	
V	Very restricted 非常に限定	
VIP	Very important person or celebrity 重要人 物や名士	

7.13 PV1 - Patient Visit Segment 来院情報セグメント

PV1 セグメントは登録/患者管理アプリケーションで会計や来院に基づく情報を交換するために用いられる。基本は会計レベルのデータを送る目的である。来院情報レベルのデータを扱う時には、PV1-51 来院標識の値が「V」である必要がある。PV-51 の値が、PV1,PV2 その他 PV1 と階層関係にある（例 ROL,DG1 または OBX）で送られるデータへ影響する。

各患者の所在情報における 4 番目のオプション成分である医療機関 ID は HD 型データであり、その医療機関に対して一意的に関連づけられており、また所在地情報を含んでいる。ID を与えられた機関、相互連絡機関は患者所在となる可能性のある医療機関のリストを作成しなければならない。そのリストはその医療機関の最も重要なマスターリストのひとつとなる。（患者所在を付与した機関とは別の）第三者機関は患者所在を含む HL7 メッセージを送信あるいは受信するかもしれないので、所在地に含まれる医療機関 ID は MSH で示される送信システムや受信システムと同じであってはならない。医療機関 ID は、その地域では唯一である必要がある。このフィールドは HL7 の導入に際して複数の医療機関でベッドの配置などを含めて検討される必要がある。というのも、「病棟」「病室」「ベッド」は異なる医療機関でも同じ組み合わせとすることがあるからである。

HL7 属性表 - PV1 - Patient Visit 来院情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI	O	O			Set ID - PV1 セットID- PV1
2*	1	IS	R	R		0004	Patient Class 患者区分
3*	80	PL	O	O		0305	Assigned Patient Location 患者所在場所
4	2	IS	O	O			Admission Type 入院タイプ
5	250	CX	O	O			Preadmit Number 事前入院番号
6	80	PL	O	O			Prior Patient Location 以前の患者所在場所
7*	250	XCN	O	O	Y	0010	Attending Doctor 主治医
8	250	XCN	O	O	Y	0010	Referring Doctor 紹介医師
9	250	XCN	B	B	Y		Consulting Doctor コンサルティング医師
10*	3	IS	O	O			Hospital Service 病院サービス
11	80	PL	O	O			Temporary Location 一時的な所在場所
12	2	IS	O	O			Preadmit Test Indicator 入院前検査標識
13*	2	IS	O	O			Re-admission Indicator 再入院標識
14	6	IS	O	O			Admit Source 入院元
15	2	IS	O	O	Y		Ambulatory Status 外来状況
16	2	IS	O	O			VIP Indicator VIP標識
17	250	XCN	O	O	Y		Admitting Doctor 入院時医師
18	2	IS	O	O			Patient Type 患者タイプ
19	250	CX	O	O	Y		Visit Number 来院番号
20	50	FC	O	O	Y		Financial Class 財務分類
21	2	IS	O	O			Charge Price Indicator 課金表識別
22	2	IS	O	O			Courtesy Code 優待コード
23	2	IS	O	O			Credit Rating 信用等級
24	2	IS	O	O	Y		Contract Code 契約コード
25	8	DT	O	O	Y		Contract Effective Date 契約発効日
26	12	NM	O	O	Y		Contract Amount 契約金額
27	3	NM	O	O	Y		Contract Period 契約期間
28	2	IS	O	O			Interest Code 利息コード
29	4	IS	O	O			Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード
30	8	DT	O	O			Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日
31	10	IS	O	O			Bad Debt Agency Code 不良負債代理店コード
32	12	NM	O	O			Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額
33	12	NM	O	O			Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額
34	1	IS	O	O			Delete Account Indicator 会計情報削除標識
35	8	DT	O	O			Delete Account Date 会計情報削除日
36	3	IS	O	O			Discharge Disposition 退院配置
37	47	DLD	O	O			Discharged to Location 退院先
38	250	CWE	O	O			Diet Type 給食タイプ
39	2	IS	O	O			Servicing Facility サービス施設
40	1	IS	B	B			Bed Status ベッド状況
41	2	IS	O	O			Account Status 会計状況
42	80	PL	O	O			Pending Location 保留所在場所
43	80	PL	O	O			Prior Temporary Location 事前の一時的所在

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
44*	26	TS	O	O			Admit Date/Time 入院日時
45*	26	TS	O	O	Y		Discharge Date/Time 退院日時
46	12	NM	O	O			Current Patient Balance 未納額
47	12	NM	O	O			Total Charges 総費用
48	12	NM	O	O			Total Adjustments 総調整額
49	12	NM	O	O			Total Payments 合計支払額
50	250	CX	O	O			Alternate Visit ID 代替来院ID
51	1	IS	O	O			Visit Indicator 来院標識
52	250	XCN	B	B	Y		Other Healthcare Provider 他の医療提供機関

PV1 フィールド定義

PV1-1 Set ID - PV1 セットID - PV1 (SI) 00131

定義：トランザクション番号を示す。最初のセグメントはこのシーケンス番号は1でなければならない。次回以降は2、3、のように+1 される。

PV1-2 Patient Class 患者区分 (IS) 00132

定義：その施設における患者の分類を行うために使用され、共通の一致した定義はない。推奨値は使用者定義表 0004-患者区分を参照。

使用者定義表 0004 – Patient Class 患者区分

Value	Description	Comments
E	Emergency 救急	
I	Inpatient 入院患者	
O	Outpatient 外来患者	
P	Preadmit 事前登録	
R	Recurring patient 通院患者	
B	Obstetrics 産科来院	
C	Commercial Account 商用アカウント	
N	Not Applicable 適応無し	
U	Unknown 不明	

“Commercial Account” は第三者に検査費用を請求する時、検体の分析料のために外部検査機関で使用する。検体の登録により費用請求が発生する。患者の識別情報は判っている場合と判らない場合がある。両方の場合でも課金と統計の目的で、患者区分を第三者に対する費用責任のため商用アカウントとして扱う。

“Not Applicable”はPV1セグメント自体が適応されないが、旧バージョンとの互換性のためメッセージ定義上残されている時にのみ使用する。(例えば、マネージドケアシステムがA28,A29またはA31メッセージを患者の入会を示すためにシステムに送ったが、入院、来院の予定がない場合、PV1セグメントは適応されない。)

【病名】入退院歴の場合、固定値「I」をセットする。受診歴の場合、固定値「O」をセットする。

PV1-3 Assigned Patient Location 患者所在場所 (PL) 00133

成分:<Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^ <Assigning Authority for Location (HD)>

定義：このフィールドでは、看護詰所、診療室、病棟、病室、ベッドなど患者に対して割り当てた場所あるいは患者の移動先の場所をPLデータ型で表現する。トランザクションの取消や退院（取消事象後や退院事象前）の場合、現在の患者の所在場所をこのフィールドに表現する。第5成分(所在場所状況)が存在する場合は、この値がPV1-40ベッド状況の値に優先する。

例えば、患者所在場所のデータ型はPL型なので、

- ・入院の場合 <病棟コード>^<病室コード>^<ベッド番号>^N
- ・外来の場合 <診療科コード>^N

などと設定する。PL-6 person location type には、C：診療室、D：部門、N：病棟を設定する（使用者定義表 0305-所在場所タイプ参照）。

なお、診療科は入院・外来共にPV1-10やORC-17に表現する。ORC-17は入力者の所属を示すが、医師が入力するオーダ情報では診療科と扱うことにした。

例 : A nursing unit at Community Hospital: 4 East, room 136, bed B
 4E^136^B^CommunityHospital^^N
 例 : A clinic at University Hospitals: Internal Medicine Clinic located in the
 Briones building, 3rd floor.
 InternalMedicine^^^UniversityHospitals^^C^Briones^3^A

【病名】入退院歴の場合、患者の入院先ないし移動先の病棟、病室、ベッドをセットする。第6成分には固定値「N」をセットする。

例 : | 07A^10^3^^^N |

受診歴の場合、受診先の診療科をセットする。第6成分には固定値「C」をセットする。

例 : | 01^^^^^C |

使用者定義表 0305 – Person location Type 所在場所タイプ

Value	Description	Comments
C	Clinic 診療室	
D	Department 部門	
H	Home 在宅	
N	Nursing Unit 病棟	
O	Provider's Office	
P	Phone	
S	SNF	

PV1-4 Admission Type 入院タイプ (IS) 00134

定義 : 患者が入院する／した時の事情を示す。

PV1-5 Preadmit Number 事前入院番号 (CX) 00135

定義 : 患者の入院前会計情報を一意的に識別する。いくつかのシステムでは事前入院番号をそのまま患者入院後の会計番号として継続使用することがある。過去のバージョンとの互換性のため、ST型で送ることもあり得るが、しかしながら HL7 では新しい導入においては会計番号と同じ CX 型とすることを推奨している。登録機関や識別区分コードは CX 型とすることを強く推奨する。

PV1-6 Prior Patient Location 以前の患者所在場所 (PL) 00136

定義 : 患者が移送された時に直前の所在を示す。患者が入院した直後は「空(null)」である。第5成分(location status) に値がある場合は、この値が PV1-40 ベッド状態の代わりとなる。

PV1-7 Attending Doctor 主治医 (XCN) 00137

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義 : 担当医情報を示す。その同一の医師に対し、複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の担当医を指定することはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、ID も氏名も空欄とすることができる。推奨値については使用者定義表 0010-医師 ID を参照。

【病名】入退院歴の場合、主治医をセットする。受診歴の場合、受診を担当した医師をセットする。

使用者定義表 0010 – Physician ID 医師 ID

Value	Description	Comments
	no suggested values 推奨値なし	

PV1-8 Referring Doctor 紹介医師 (XCN) 00138

成分 : <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：紹介医師の情報を示す。その同一の医師に対して複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の紹介医を指定することはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、ID も氏名も空欄とすることがある。

PV1-9 Consulting Doctor コンサルティング医師 (XCN) 00139

定義：このフィールド下位互換のために残されている。

PV1-10 Hospital Service 病院サービス (IS) 00140

定義：患者が受ける治療や手術の種類（受診科、入院科等）を示す。このフィールドはトリガーイベント A01（入院／来院）、A02（転科転棟）、A14（入院待ち）、A15（転科転棟待ち）では必須である。

【病名】入院歴および受診歴の場合、診療科コードをセットする。

PV1-11 Temporary Location 一時的な所在場所 (PL) 00141

定義：患者が指定された場所と別の一時的な所在を示す。（例：手術部他）もし第5成分（location status）に値が存在する場合は、この値が PV1-40 ベッド状態に代わる。

PV1-12 Preadmit Test Indicator 入院前検査標識 (IS) 00142

定義：入院のための入院前検査が終わっている必要があるか否かを示す。

PV1-13 Re-Admission Indicator 再入院標識 (IS) 00143

定義：患者がその医療機関に再入院で以前の状況が判るか否かを示す。再入院の時は「R」、そうではない時は「空(null)」を推奨する。

【病名】受診歴の場合、初診か再診かをセットする。初診の場合「F」、再診の場合は「R」をセットすることとする。

PV1-14 Admit Source 入院元 (IS) 00144

定義：その患者がどこに入院していたかを示す。

PV1-15 Ambulatory Status 外来状況 (IS) 00145

定義：恒久的あるいは一時的な障害状況を示す。

PV1-16 VIP Indicator VIP 標識 (IS) 00146

定義：VIP の種類を定義する。

PV1-17 Admitting Doctor 入院時医師 (XCN) 00147

定義：入院時の医師情報を示す。その同一医師に対して複数の氏名と識別情報を送ることができる。このフィールドの繰り返しにより複数の入院時医師を示すことはできない。最初に法的な名前を送らなければならないが、法的な名前が送られない時は、区分文字を最初に送らなければならない。導入施設の合意により、ID も氏名も空欄とすることがある。

PV1-18 Patient Type 患者タイプ (IS) 00148

定義：施設特有の患者の種類の識別情報を示す。

PV1-19 Visit Number 来院番号 (CX) 00149

定義：過去のバージョンとの互換性のため、データ型は NM 型で送られるべきであるが、HL7 では新しい導入においては CX 型で送ることを推奨する。このフィールドでは個々の患者の来院に対する一意的な番号を示す。発行機関、識別区分コードはすべて CX 型とすることを強く推奨する。

PV1-20 Financial Class 財務分類 (FC) 00150

定義：返済元を識別するため患者に指定された保険種別を示す。

PV1-21 Charge Price Indicator 課金表識別 (IS) 00151

定義：病室やベッド使用料に対してどの価格表を適用するかを決定するためのコードを示す。

PV1-22 Courtesy Code 優待コード (IS) 00152

定義：特別な優待を受けるか否か識別情報を示す。

PV1-23 Credit Rating 信用等級 (IS) 00153

定義：過去の信用に関する経験からの判断を使用者定義コードで示す。

PV1-24 Contract Code 契約コード (IS) 00154

定義：費用の支払いに関する医療機関と保証人との間で結ばれる契約の種類を示す。

PV1-25 Contract Effective Date 契約発効日 (DT) 00155

定義：その契約が開始する日または開始した日を示す。

- PV1-26 Contract Amount 契約金額 (NM) 00156**
定義：保証人が契約の各機関に支払う費用の総額を示す。
- PV1-27 Contract Period 契約期間 (NM) 00157**
定義：使用者が定義する契約期間を示す。
- PV1-28 Interest Code 利息コード (IS) 00158**
定義：未払い費用に対して保証人が支払う利息の総額を示す。
- PV1-29 Transfer to Bad Debt Code 不良負債転換コード (IS) 00159**
定義：費用が不良負債となったことと、その理由を示す。
- PV1-30 Transfer to Bad Debt Date 不良負債転換日 (DT) 00160**
定義：費用が不良負債となった日を示す。
- PV1-31 Bad Debt Agency Code 不良負債代理店コード (IS) 00161**
定義：過去のバージョンとの互換性のために ST 型を使用する。このフィールドでは費用が転換された不良負債代理店の一意的識別情報を示す。
- PV1-32 Bad Debt Transfer Amount 不良負債転換額 (NM) 00162**
定義：不良負債として転換された総額を示す。
- PV1-33 Bad Debt Recovery Amount 不良負債回収額 (NM) 00163**
定義：保証人から回収できた費用の総額を示す。
- PV1-34 Delete Account Indicator 会計情報削除識別 (IS) 00164**
定義：会計情報が削除されたことと、その理由を示す。
- PV1-35 Delete Account Date 会計情報削除日 (DT) 00165**
定義：会計情報が削除された日付を示す。
- PV1-36 Discharge Disposition 退院配置 (IS) 00166**
定義：退院時の患者の転出先を示す（例：退院して自宅へ、死亡、他）。
- PV1-37 Discharged to Location 退院先 (DLD) 00167**
定義：退院後に患者が収容される医療機関を示す。
- PV1-38 Diet Type 給食タイプ (CWE) 00168**
定義：患者に対する特別な食事の種別を示す。
- PV1-39 Servicing Facility サービス施設 (IS) 00169**
定義：複数の施設を持つ環境において、今回の来院がどの医療機関と関係しているかを示している。この場所の代わりに、6 番目のオプション成分、機関 ID、が PV1 に含まれる個々の場所について値を持つかも知れない。
- PV1-40 Bed Status ベッド状況 (IS) 00170**
定義：この情報は PV1-3 の中の PL データ型の第 5 成分に記載する。
このフィールド下位互換のために残されている。
- PV1-41 Account Status 会計状況 (IS) 00171**
定義：会計状態を示す。
- PV1-42 Pending Location 保留所在場所 (PL) 00172**
定義：患者が移動予定の診療場所、病室、ベッド、施設 ID とベッド状況を示す。最初の成分は患者の所在地としてナースステーションを示すかもしれない。また、入院患者でなければクリニック、診療部門、自宅かもしれない。もし第 5 成分 (location status) に値が存在する場合は、その値は PV1-40 ベッド状況に優先する。
- PV1-43 Prior Temporary Location 事前の一時的所在 (PL) 00173**
定義：（手術部または放射線部門のような）患者の一時的な場所を示す時に使用される。それは指定された場所へ移動する前の一時的な場所や、別の一時的な場所へ移動する前の一時的な場所でもある。入院患者の場合、最初の成分はナースステーションであるかもしれないし、非入院患者の場合はクリニック、診療部門、自宅のこともある。
- PV1-44 Admit Date/Time 入院日時 (TS) 00174**
成分：<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：入院日時、外泊時の帰院日時を示す。例えば、事後更新の場合などには事象の日時は実際の入院日時と異なる場合がある。また、このフィールドは外来患者、救急患者の登録日時を反映するために使用される。

【病名】入退院歴の場合、入院日時など退院以外のイベントが発生した日時をセットする。受診歴の場合、受診を開始した日時をセットする。

PV1-45 Discharge Date/Time 退院日時 (TS) 00175

成分:<Time (DTM)> ^ <Degree of Precision (ID)>

定義：退院日時、外泊時の外泊開始日時を示す。例えば、事後更新の場合などには事象の日時は実際の退院日時と異なることがある。また、このフィールドは外来患者、救急患者の退院日時を反映するために使用される。

【病名】入退院歴の場合、退院日時をセットする。受診歴の場合、受診を終了した日時をセットする。

PV1-46 Current Patient Balance 未納額 (NM) 00176

定義：来院費用の未納額を示す。

PV1-47 Total Charges 総費用 (NM) 00177

定義：来院費用の総額を示す。

PV1-48 Total Adjustments 総調整額 (NM) 00178

定義：来院時の総調整額を示す。

PV1-49 Total Payments 合計支払額 (NM) 00179

定義：来院時の合計支払額を示す。

PV1-50 Alternate Visit ID 代替来院 ID (CX) 00180

定義：必要な時に使用される代替、一時的、もしくは保留中のオプションの来院番号を示す。

PV1-51 Visit Indicator 来院識別 (IS) 01226

定義：送られたデータのレベルを指定する。これは来院と会計の2種類のデータを送るために使用される識別子である。

PV1-52 Other Healthcare Provider 他の医療提供機関 (XCN) 01274

定義：他の医療供給者（例えば介護実施者、助産婦、医療助手）を示す。
このフィールド下位互換のために残されている。

7.14 PV2 - Patient Visit - Additional Information Segment 来院補足情報セグメント

PV2 セグメントはPV1 セグメントにおける情報の補足である。

HL7属性表—PV2—Patient Visit - Additional Information Segment 来院補足情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	80	PL	C	C			Prior Pending Location 確保されていた場所
2	250	CWE	O	O			Accommodation Code 設備コード
3	250	CWE	O	O			Admit Reason 入院の理由
4	250	CWE	O	O			Transfer Reason 転科転棟の理由
5	25	ST	O	O	Y		Patient Valuables 患者貴重品情報
6	25	ST	O	O			Patient Valuables Location 患者貴重品の保管場所
7	2	IS	O	O	Y		Visit User Code 来院種別コード
8	26	TS	O	O			Expected Admit Date/Time 予定入院日時
9	26	TS	O	O			Expected Discharge Date/Time 予定退院日時
10	3	NM	O	O			Estimated Length of Inpatient Stay 予定入院期間
11	3	NM	O	O			Actual Length of Inpatient Stay 入院期間
12	50	ST	O	O			Visit Description 来院時記述情報
13	250	XCN	O	O	Y		Referral Source Code 紹介元情報
14	8	DT	O	O			Previous Service Date 前回来院日
15	1	ID	O	O			Employment Illness Related Indicator 職業由来疾病標識
16	1	IS	O	O			Purge Status Code 削除状態
17	8	DT	O	O			Purge Status Date 削除予定日
18	2	IS	O	O			Special Program Code 特別プログラムコード
19	1	ID	O	O			Retention Indicator 保持標識
20	1	NM	O	O			Expected Number of Insurance Plans 適応可能保険の数
21	1	IS	O	O			Visit Publicity Code 来院情報周知範囲
22	1	ID	O	O			Visit Protection Indicator 来院情報保護標識
23	250	XON	O	O	Y		Clinic Organization Name 病院・部門名
24	2	IS	O	O			Patient Status Code 患者状態
25	1	IS	O	O			Visit Priority Code 受診優先指標
26	8	DT	O	O			Previous Treatment Date 最終治療日
27	2	IS	O	O			Expected Discharge Disposition 希望退院種別
28	8	DT	O	O			Signature on File Date 署名日
29	8	DT	O	O			First Similar Illness Date 発症日
30	250	CWE	O	O			Patient Charge Adjustment Code 患者費用補正コード
31	2	IS	O	O			Recurring Service Code 通院治療標識
32	1	ID	O	O			Billing Media Code 請求媒体コード
33	26	TS	O	O			Expected Surgery Date and Time 予定手術日時
34	1	ID	O	O			Military Partnership Code 軍隊との契約の有無
35	1	ID	O	O			Military Non-Availability Code 非軍隊施設の利用許可の有無
36	1	ID	O	O			Newborn Baby Indicator 新生児標識
37	1	ID	O	O			Baby Detained Indicator 新生児残留標識
38	250	CWE	O	O			Mode of Arrival Code 患者到着手段
39	250	CWE	O	O	Y		Recreational Drug Use Code 嗜好薬情報
40	250	CWE	O	O			Admission Level of Care Code 入院時患者重症度
41	250	CWE	O	O	Y		Precaution Code 要注意コード
42	250	CWE	O	O			Patient Condition Code 患者容態標識
43	2	IS	O	O			Living Will Code 延命希望標識
44	2	IS	O	O			Organ Donor Code 臓器提供希望標識
45	250	CWE	O	O	Y		Advance Directive Code その他の患者要望
46	8	DT	O	O			Patient Status Effective Date 患者状態(PV2-25)の発効日
47	26	TS	C	C			Expected LOA Return Date/Time 予定帰院日時
48	26	TS	O	O			Expected Pre-admission Testing Date/Time 入院前検査予定日時
49	20	IS	O	O	Y		Notify Clergy Code 聖職者通知標識

PV2 フィールド定義

- PV2-1 Prior Pending Location 確保されていた場所 (PL) 00181**
定義：このフィールドは転科転棟待ちの取消 (A26) メッセージに必須となる。他のイベントではオプションである。
- PV2-2 Accommodation Code 設備コード (CWE) 00182**
定義：このフィールドでは来院時に患者に必要な設備を示す。
- PV2-3 Admit Reason 入院の理由 (CWE) 00183**
成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>
定義：このフィールドは患者の入院理由の概要説明を示す。
- PV2-4 Transfer Reason 転科転棟の理由 (CWE) 00184**
成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>
定義：このフィールドでは患者の転科転棟理由の概要説明を示す。
- PV2-5 Patient Valuables 患者貴重品情報 (ST) 00185**
定義：このフィールドでは入院期間に確認された患者の貴重品に関する記述情報を示す。
- PV2-6 Patient Valuables Location 患者貴重品の保管場所 (ST) 00186**
定義：このフィールドでは患者の貴重品の保管場所を示す。
- PV2-7 Visit User Code 来院種別コード (IS) 00187**
定義：このフィールドでは個々の医療機関における必要に応じて患者の来院を分類するために、医療機関に応じた目的で用いられる。
- PV2-8 Expected Admit Date/Time 予定入院日時 (TS) 00188**
定義：このフィールドでは患者が入院する予定の日時を示す。このフィールドは非入院患者／救急患者が登録される日時を反映する。
- PV2-9 Expected Discharge Date/Time 予定退院日時 (TS) 00189**
定義：このフィールドは患者の予定退院日時を示す。これは作業負荷計画をより正確に判断するために補助的に使用されるイベントに関連しない日付である。このフィールドは、非入院患者／救急患者または入院患者の予測される退院日時を反映させるために使用する。
- PV2-10 Estimated Length of Inpatient Stay 予定入院期間 (NM) 00711**
定義：このフィールドは入院患者の予想入院期間を示す。
- PV2-11 Actual Length of Inpatient Stay 入院期間 (NM) 00712**
定義：このフィールドは入院患者が実際に入院していた日数を示す。実際に入院していた期間は入院日から計算されない。というのも、患者が外泊する可能性があるからである。
- PV2-12 Visit Description 来院時記述情報 (ST) 00713**
定義：このフィールドは来院における使用者定義の簡単な記述情報である。
- PV2-13 Referral Source Code 紹介元情報 (XCN) 00714**
定義：このフィールドは患者の紹介を行った個人または組織の名前と識別番号を示す。この個人／組織は紹介医とは異なる。例えば Joe Smith は私をそのクリニック (またはそのクリニックの Dr. Jones) に紹介した。
- PV2-14 Previous Service Date 前回来院日 (DT) 00715**
定義：このフィールドは通院患者における前回来院日を示す。この情報は第三者に対して特定の疾患 (例：事故に関連した) 請求をする際に求められているフィールドである。
- PV2-15 Employment Illness Related Indicator 職業由来疾病標識 (ID) 00716**
定義：このフィールドは患者が職業に由来した疾患にかかっているか否かを示す。
- PV2-16 Purge Status Code 削除状態 (IS) 00717**
定義：このフィールドは会計情報に関する削除状態を示す。アプリケーションプログラムにより削除プロセスを実行するかどうかの判断に使用される。

- PV2-17 Purge Status Date 削除予定日 (DT) 00718**
定義：このフィールドはデータがシステムから削除される予定日を示す。
- PV2-18 Special Program Code 特別プログラムコード (IS) 00719**
定義：このフィールドは来院時の医療費の支払いに必要な特別な健康保険プログラムを示す。
- PV2-19 Retention Indicator 保持標識 (ID) 00720**
定義：このフィールドは来院時の財務、患者基本情報の削除をコントロールするために使用する。特別な、優先度の高い来院に関する患者基本情報、財務データを維持するために使用される。
- PV2-20 Expected Number of Insurance Plans 適応可能保険の数 (NM) 00721**
定義：このフィールドは来院時の支払いに使用可能な保険の数を示す。
- PV2-21 Visit Publicity Code 来院情報周知範囲 (IS) 00722**
定義：このフィールドは使用者定義コードで、特定の来院についてどの程度の公開が許されるかを示す（例えば非公開、家族のみ）。
- PV2-22 Visit Protection Indicator 来院情報保護標識 (ID) 00723**
定義：このフィールドは特定の来院情報について十分な権限を持たない使用者に対して情報を保護すべきかどうかを判断する患者の保護標識を示す。
- PV2-23 Clinic Organization Name 病院・部門名 (XON) 00724**
定義：このフィールドは医療機関の名称、またはその部門や患者の（来院に関する）治療上の出来事に関係した識別情報を示す。例えば医療機関内のアレルギーまたは腫瘍クリニックといった名前である。
- PV2-24 Patient Status Code 患者状態 (IS) 00725**
定義：このフィールドは治療上の出来事：例えば現役の入院患者、退院した入院患者といった状態を示す。
- PV2-25 Visit Priority Code 受診優先指標 (IS) 00726**
定義：このフィールドは来院の優先度を示す。
- PV2-26 Previous Treatment Date 最終治療日 (DT) 00727**
定義：このフィールドは今回の来院以前に、どんな状態でも患者が前回の治療を受けた日を示す。前回の病院訪問時は前回の退院日であることが多い。
- PV2-27 Expected Discharge Disposition 希望退院種別 (IS) 00728**
定義：このフィールドは退院時に患者が望む退院区分を示す。
- PV2-28 Signature on File Date 署名日 (DT) 00729**
定義：このフィールドは保険の支払い目的で、サインを得た日付を示す。
- PV2-29 First Similar Illness Date 発症日 (DT) 00730**
定義：このフィールドは潜伏期間があったかどうかを判断することに利用する。
- PV2-30 Patient Charge Adjustment Code 患者費用補正コード (CWE) 00731**
定義：このフィールドは使用者定義コードで、この患者の支払いに対してどの補正がなされるべきかを示す。
- PV2-31 Recurring Service Code 通院治療標識 (IS) 00732**
定義：このフィールドは治療が継続しているか否かを示す。
- PV2-32 Billing Media Code 請求媒体コード (ID) 00733**
定義：このフィールドはテープ媒体による請求が拒否されるかどうかを示す。
- PV2-33 Expected Surgery Date and Time 予定手術日時 (TS) 00734**
定義：このフィールドは手術を予定している日時を示す。
- PV2-34 Military Partnership Code 軍隊との契約の有無 (ID) 00735**
定義：このフィールドは軍隊の医療機関が非軍事医療施設のサービスを受ける契約をしているか否かを示す。
- PV2-35 Military Non-Availability Code 非軍隊施設の利用許可の有無 (ID) 00736**
定義：このフィールドは患者が非軍事医療施設で治療を受ける許可を持っているか否かを示す。
- PV2-36 Newborn Baby Indicator 新生児標識 (ID) 00737**
定義：このフィールドは患者が新生児か否かを示す。

- PV2-37 Baby Detained Indicator 新生児残留標識 (ID) 00738**
 定義：このフィールドは母親が退院した後も新生児が病院に留まることを示す。
- PV2-38 Mode of Arrival Code 患者到着手段 (CWE) 01543**
 定義：どのように患者が医療機関に運ばれたかを示す。
- PV2-39 Recreational Drug Use Code 嗜好薬情報 (CWE) 01544**
 定義：このフィールドは患者がどのような嗜好薬を用いているかを示す。これは部屋割りのために用いられる。
- PV2-40 Admission Level of Care Code 入院時患者重症度 (CWE) 01545**
 定義：このフィールドは入院時の患者重症度を示す。
- PV2-41 Precaution Code 要注意コード (CWE) 01546**
 定義：このフィールドは患者を扱う上で医療以外の注意事項を示す。
- PV2-42 Patient Condition Code 患者容態標識 (CWE) 01547**
 定義：このフィールドは医療関係者以外の、例えば家族、雇用主、牧師、取材に対して患者の現在の容態説明を示す。
- PV2-43 Living Will Code 延命希望標識 (IS) 00759**
 定義：このフィールドは患者が延命を希望しているか否か、もしそうであれば延命希望を示す書類を医療機関が持っているかを示す。もし尊厳死を希望している場合は、この値は尊厳死希望の書類の保管場所を示す。
- PV2-44 Organ Donor Code 臓器提供希望標識 (IS) 00760**
 定義：このフィールドは患者が臓器提供を望むか否か、その医療機関においてドナーカードまたは類似の書類を保管しているか否かを示す。
- PV2-45 Advance Directive Code その他の患者要望 (CWE) 01548**
 定義：このフィールドは医療機関に対する患者の指示を示す。
- PV2-46 Patient Status Effective Date 患者状態 (PV2-25) の発効日 (DT) 01549**
 定義：このフィールドは PV2-24 患者状態が有効となった日付を示す。
- PV2-47 Expected LOA Return Date/Time 予定帰院日時 (TS) 01550**
 定義：このフィールドは A21 患者の外出・外泊開始において必要となる。同様に、A22 患者の帰院、A52 患者の外出・外泊の取消、A53 患者の帰院の取消も同様である。このフィールドは患者が帰院する予定の日時を示す。
- PV2-48 Expected Preadmission Testing Date/Time 入院前検査予定日時 (TS) 01841**
 定義：このフィールドは患者の入院前検査を予定している日時を示す。
- PV2-49 Notify Clergy Code 聖職者通知標識 (IS) 01842**
 定義：このフィールドは聖職者に通知されるべきかを通知するために使用される。

7.15 QAK - Query Acknowledgment Segment 照会認知セグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.16 QPD - Query Parameter Definition Segment 照会パラメータセグメント

QPD セグメントは照会のパラメータを定義する。

HL7属性表—QPD—Query Parameter Definition Segment 照会パラメータセグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	250	CWE	R	R		0471	Message Query Name メッセージ照会名
2	32	ST	C	C			Query Tag 照会タグ
3-n	256	-	-	-			User Parameter ユーザ・パラメータ

QPD フィールド定義

QPD-1 Message Query Name メッセージ照会名 (CWE) 01375

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは照会名を含む。これらの具体的な値は、この機能を使用する各章に指定されている。照会名はコンフォーマンス・ステートメントと一対一であり、その識別子である。各施設でローカル定義した照会名は文字 Z から始める。照会名の定義は使用者定義表 0471-照会名を参照すること。

使用者定義表 0471 – Query Name 照会名

Value	Description	Comments
	提案値は定義されていない	

QPD-2 Query Tag 照会タグ (ST) 00696

定義: このフィールドは、照会を識別するために照会するシステムによって値が設定され、応答と照会を突合するために使用する。照会時にこのフィールドに値が設定されていれば、応答するシステムは、照会承認セグメント(QAK)の最初のフィールドとして、この値をエコーバックすることが要求される。この値は照会に関係があるそれぞれのメッセージ(すなわちすべての継続メッセージ)で同じ値を設定するため、このフィールドは、MSA-2-メッセージ・コントロール ID と異なる。

MSA-2-メッセージ・コントロール ID は、それが全体としての照会ではなく、それぞれの個々のメッセージに関係があるので、それぞれの継続メッセージによって異なる可能性がある。

[実装時の考慮: ソケットの返答メッセージだけが、今送られた照会に対して唯一の応答になる場合には、実装でこのフィールドに値を入れる必要がない。逆に、多くの照会、応答、および他のメッセージを、同一ソケットを利用する「非同期通信」を利用する場合には、サーバがどの照会に答えているかをクライアントが判別できるように、このフィールドに値を入れなければならない。]

QPD-3 User Parameter ユーザ・パラメータ (多様) 01435

定義: これ以降のフィールドは、クライアントがサーバに受け渡す値を保持する。各フィールドはコンフォーマンス・ステートメントで定義された1つのパラメータに相当し、名前、タイプ、オプション、および繰り返しがそれぞれ規定される。また、これらのパラメータは一般的にはAND 結合され、利用者はコンフォーマンス・ステートメントの要求を厳密に検査する必要がある。各パラメータ・フィールドは、QIP および QSC タイプを含む、あらゆるデータタイプがコンフォーマンス・ステートメントによって指定される。また、パラメータ・フィールドはソート・コントロール (SRT) フィールド、あるいはセグメント・グループ (ID) フィールドを含んでもよい。QPD セグメントのパラメータ・フィールドは、コンフォーマンス・ステートメントのいくつかの指示によって形成される。

【病名】本規約では以降のパラメータの内容については特に規定しない。各施設にて取り決めるものとする。

7.17 RCP - Response Control Parameter Segment 応答コントロール パラメータセグメント

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「7. 関連セグメント詳細」を参照のこと。

7.18 ROL - Role Segment 役割セグメント

役割セグメントは個人に関連したレコードの追加、更新、修正、削除はもちろん、それらの伝達されるアクティビティについての機能的関連性にも、必要なデータからなる。

【病名】本規約では、入退院歴、受診歴において、主治医、担当医、担当看護師を記述するために使用する。

HL7属性表 - ROL - Role Segment 役割セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	60	EI	C	N			Role Instance ID 役割実体ID
2	2	ID	R	R		0287	Action Code アクションコード
3	250	CWE	R	R		◇	Role-ROL 役割-ROL
4	250	XCN	R	R	Y		Role Person 役割個人
5	26	TS	O	N			Role Begin Date/Time 役割開始日時
6	26	TS	O	N			Role End Date/Time 役割終了日時
7	250	CWE	O	N			Role Duration 役割継続期間
8	250	CWE	O	N			Role Action Reason 役割の行動理由
9	250	CWE	O	N	Y		Provider Type 提供者型
10	250	CWE	O	N			Organization Unit Type 組織単位型
11	250	XAD	O	N	Y		Office/Home Address/Birthplace 職場/自宅住所/本籍
12	250	XTN	O	N	Y		Phone 電話

ROL フィールド定義

ROL-1 Role Instance ID 役割実体ID (EI) 01206

定義： このフィールドは特定の役割レコードの一意な識別子からなる。

ROL-2 Action Code アクションコード (ID) 00816

定義： このフィールドはメッセージの意図を明確にする。取りうる値はHL7表0287-プロブレム/ゴール・アクションコードを参照。

ROL-3 Role-ROL 役割-ROL (CWE) 01197

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： このセグメントは伝達されるアクティビティについての機能的関連性を識別する（例えば、ケースマネージャー、評価者、記録者、看護従事者、助産婦、副医師、など）。

【病名】本規約では、コード表としてJHSD表0009を使用し、コーディングシステム名はJHSD0009を用いる。

ROL-4 Role Person 役割個人 (XCN) 01198

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義： このフィールドは伝達されている役割を担当している個人の身元からなる。

【病名】主治医、担当医などの利用者ID、氏名等をセットする。

ROL-5 Role Begin Date/Time 役割開始日時 (TS) 01199

定義： このフィールドは役割が開始された日時からなる。

ROL-6 Role End Date/Time 役割終了日時 (TS) 01200

定義： このフィールドは役割を終えた日時からなる。

ROL-7 Role Duration 役割継続期間 (CWE) 01201

定義： このフィールドは役割の履行についての質的時間長からなる（例えば、次のアセスメントまで、4日間、退院まで、など）。

ROL-8 Role Action Reason 役割の行動理由 (CWE) 01205

定義： このフィールドはなぜ個人がこの役割を担当（あるいは変更）しているかの理由を識別する（例えば、シフト変更、新規主看護婦、など）。

ROL-9 Provider Type 提供者型 (CWE) 01510

定義： このフィールドは提供者の型を識別するコードからなる。

ROL-10 Organization Unit Type 組織単位型 (CWE) 01461

定義： このフィールドはROL-3 で特定された役割を提供者が実施する環境を識別する。

ROL-11 Office/Home Address/Birthplace 職場/自宅住所/本籍 (XAD) 00679

定義： このフィールドは提供者の職場の住所と自宅の住所からなる。

ROL-12 Phone 電話 (XTN) 00678

定義： このフィールドは提供者の電話番号からなる。

7.19 ZHS - History Information Segment 履歴情報セグメント

履歴情報セグメントは、入退院歴、受診歴において、直後の PV1,PV2 等のセグメントに関する種別等の情報を記述するのに使用する。

HL7属性表 - ZHS - History Information Segment 履歴情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI		O			Set ID セットID-ZHS
2	250	CWE		R			History Type 履歴種別
3	26	TS		O			Last Update Date/Time 最終更新日時
4	250	XCN		O			Last Updated By 最終更新者
5	250	HD		O			Facility ID 医療機関ID

ZHS フィールド定義

ZHS-1 Set ID セットID (SI)

定義：このフィールドはこのトランザクションにおける番号を示す。このセグメントが最初に現れた時はこのシーケンス番号は1でなければならない。2回目は2とし、以降、出現順にシーケンシャルとする。

ZHS-2 History Type 履歴種別 (CWE)

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは以下に続く歴データの種別を示す。JHSD 表 0008 を使用し、コーディングシステム名は JHSD0008 を用いる。

ZHS-3 Last Update Date/Time 最終更新日時 (TS)

定義：このフィールドは以下に続く歴データの更新日時を示す。

ZHS-4 Last Updated By 最終更新者 (XCN)

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof (ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <Degree (e.g., MD) (IS)> ^ <Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^ <Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation Code (ID)> ^ <Name Context (CE)> ^ <Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order (ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction (CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

定義：このフィールドは以下に続く歴データの更新者を示す。

ZHS-5 Facility ID 医療機関ID (HD)

成分： <Namespace ID (IS)> ^ <Universal ID (ST)> ^ <Universal ID Type (ID)>

定義：このフィールドは以下に続く歴データが生成された医療機関の ID を示す。

7.20 ZPD - Extended Dental Information Segment 歯式拡張情報セグメント

歯式拡張情報セグメントは、歯科病名で歯式情報が存在する場合に歯式情報を表現するために使用する。歯式情報では、歯の種類や位置、状態、その歯における部分を表現する。

HL7属性表 - ZPD - Extended Dental Information Segment 歯式拡張情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	4	SI		O			Set ID セットID-ZPD
2	250	CWE		O			Dental Formula Information 歯式情報

ZPD フィールド定義

ZPD-1 Set ID セットID (SI)

定義：このフィールドはこのトランザクションにおける番号を示す。このセグメントが最初に現れた時はこのシーケンス番号は1でなければならない。2回目は2とし、以降、出現順にシーケンシャルとする。ひとつの傷病名に対する歯式情報の繰り返しを1から順に最大64まで設定する。

ZPD-2 Dental Formula Information 歯式情報 (CWE)

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：歯式情報をセットする。JHSD 表 0010 を使用し、コーディングシステム名は JHSD0010 を用いる。

例：ZPD|1|101801^右側上顎第3大臼歯現存歯遠心頬側根^JHSD0010
 ZPD|2|101702^右側上顎第2大臼歯現存歯近心頬側根^JHSD0010
 ZPD|3|101620^右側上顎第1大臼歯欠損歯部分指定なし^JHSD0010

7.21 ZPR - Extended Problem Information Segment プロブレム拡張情報セグメント

プロブレム拡張情報セグメントは、PRB セグメントで記述された各病名情報を構成する接頭語、病名本体、接尾語などを含んでいる。

HL7属性表 - ZPR - Extended Problem Information Segment プロブレム拡張情報セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	Japan	RP/#	TBL#	ELEMENT NAME
1	250	CWE		O	Y		Modifier Code(Prefix) 修飾語管理番号 (接頭語)
2	250	CWE		R			Disease Code 病名管理番号
3	250	CWE		O	Y		Modifier Code(Suffix) 修飾語管理番号 (接尾語)
4	250	CWE		O	Y		Modifier Code for Exchange(Prefix) 修飾語交換用コード (接頭語)
5	250	CWE		O			Disease Code for Exchange 病名交換用コード
6	250	CWE		O	Y		Modifier Code for Exchange(Suffix) 修飾語交換用コード (接尾語)
7	199	ST		O			Comment コメント

ZPR フィールド定義

ZPR-1 Modifier Code(Prefix) 修飾語管理番号 (接頭語) (CWE) ZP001

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、MEDIS 標準病名マスターを使用する場合は、接頭語の修飾語管理番号を含んでいる。修飾語が複数存在する場合は、繰り返しを使用するが、その順番は MEDIS 標準病名マスターで定義されている修飾語テーブルの「接続位置区分」の規程に従った並び順にする。ただし、同一の「接続位置区分」の場合にはコードの昇順とする。MEDIS 標準病名マスターを使用する場合、コーディングシステム名は MDCDX2 を用いる。

ZPR-2 Disease Code 病名管理番号 (CWE) ZP002

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは病名管理番号を含んでいる。MEDIS 標準病名マスターを使用する場合、コーディングシステム名は MDCDX2 を用いる。

ZPR-3 Modifier Code(Suffix) 修飾語管理番号 (接尾語) (CWE) ZP003

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、MEDIS 標準病名マスターを使用する場合は、接尾語の修飾語管理番号を含んでいる。修飾語が複数存在する場合は、繰り返しを使用するが、その順番は MEDIS 標準病名マスターで定義されている修飾語テーブルの「接続位置区分」の規程に従った並び順にする。ただし、同一の「接続位置区分」の場合にはコードの昇順とする。MEDIS 標準病名マスターを使用する場合、コーディングシステム名は MDCDX2 を用いる。

ZPR-4 Modifier Code for Exchange(Prefix) 修飾語交換用コード (接頭語) (CWE) ZP004

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、MEDIS 標準病名マスターで規定された接頭語の修飾語交換用コードを含んでいる。修飾語が複数存在する場合は、繰り返しを使用するが、その順番は MEDIS 標準病名マスターで定義されている修飾語テーブルの「接続位置区分」の規程に従った並び順にする。ただし、同一の「接続位置区分」の場合にはコードの昇順とする。MEDIS 標準病名マスターを使用する場合、コーディングシステム名は MDCDX2 を用いる。

ZPR-5 Disease Code for Exchange 病名交換用コード (CWE) ZP005

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは MEDIS 標準病名マスターで規定された病名交換用コードを含んでいる。MEDIS 標準病名マスターを使用する場合、コーディングシステム名は MDCDX2 を用いる。

ZPR-6 Modifier Code for Exchange(Suffix) 修飾語交換用コード (接尾語) (CWE) ZP006

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは、MEDIS 標準病名マスターで規定された接尾語の修飾語交換用コードを含んでいる。修飾語が複数存在する場合は、繰り返しを使用するが、その順番は MEDIS 標準病名マスターで定義されている修飾語テーブルの「接続位置区分」の規程に従った並び順にする。ただし、同一の「接続位置区分」の場合にはコードの昇順とする。MEDIS 標準病名マスターを使用する場合、コーディングシステム名は MDCDX2 を用いる。

ZPR-7 Comment コメント (ST) ZP007

定義: このフィールドは、病名に付随するコメントを含んでいる。

付録－１．患者情報通知のメッセージ例

（１）患者情報（基本情報・緊急連絡先・勤務先）の更新

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「付録 - 1 メッセージ例」を参照のこと。

(2) 患者情報（感染症・血型）の更新

項目名	項目値	備考
患者 ID	12345678	
漢字氏名	山田 太郎	
カナ氏名	ヤマダ タロウ	
生年月日	1965/4/15	
性別	男	
感染症・因子#1	因子コード：883-9 因子名：血液型-ABO 式 検査結果：AB 検査日：2017/09/15	
感染症・因子#2	因子コード：10331-7 因子名：血液型-Rh(D)因子 検査結果：+ 検査日：2017/09/15	
感染症・因子#3	因子コード：13317-3 因子名：MRSA 検査結果：陽性 検査日：2017/09/22	
感染症・因子#4	因子コード：51659-1 因子名：HBs 抗原 検査結果：疑陽性 検査日：2017/09/22	
感染症・因子#5	因子コード：53379-4 因子名：HIV 検査結果：不明 検査日：2017/09/22	

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20170924232213||ADT^A08^ADT_A01|20170924232213|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20170924232213<CR>
PID||12345678^^^PI||山田太郎^^^^L^I~ヤマダタロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1||N<CR>
OBX|1|ST|883-9^血液型-ABO 式^LN||AB|||||F||20170915<CR>
OBX|2|ST|10331-7^血液型-Rh(D)因子^LN||+|||||F||20170915<CR>
OBX|3|CWE|13317-3^MRSA^LN||Y^陽性^HL70532|||||F||20170922<CR>
OBX|4|CWE|51659-1^HBs 抗原^LN||ASKU^疑陽性^HL70532|||||F||20170922<CR>
OBX|5|CWE|53379-4^HIV^LN||UNK^不明^HL70532|||||F||20170922<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20170924232213	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	

10	メッセージ制御 ID	20170924232213	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント伝送日時	20170924232213	伝送日時

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	N	

■ OBX セグメント (血液型-ABO 式)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	883-9^血液型-ABO 式^LN	因子コード、因子名
5	結果値	AB	検査結果
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170915	検査日

■ OBX セグメント(血液型-Rh(D)因子)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	2	
2	結果値タイプ	ST	
3	検査項目	10331-7^血液型-Rh(D)因子^LN	因子コード、因子名
5	結果値	+	検査結果
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170915	検査日

■ OBX セグメント (MRSA)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	3	
2	結果値タイプ	CWE	

3	検査項目	13317-3^MRSA^LN	因子コード、因子名
5	結果値	Y^陽性^HL70532	検査結果
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170922	検査日

■ OBX セグメント (HBs 抗原)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	4	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	51659-1^HBs 抗原^LN	因子コード、因子名
5	結果値	ASKU^疑陽性^HL70532	検査結果
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170922	検査日

■ OBX セグメント (HIV)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	5	
2	結果値タイプ	CWE	
3	検査項目	53379-4^HIV^LN	因子コード、因子名
5	結果値	UNK^不明^HL70532	検査結果
11	検査結果状態	F	
14	検査日時	20170922	検査日

(3) アレルギー情報の更新

項目名	項目値	備考
患者 ID	12345678	
漢字氏名	山田 太郎	
カナ氏名	ヤマダ タロウ	
生年月日	1965/4/15	
性別	男	
アレルギー#1	種別：花粉 対象：スギ(1001) 発現日：1996/01 症状：目のかゆみ アレルギー重症度：重度	
アレルギー#2	種別：食物 対象：ソバ(2001) 発現時期：小学校低学年の頃 症状：湿疹 アレルギー重症度：重度	
アレルギー#3	種別：環境 対象：ハウスダスト(3001) 発現日：2003/02 症状：くしゃみ アレルギー重症度：中程度	
アレルギー#4	種別：薬剤 対象：ペニシリン(110618301) 発現日：2007/07/10 症状：めまい アレルギー重症度：軽度	

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20171014232213||ADT^A60^ADT_A60|20171014232213|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20171013232213<CR>
PID||12345678^^^^PI||山田太郎^^^^^L^I~ヤマダタロウ^^^^^L^P||19650415|M<CR>
IAM|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|1001^スギ^99ZAL|SV^重度^HL70128|目のかゆみ|A^追加^HL70323||||199601<CR>
IAM|2|FA^食物アレルギー^HL70127|2001^ソバ^99ZAL|SV^重度^HL70128|湿疹|A^追加^HL70323||||小学校低学年の頃<CR>
IAM|3|EA^環境アレルギー^HL70127|3001^ハウスダスト^99ZAL|MO^中程度^HL70128|くしゃみ|A^追加^HL70323||||200302<CR>
IAM|4|DA^薬剤アレルギー^HL70127|110618301^ペニシリン^HOT|MI^軽度^HL70128|めまい|A^追加^HL70323||||20070710<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
7	メッセージ日時	20171014232213	
9	メッセージ型	ADT^A60^ADT_A60	
10	メッセージ制御 ID	20171014232213	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント伝送日時	20171013232213	伝送日時

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ IAM セグメント (スギ花粉)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-IAM	1	
2	アレルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	1001^スギ^99ZAL	アレルギー対象
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	目のかゆみ	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
11	アレルギー発症日	199601	発現日

■ IAM セグメント (ソバ)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-IAM	2	
2	アレルゲン分類	FA^食物アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	2001^ソバ^99ZAL	アレルギー対象
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	湿疹	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
12	アレルギー発症時期	小学校低学年の頃	発現時期

■ IAM セグメント (ハウスダスト)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- IAM	3	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	3001^ハウスダスト^99ZAL	アレルギー対象
4	アレルギー重症度	MO^中程度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	くしゃみ	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
11	アレルギー発症日	200302	発現時期

■ IAM セグメント (ペニシリン)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- IAM	4	
2	アレルゲン分類	DA^薬剤アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	110618301^ペニシリン^HOT	アレルギー対象
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	めまい	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
11	アレルギー発症日	20070710	発現日

(4) 受診開始の通知

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「付録 - 1 メッセージ例」を参照のこと。

(5) 受診終了の通知

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1「付録 - 1 メッセージ例」を参照のこと。

(6) 保険情報の更新

項目名		項目値
患者 ID		12345678
漢字氏名		山田 太郎
カナ氏名		ヤマダ タロウ
生年月日		1965/4/15
性別		男
保険 #1	種別・県番号	全国健康保険協会管掌健康保険(01)・東京都(01)
	保険者の番号および識別	01130012
	保険会社名称	全国健康保険協会東京支部
	保険番号	123456
	保険記号	11010203
	保険給付率	70%
保険 #2	種別・県番号	自立支援法 更正医療(15)
	保険者の番号および識別	15138092
	保険番号	1626605
	公費：県番号	13
	保険給付率	90%
全保 険共 通	有効開始日	2017/09/01
	有効終了日	2018/08/31
	保険契約者との関係	本人
	被保険者生年月日	1965/4/15
	被保険者住所	105-0004 東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20170902171523||ADT^A08^ADT_A01|20170902171523|P|2.5|||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
EVN||20170902171523<CR>
PID|||12345678^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PV1||N<CR>
IN1|1|01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001|1130012|全国健康保険協会東京支部
|||||123456|11010203|20170901|20180831|||SEL^本人^HL70063|19650415|^^^^105-0004^^H^東京
都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||70<CR>
IN1|2|15^自立支援法 更正医療^JHSD0001|15138092|1626605|20170901|20180831||13||SEL^本人
^HL70063|19650415|^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||90<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20170902171523	
9	メッセージ型	ADT^A08^ADT_A01	
10	メッセージ制御 ID	20170902171523	
11	処理 ID	P	

12	バージョン ID	2.5	
SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ EVN セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	イベント伝送日時	20170902171523	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	12345678^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	患者区分	N	

■ IN1 セグメント (全国健康保険協会管掌健康保険)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - IN1	1	
2	保険プラン ID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	保険種別
3	保険会社 I D	01130012	保険 (者) 番号
4	保険者の名称	全国健康保険協会東京支部	保険会社名称
10	被保険者 番号	123456	被保険者番号
11	被保険者 記号	11010203	保険記号
12	保険有効開始日 (プラン有効日付)	20170901	有効開始日
13	保険有効終了日 (プラン失効日付)	20180831	有効終了日
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	保険契約者との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	被保険者住所
21	保険の負担割合	70	保険給付率

■ IN1 セグメント (自立支援法 更正医療)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - IN1	2	
2	保険プラン ID	15^自立支援法 更正医療^JHSD0001	保険種別

3	保険会社 I D	15138092	保険（者）番号
SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
10	被保険者 番号	1626605	被保険者番号
12	保険有効開始日 (プラン有効日付)	20170901	有効開始日
13	保険有効終了日 (プラン失効日付)	20180831	有効終了日
15	プランタイプ	13	県番号
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	保険契約者との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	被保険者住所
21	保険の負担割合	90	保険給付率

付録ー 2. 病名情報通知のメッセージ例

(1) 標準病名集の標準病名のみ

項目名	項目値	備考
患者 ID	1234567890	
病名	胃炎	
病名管理番号	20054174(胃炎)	
病名交換用コード	TSQF	
ICD-10	K297	2013 年版
病名区分	主診断 (1)	
保険種別	01	
診断日	2016/12/31	
開始日	2016/12/31	
転帰日	2017/1/15	
終了日	2017/1/15	
転帰区分	回復せず	
機密保護サイン	非常に限定 (V)	
病名レコード番号	123456789012345	
診療医	山田 太郎(123456)	
診療科	内科(01)	
入外区分	外来患者オーダ(O)	
診断種別	外来時 (O)	
更新日時	2017/1/15	
保険情報#1	保険法別 01 保険名称 全国健康保険協会管掌健康保険 保険者番号 01130012 保険者名称 全国健康保険協会東京支部 被保険者番号 123456 被保険者記号 11010203 保険有効開始日 2016/09/01 保険有効終了日 2017/08/31	

```

MSH|^~\&|HIS||RIS||20170309163030||PPR^ZD1^PPR_ZD1|201703091630305|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>
PID|||1234567890^^^^PI||患者^太郎^^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^^L^P||19650415|M<CR>
PRB|AD|20170115|20054174^胃炎^MDCDX2|123456789012345|||20161231||20170115|K297^^I10^0^外来時
^JHSD0004^2013|||N^回復せず^HL70241|20170115|20161231|胃炎|1^主診断^JHSD0007|||||V^非常に
限定^HL70177<CR>
ZPR||20054174^胃炎^MDCDX2|||TSQF^胃炎^MDCDX2<CR>
ZI1|1|01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001|1130012|全国健康保険協会東京支部
|||||123456|11010203|20160901|20170831|||SEL^本人^HL70063|19650415|^^^^105-0004^^H^東京
都港区新橋2丁目5番5号||70<CR>
ORC|NW|123456789012345|||||||123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ
^^^^^^L^^^^^P|||01^内科^MML0028|||||||0^外来患者オーダ^HL70482<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

© JAHIS 2018

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	HIS	
5	受信アプリケーション	RIS	
7	メッセージ日時	20170309163030	
9	メッセージ型	PPR^ZD1^PPR_ZD1	
10	メッセージ制御 ID	201703091630305	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付／時刻	20170115	更新日時
3	プロブレム ID	20054174^胃炎^MDCDX2	病名管理番号
4	プロブレムインスタンス ID	123456789012345	病名レコード番号
7	プロブレムを設定した日付／時刻	20161231	診断日
9	実際のプロブレム解決日付／時刻	20170115	終了日
10	プロブレム分類	K297^^I10^O^外来時^JHSD0004^2013	診断種別名・ICD-10
14	プロブレムのライフサイクル状態	N^回復せず^HL70241	転帰区分
15	プロブレムのライフサイクル状態の日付／時刻	20170115	転帰日
16	プロブレムの発生日付	20161231	開始日
17	プロブレムの発生テキスト	胃炎	病名
18	プロブレムのランキング	1^主診断^JHSD0007	病名区分
25	安全保護／感度	V^非常に限定^HL70177	機密保護サイン

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	病名管理番号	20054174^胃炎^MDCDX2	病名管理番号
5	病名交換用コード	TSQF^胃炎^MDCDX2	病名交換用コード

■ ZI1 セグメント

© JAHIS 2018

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セットID-ZI1	1	セットID（セット連番）
2	保険プランID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	保険プランID（保険種別）
3	保険会社ID	01130012	保険者の番号 及び 保険者の識別
4	保険者の名称	全国健康保険協会東京支部	保険者の名称
10	被保険者 番号	123456	被保険者 番号
11	被保険者 記号	11010203	被保険者 記号
12	保険有効開始日（プラン有効日付）	20160901	保険有効開始日（プラン有効日付）
13	保険有効終了日（プラン失効日付）	20170831	保険有効終了日（プラン失効日付）
17	保険契約者名との関係（続柄）	SEL^本人^HL70063	保険契約者名との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	被保険者住所
21	保険の負担割合	70	保険の負担割合

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	オーダ番号
12	オーダ発行者	123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	01^内科^MML0028	診療科
29	オーダタイプ	O^外来患者オーダ^HL70482	入外区分

(2) 標準病名集の修飾語+病名

項目名	項目値	備考
患者 ID	1234567890	
病名	過敏性大腸炎の初期疾患	
病名管理番号	20069737 (大腸炎)	
病名識別コード (接頭語)	27000267 (過敏性)	
病名識別コード	20069737 (大腸炎)	
病名識別コード (接尾語)	27000027 (の初期)	
病名識別コード (接尾語)	27001344 (疾患)	
病名交換用識別コード (接頭語)	3216 (過敏性)	
病名交換用識別コード	VSES (大腸炎)	
病名交換用識別コード (接尾語)	1111 (の初期)	
病名交換用識別コード (接尾語)	08MV (疾患)	
ICD-10	A09	2003 年版
病名区分	主診断(1)	
保険種別	01	
診断日	2017/2/28	
開始日	2017/2/28	
転帰日	2017/3/7	
終了日	2017/3/7	
転帰区分	未知(U)	
機密保護サイン	非常に限定 (V)	
病名レコード番号	123456789023456	
診断医	山田 太郎(123456)	
診療科	内科(01)	
入外区分	外来患者オーダ(O)	
診断種別	外来時(O)	
更新日時	2017/3/7	
保険情報#1	保険法別 01 保険名称 全国健康保険協会管掌健康保険 保険者番号 01130012 保険者名称 全国健康保険協会東京支部 被保険者番号 123456 被保険者記号 11010203 保険有効開始日 2016/09/01 保険有効終了日 2017/08/31	

MSH|^~\&|HIS|RIS|20170309163030||PPR^ZD1^PPR_ZD1|201703091630305|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO
 2022-1994<CR>
 PID|||1234567890^IPI||患者^太郎^I~カンジャ^タロウ^I^P||19650415|M<CR>
 PRB|AD|20170307|20069737^大腸炎^MDCDX2|123456789023456|||20170228|20170307|A09^I10^O^外来時
 ^JHSD0004|||U^未知^HL70241|20170307|20170228|過敏性大腸炎の初期疾患|1^主診断
 ^JHSD0007|||V^非常に限定^HL70177<CR>
 ZPR|27000267^過敏性^MDCDX2|20069737^大腸炎^MDCDX2|27000027^の初期^MDCDX2~27001344^疾患
 ^MDCDX2|3216^過敏性^MDCDX2|VSES^大腸炎^MDCDX2|1111^の初期^MDCDX2~08MV^疾患^MDCDX2<CR>
 ZI1|1|01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001|1130012|全国健康保険協会東京支部
 |||||123456|11010203|20160901|20170831|||SEL^本人^HL70063|19650415|^105-0004^H^東京

都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号 || 70<CR>
 ORC|NW|123456789023456|||||||123456^ 山 田 ^ 太 郎 ^^^^^^L^^^^^I~^ ヤ マ ダ ^ タ ロ ウ
 ^^^^^^L^^^^^P|||||01^内科^MML0028|||||||0^外来患者オーダ^HL70482<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	HIS	
5	受信アプリケーション	RIS	
7	メッセージ日時	20170309163030	
9	メッセージ型	PPR^ZD1^PPR_ZD1	
10	メッセージ制御 ID	201703091630305	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付/時刻	20170307	更新日時
3	プロブレム ID	20069737^大腸炎^MDCDX2	病名管理番号
4	プロブレムインスタンス ID	123456789023456	病名レコード番号
7	プロブレムを設定した日付/時刻	20170228	診断日
9	実際のプロブレム解決日付/時刻	20170307	終了日
10	プロブレム分類	A09^^I10^O^外来時^JHSD0004	診断種別名・ICD-10
13	プロブレムの確認状態		疑い病名フラグ
14	プロブレムのライフサイクル状態	U^未知^HL70241	転帰区分
15	プロブレムのライフサイクル状態 の日付/時刻	20170115	転帰日
16	プロブレムの発生日付	20161231	開始日
17	プロブレムの発生テキスト	過敏性大腸炎の初期疾患	病名
18	プロブレムのランキング	1^主診断^JHSD0007	病名区分
25	安全保護/感度	V^非常に限定^HL70177	機密保護サイン

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	修飾語コード (接頭語)	27000267^過敏性^MDCDX2	修飾語管理番号
2	病名管理番号	20069737^大腸炎^MDCDX2	病名管理番号
3	修飾語コード (接尾語)	27000027^の初期^MDCDX2~27001344^疾患^MDCDX2	修飾語管理番号
4	修飾語交換用コード (接頭語)	3216^過敏性^MDCDX2	修飾語交換用コード
5	病名交換用コード	VSES^大腸炎^MDCDX2	病名交換用コード
6	修飾語交換用コード (接尾語)	1111^の初期^MDCDX2~08MV^疾患^MDCDX2	修飾語交換用コード

■ ZI1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - ZI1	1	セット ID (セット連番)
2	保険プラン ID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	保険プラン ID (保険種別)
3	保険会社 ID	01130012	保険者の番号 及び 保険者の識別
4	保険者の名称	全国健康保険協会東京支部	保険者の名称
10	被保険者 番号	123456	被保険者 番号
11	被保険者 記号	11010203	被保険者 記号
12	保険有効開始日 (プラン有効日付)	20160901	保険有効開始日 (プラン有効日付)
13	保険有効終了日 (プラン失効日付)	20170831	保険有効終了日 (プラン失効日付)
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	保険契約者名との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	被保険者住所
21	保険の負担割合	70	保険の負担割合

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789023456	オーダ番号
12	オーダ発行者	123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	01^内科^MML0028	診療科
21	オーダ施設名		医療機関 ID
29	オーダタイプ	O^外来患者オーダ^HL70482	入外区分

(3) 疑い病名

項目名	項目値	備考
患者 ID	1234567890	
病名	盲腸炎の疑い	
病名管理番号	20077010 (盲腸炎)	
病名識別コード	20077010 (盲腸炎)	
病名識別コード (接尾語)	27000001 (の疑い)	
病名交換用識別コード	J62J (盲腸炎)	
病名交換用識別コード (接尾語)	5395 (の疑い)	
ICD-10	K592	2003 年版
コメント	継続的な観察が必要	
病名区分	主診断(1)	
疑い病名フラグ	1 (疑いあり)	
保険種別	01	
診断日	2017/4/10	
開始日	2017/4/10	
転帰日	—	
終了日	—	
転帰区分	—	
機密保護サイン	非常に限定 (V)	
病名レコード番号	123456789034567	
診断医	山田 太郎(123456)	
診療科	内科(01)	
入外区分	外来患者オーダ(O)	
診断種別	外来時(O)	
更新日時	2017/4/10	
保険情報#1	保険法別 01 保険名称 全国健康保険協会管掌健康保険 保険者番号 01130012 保険者名称 全国健康保険協会東京支部 被保険者番号 123456 被保険者記号 11010203 保険有効開始日 2016/09/01 保険有効終了日 2017/08/31	

MSH|^~*&|HIS||RIS||20170509163030||PPR^ZD1^PPR_ZD1|201705091630305|P|2.5|||||~ISO IR87||ISO
2022-1994<CR>
PID|||1234567890^PI||患者^太郎^L^I~カンジャ^タロウ^L^P||19650415|M<CR>
PRB|AD|20170410|20077010^盲腸炎^MDCDX2|123456789034567|||20170410|||K592^^I10^0^外来時
^JHSD0004^2003|||1^疑いあり^JHSD0005|||20170410|盲腸炎の疑い|1^主診断^JHSD0007|||||V^非常に
限定^HL70177<CR>
ZPR||20077010^盲腸炎^MDCDX2|27000001^の疑い^MDCDX2||J62J^盲腸炎^MDCDX2|5395^の疑い^MDCDX2|継続的な
観察が必要<CR>
ZI1|1|01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001|1130012|全国健康保険協会東京支部
|||||123456|11010203|20160901|20170831|||SEL^本人^HL70063|19650415|^105-0004^^H^東京
都港区新橋2丁目5番5号||70<CR>
ORC|NW|123456789034567|||||||123456^山田^太郎^L^I~ヤマダ^タロウ^L^P|||||
01^内科^MML0028|||||||0^外来患者オーダ^HL70482<CR>

© JAHIS 2018

<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	HIS	
5	受信アプリケーション	RIS	
7	メッセージ日時	20170509163030	
9	メッセージ型	PPR^ZD1^PPR_ZD1	
10	メッセージ制御 ID	201705091630305	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付/時刻	20170410	更新日時
3	プロブレム ID	20077010^盲腸炎^MDCDX2	病名管理番号
4	プロブレムインスタンス ID	123456789034567	病名レコード番号
7	プロブレムを設定した日付/時刻	20170410	診断日
10	プロブレム分類	K592^^I10^O^外来時^JHSD0004^2003	診断種別名・ICD-10
13	プロブレムの確認状態	1^疑いあり^JHSD0005	疑い病名フラグ
16	プロブレムの発生日付	20170410	開始日
17	プロブレムの発生テキスト	盲腸炎の疑い	病名
18	プロブレムのランキング	1^主診断^JHSD0007	病名区分
25	安全保護/感度	V^非常に限定^HL70177	機密保護サイン

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	病名管理番号	20077010^盲腸炎^MDCDX2	病名管理番号
3	修飾語コード (接尾語)	27000001^の疑い^MDCDX2	修飾語管理番号
5	病名交換用コード	J62J^盲腸炎^MDCDX2	病名交換用コード

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
6	修飾語交換用コード (接尾語)	5395^の疑い^MDCDX2	修飾語交換用コード
7	コメント	継続的な観察が必要	コメント

■ ZI1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - ZI1	1	セット ID (セット連番)
2	保険プラン ID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	保険プラン ID (保険種別)
3	保険会社 ID	01130012	保険者の番号 及び 保険者の識別
4	保険者の名称	全国健康保険協会東京支部	保険者の名称
10	被保険者 番号	123456	被保険者 番号
11	被保険者 記号	11010203	被保険者 記号
12	保険有効開始日 (プラン有効日付)	20160901	保険有効開始日 (プラン有効日付)
13	保険有効終了日 (プラン失効日付)	20170831	保険有効終了日 (プラン失効日付)
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	保険契約者名との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋2丁目5番5号	被保険者住所
21	保険の負担割合	70	保険の負担割合

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789034567	オーダ番号
12	オーダ発行者	123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	01^内科^MML0028	診療科
29	オーダタイプ	O^外来患者オーダ^HL70482	入外区分

(4) 主病名、副病名混在

項目名	項目値	備考
患者 ID	1234567890	
病名（主病名）	高血圧症	
病名管理番号	20061593（高血圧症）	
病名識別コード	20061593（高血圧症）	
病名交換用識別コード	UHGQ（高血圧症）	
ICD-10	K592	2003 年版
病名区分	主診断(1)	
保険種別	01	
病名（副病名）	糖尿病	
病名管理番号	20071549（糖尿病）	
病名識別コード	20071549（糖尿病）	
病名交換用識別コード	EM7Q（糖尿病）	
ICD-10	A09	2013 年版
病名区分	副診断(2)	
保険種別	01	
診断日	2016/12/28	
開始日	2016/12/28	
転帰日	—	
終了日	—	
転帰区分	—	
機密保護サイン	非常に限定 (V)	
病名レコード番号	123456789045678	
診断医	山田 太郎(123456)	
診療科	内科(01)	
入外区分	入院患者オーダ(I)	
診断種別	入院時(I)	
更新日時	2016/12/28	
保険情報#1	保険法別 01 保険名称 全国健康保険協会管掌健康保険 保険者番号 01130012 保険者名称 全国健康保険協会東京支部 被保険者番号 123456 被保険者記号 11010203 保険有効開始日 2016/09/01 保険有効終了日 2017/08/31	

MSH|^~*&|HIS||RIS||20170309163030||PPR^ZD1^PPR_ZD1|201703091630305|P|2.5|~~~~~ISO IR87||ISO
 2022-1994<CR>
 PID||1234567890^L^PI||患者^太郎^L^I~カンジャ^タロウ^L^P||19650415|M<CR>
 PRB|AD|20161228|20061593^高血圧症^MDCDX2|123456789045678||20161228||I10^I10^H^入院時
 ^JHSD0004|||||20161228|高血圧症|1^主診断^JHSD0007|||||V^非常に限定^HL70177<CR>
 ZPR||20061593^高血圧症^MDCDX2||UHGQ^高血圧症^MDCDX2<CR>
 ZI1|1|01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001|1130012|全国健康保険協会東京支部
 |||||123456|11010203|20160901|20170831|||SEL^本人^HL70063|19650415|^105-0004^H^東京
 都港区新橋2丁目5番5号||70<CR>

ORC|NW|123456789045678|123456山田太郎^^^^^^L^^^^I~^ヤマダ^タロウ^^^^^^L^^^^P||||
 01^内科^MML0028|I^入院患者オーダ^HL70482<CR>
 PRB|AD|20161228|20071549^糖 尿 病 ^MDCDX2|123456789045678||20161228||A09^^I10^H^ 入 院 時
 ^JHSD0004^2013|20161228|糖尿病|2^副診断^JHSD0007|V^非常に限定^HL70177<CR>
 ZI1|1|01^ 全 国 健 康 保 険 協 会 管 掌 健 康 保 険 ^JHSD0001|1130012| 全 国 健 康 保 険 協 会 東 京 支 部
 ||123456|11010203|20160901|20170831||SEL^本人^HL70063|19650415|^^^105-0004^^H^東京
 都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号||70<CR>
 ORC|NW|123456789045678|123456山田太郎^^^^^^L^^^^I~^ヤマダ^タロウ^^^^^^L^^^^P||||
 01^内科^MML0028|I^入院患者オーダ^HL70482<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	HIS	
5	受信アプリケーション	RIS	
7	メッセージ日時	20170309163030	
9	メッセージ型	PPR^ZD1^PPR_ZD1	
10	メッセージ制御 ID	201703091630305	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	患者漢字氏名、カナ氏名
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付/時刻	20161228	更新日時
3	プロブレム ID	20061593^高血圧症^MDCDX2	病名管理番号
4	プロブレムインスタンス ID	123456789045678	病名レコード番号
7	プロブレムを設定した日付/時刻	20161228	診断日
10	プロブレム分類	I10^^I10^H^入院時^JHSD0004	診断種別名・ICD-10
16	プロブレムの発生日付	20161228	開始日
17	プロブレムの発生テキスト	高血圧症	病名
18	プロブレムのランキング	1^主診断^JHSD0007	病名区分

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
25	安全保護／感度	V^非常に限定^HL70177	機密保護サイン

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	病名管理番号	20061593^高血圧症^MDCDX2	病名管理番号
5	病名交換用コード	UHGQ^高血圧症^MDCDX2	病名交換用コード

■ ZI1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - ZI1	1	セット ID (セット連番)
2	保険プラン ID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	保険プラン ID (保険種別)
3	保険会社 ID	01130012	保険者の番号 及び 保険者の識別
4	保険者の名称	全国健康保険協会東京支部	保険者の名称
10	被保険者 番号	123456	被保険者 番号
11	被保険者 記号	11010203	被保険者 記号
12	保険有効開始日 (プラン有効日付)	20160901	保険有効開始日 (プラン有効日付)
13	保険有効終了日 (プラン失効日付)	20170831	保険有効終了日 (プラン失効日付)
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	保険契約者名との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	被保険者住所
21	保険の負担割合	70	保険の負担割合

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789045678	オーダ番号
12	オーダ発行者	123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	01^内科^MML0028	診療科
29	オーダタイプ	I^入院患者オーダ^HL70482	入外区分

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付／時刻	20161228	更新日時
3	プロブレム ID	20071549^糖尿病^MDCDX2	病名管理番号
4	プロブレムインスタンス	123456789045678	病名レコード番号

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
	ID		
7	プロブレムを設定した日付／時刻	20161228	診断日
10	プロブレム分類	A09^I10^H^入院時^JHSD0004^2013	診断種別名・ICD-10
16	プロブレムの発生日付	20161228	開始日
17	プロブレムの発生テキスト	糖尿病	病名
18	プロブレムのランキング	2^副診断^JHSD0007	病名区分
25	安全保護／感度	V^非常に限定^HL70177	機密保護サイン

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	病名管理番号	20071549^糖尿病^MDCDX2	病名管理番号
5	病名交換用コード	EM7Q^糖尿病^MDCDX2	病名交換用コード

■ ZI1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - ZI1	1	セット ID (セット連番)
2	保険プラン ID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	保険プラン ID (保険種別)
3	保険会社 ID	01130012	保険者の番号 及び 保険者の識別
4	保険者の名称	全国健康保険協会東京支部	保険者の名称
10	被保険者 番号	123456	被保険者 番号
11	被保険者 記号	11010203	被保険者 記号
12	保険有効開始日 (プラン有効日付)	20160901	保険有効開始日 (プラン有効日付)
13	保険有効終了日 (プラン失効日付)	20170831	保険有効終了日 (プラン失効日付)
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	保険契約者名との関係
18	被保険者生年月日	19650415	被保険者生年月日
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^H^東京都港区新橋 2 丁目 5 番 5 号	被保険者住所
21	保険の負担割合	70	保険の負担割合

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789045678	オーダ番号
12	オーダ発行者	123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	01^内科^MML0028	診療科

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
29	オーダータイプ	I^入院患者オーダー^HL70482	入外区分

(5) 歯科病名

項目名	項目値	備考
患者 ID	1234567890	
病名	歯周炎	
病名管理番号	20063078 (歯周炎)	
病名識別コード	20063078 (歯周炎)	
病名交換用識別コード	LU0P (歯周炎)	
歯科部位	右上 8 7 6 5, 左上 4 5 6	
ICD-10	K053	2003 年版
病名区分	副診断 (2)	
保険種別	06 (組合健康保険)	
診断日	2017/10/16	
開始日	2017/10/16	
転帰日	—	
終了日	—	
転帰区分	—	
機密保護サイン	—	
病名レコード番号	6TV1PJF0000Z999	
診断医	実証 二郎 (10002)	
診療科	歯科口腔外科 (550)	
入外区分	外来患者オーダ(O)	
診断種別	外来時(O)	
更新者	実証 二郎 (10002)	
更新日時	2017/10/16 22:09:16	

MSH|^~\&|HIS||RIS||20180101205824.062||PPR^ZD1^PPR_ZD1|20180101205824062017|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
PID||1234567890^^^^PI||患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P||19650415|M<CR>
PRB|AD|20171016220916|20063078^歯周炎^MDCDX2^MD07554^P^99002|6TV1PJF0000Z999||20171016||
K053^^I10^0^外来時^JHSD0004|||||20171016|P [右上 8 7 6 5, 左上 4 5 6] |2^副診断^JHSD0007<CR>
ZPR||20063078^歯周炎^MDCDX2^MD07554^P^99002||LU0P^歯周炎^MDCDX2<CR>
ZPD|1|101801^右側上顎第 3 大臼歯現存歯遠心頬側根^JHSD0010<CR>
ZPD|2|101700^右側上顎第 2 大臼歯現存歯部分指定なし^JHSD0010<CR>
ZPD|3|101600^右側上顎第 1 大臼歯現存歯部分指定なし^JHSD0010<CR>
ZPD|4|101500^右側上顎第 2 小臼歯現存歯部分指定なし^JHSD0010<CR>
ZPD|5|102400^左側上顎第 1 小臼歯現存歯部分指定なし^JHSD0010<CR>
ZPD|6|102500^左側上顎第 2 小臼歯現存歯部分指定なし^JHSD0010<CR>
ZPD|7|102600^左側上顎第 1 大臼歯現存歯部分指定なし^JHSD0010<CR>
ZI1|1|06^組合健康保険^JHSD0001|""<CR>
ORC|NW|6TV1PJF0000Z999|||||20171016220916|10002^実証^次郎^^^^^^L^^^^^I~^ジッショウ^ジロウ
^^^^^^L^^^^^P||10002^実証^次郎^^^^^^L^^^^^I~^ジッショウ^ジロウ^^^^^^L^^^^^P||||550^歯科口
腔外科^99003|||||||||0^外来患者オーダ^HL70482<CR>
<EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	HIS	

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
5	受信アプリケーション	RIS	
7	メッセージ日時	20180101205824.062	
9	メッセージ型	PPR^ZD1^PPR_ZD1	
10	メッセージ制御 ID	20180101205824062017	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付/時刻	20171016220916	更新日時
3	プロブレム ID	20063078^歯周炎^MDCDX2^MD07554^P^99002	病名管理番号
4	プロブレムインスタンス ID	6TV1PJF0000Z999	病名レコード番号
7	プロブレムを設定した日付/時刻	20171016	診断日
10	プロブレム分類	K053^^I10^O^外来時^JHSD0004	診断種別名・ICD-10
16	プロブレムの発生日付	20171016	開始日
17	プロブレムの発生テキスト	P [右上 8 7 6 5, 左上 4 5 6]	病名
18	プロブレムのランキング	2^副診断^JHSD0007	病名区分

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	病名管理番号	20063078^歯周炎^MDCDX2^MD07554^P^99002	病名管理番号
5	病名交換用コード	LU0P^歯周炎^MDCDX2	病名交換用コード

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	1	
2	歯式情報	101801^右側上顎第 3 大臼歯現存歯遠心頬側根^JHSD0010	

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	2	
2	歯式情報	101700^右側上顎第2大臼歯現存歯部分指定なし ^JHSD0010	

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	3	
2	歯式情報	101600^右側上顎第1大臼歯現存歯部分指定なし ^JHSD0010	

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	4	
2	歯式情報	101500^右側上顎第2小臼歯現存歯部分指定なし ^JHSD0010	

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	5	
2	歯式情報	102400^左側上顎第1小臼歯現存歯部分指定なし ^JHSD0010	

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	6	
2	歯式情報	102500^左側上顎第2小臼歯現存歯部分指定なし ^JHSD0010	

■ ZPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID-ZPD	7	
2	歯式情報	102600^左側上顎第1大臼歯現存歯部分指定なし ^JHSD0010	

■ ZI1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID - ZI1	1	セット ID (セット連番)
2	保険プラン ID	06^組合健康保険^JHSD0001	保険プラン ID (保険種別)
3	保険会社 ID	""	保険者の番号 及び 保険者の識別

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダー制御	NW	
2	依頼者オーダー番号	6TV1PJF0000Z999	病名レコード番号
9	トランザクション日時	20171016220916	更新日時
10	入力者	10002^実証^次郎^^^^^^L^^^^^I~^ジッショウ^ジロウ ^^^^^^L^^^^^P	更新者
12	オーダー発行者	10002^実証^次郎^^^^^^L^^^^^I~^ジッショウ^ジロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	550^歯科口腔外科^99003	診療科
29	オーダータイプ	O^外来患者オーダー^HL70482	入外区分

付録－３． 照会・応答のメッセージ例

（１）患者情報（基本情報）の照会

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「付録 - 1 メッセージ例」を参照のこと。

（２）患者情報（基本情報）の応答

JAHIS データ交換規約 共通編 Ver.1.1 「付録 - 1 メッセージ例」を参照のこと。

(3) 患者情報（アレルギー情報）の照会

項目名	項目値	備考
照会条件	患者 ID : 2581159	受信レコード件数 : 最大 99 件
QPD-3	2581159	患者リスト

```
MSH|^~\&|||SEND|||RECEIVE|||20170114171523|||QBP^Q11^QBP_Q11||20170114171523||P||2.5|||||
||||~ISO IR87|||ISO 2022-1994<CR>
QPD|Z01^Allergy Query Sample^L||Q002||2581159<CR>
RCP||I||99^RD&レコード&HL70126||R^リアルタイム^HL70394<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20170114171523	
9	メッセージ型	QBP^Q11^QBP_Q11	
10	メッセージ制御 ID	20170114171523	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	Z01^Allergy Query Sample^L	
2	照会タグ	Q002	
3	ユーザ・パラメータ	2581159	

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(4) 患者情報（アレルギー情報）の応答

項目名	項目値	備考
依頼日時	20170114171523	
患者 ID	2581159	
患者氏名	山田太郎	
性別	男	
生年月日	19700101	
アレルギー#1	種別：花粉 対象：スギ花粉(1001) 発現日：1996/01 症状：目のかゆみ アレルギー重症度：重度	
アレルギー#2	種別：食物 対象：ソバ (2001) 発現時期：小学校低学年の頃 症状：湿疹 アレルギー重症度：重度	
アレルギー#3	種別：環境 対象：ハウスダスト(3001) 発現日：2003/02 症状：くしゃみ アレルギー重症度：中程度	
アレルギー#4	種別：薬剤 対象：ペニシリン(110618301) 発現日：2007/07/10 消失日：2007/08/30 症状：めまい アレルギー重症度：軽度	

```
MSH|^~\&||SEND||||RECEIVE||||20170114171523||||RSP^K11^RSP_K11|20170114171523||P||2.5|||||
||||~ISO IR87||||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|8332<CR>
QAK|Q002|OK|Z01^Allergy Query Sample^L||4<CR>
QPD|Z01^Allergy Query Sample^L|Q002|2581159<CR>
PID|1|||2581159^PI|||山田太郎^L^I~ヤマダタロウ^L^P|||19700101|M<CR>
IAM|1|LA^花粉アレルギー^HL70127|1001^スギ^99ZAL|SV^重度^HL70128||目のかゆみ|A^追加^HL70323||
||||199601<CR>
IAM|2|FA^食物アレルギー^HL70127|2001^ソバ^99ZAL|SV^重度^HL70128||湿疹|A^追加^HL70323|||||
||||小学校低学年の頃<CR>
IAM|3|EA^環境アレルギー^HL70127|3001^ハウスダスト^99ZAL|M0^中程度^HL70128||くしゃみ|A^追加^HL70323|||||200302<CR>
IAM|4|DA^薬剤アレルギー^HL70127|110618301^ペニシリン^HOT|MI^軽度^HL70128||めまい|A^追加^HL70323<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	

3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20170114171523	
9	メッセージ型	RSP^K11^RSP_K11	
10	メッセージ制御 ID	20170114171523	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	8332	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	問合せタグ	Q002	
2	問合せ応答ステータス	OK	
3	メッセージ問合せ名	Z01^Allergy Query Sample^L	
4	合計データ総数	4	ヒットしたレコードの 件数

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ 照会名	Z01^Allergy Query Sample^L	
2	照会 タグ	Q002	
3	ユーザ・パラメータ	2581159	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
3	患者 ID リスト	2581159^^^^PI	
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19700101	
8	性別	M	

■ IAM セグメント (スギ花粉)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- IAM	1	
2	アレルゲン分類	LA^花粉アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	1001^スギ^99ZAL	
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	

5	アレルギー反応情報	目のかゆみ	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
11	アレルギー発症日	199601	発現日

■ IAM セグメント (ソバ)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- IAM	2	
2	アレルゲン分類	FA^食物アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	2001^ソバ^99ZAL	
4	アレルギー重症度	SV^重度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	湿疹	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
12	アレルギー発症時期	小学校低学年の頃	

■ IAM セグメント (ハウスダスト)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- IAM	3	
2	アレルゲン分類	EA^環境アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	3001^ハウスダスト^99ZAL	
4	アレルギー重症度	MO^中程度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	くしゃみ	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
11	アレルギー発症日	200302	発現日

■ IAM セグメント (ペニシリン)

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- IAM	4	
2	アレルゲン分類	DA^薬剤アレルギー^HL70127	種別
3	アレルゲン情報	110618301^ペニシリン^HOT	アレルギー対象
4	アレルギー重症度	MI^軽度^HL70128	
5	アレルギー反応情報	めまい	症状
6	アレルギーアクションコード	A^追加^HL70323	
11	アレルギー発症日	20070710	発現日

(5) 患者情報（入退院歴）の照会

項目名	項目値	備考
照会条件	患者 ID : 1234567890	
受信レコード件数	最大 99 件	

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20171014171523||QBP^Q11^QBP_Q11|20171014171523543|P|2.5|||||~ISO
 IR87||ISO 2022-1994<CR>
 QPD|Z01^Hospitalization History Query Sample^L|Q003|1234567890<CR>
 RCP|I|99^RD&レコード&HL70126|R^リアルタイム^HL70394<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20171014171523	
9	メッセージ型	QBP^Q11^QBP_Q11	
10	メッセージ制御 ID	20171014171523543	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	Z01^Hospitalization History Query Sample^L	
2	照会タグ	Q003	
3	ユーザ パラメータ 1	1234567890	照会条件

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	受信レコード件数
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(6) 患者情報（入退院歴）の応答

項目名		項目値	備考
患者情報	患者 ID	1234567890	
	患者名（漢字）	患者 太郎	
	患者名（カナ）	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男（M）	
歴 # 1 （入院）	入院日時	2017/05/10 10:30:00	
	診療科	外科（10）	
	病棟/病室/ベッド	07A/10/3	
	主治医	外科 太郎（100010）	
	担当医	外科 次郎（100020）	
	担当看護師	病棟 春子（200010）	
	コメント	個室希望	
歴 # 2 （外泊）	外出・外泊日時	2017/05/17 19:10:00	
	外出・外泊理由	里がえり	
歴 # 3 （転科）	移動日時	2017/05/23 14:30:00	
	診療科	内科（01）	
	転入病棟/病室/ベッド	09B/1/2	
	主治医	内科 太郎（100030）	
	担当医	内科 次郎（100040）	
	担当看護師	病棟 夏子（200020）	
歴 # 4 （退院）	退院日時	2017/05/31 16:00:00	
	退院理由	通常（01）	

```

MSH|^~\&|SEND|RECEIVE||20171014171548||RSP^K11^RSP_ZP1|20171014171548431|P|2.5|||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|20171014171548431<CR>
QAK|Q003|OK|Z01^Hospitalization History Query Sample^L|1|1|0<CR>
QPD|Z01^Hospitalization History Query Sample^L|Q003|1234567890<CR>
PID|||1234567890^PI||患者^太郎^L^I~カンジャ^タロウ^L^P||19650415|M<CR>
ZHS|1|A01^入院^JHSD0008<CR>
PV1|1|I|07A^10^3^N|||100010^外科^太郎^L^I||10|||20170510103000<CR>
PV2|||個室希望<CR>
ROL||AD|PP^主治医^JHSD0009|100010^外科^太郎^L^I<CR>
ROL||AD|ATD^担当医^JHSD0009|100020^外科^次郎^L^I<CR>
ROL||AD|ATN^担当看護師^JHSD0009|200010^病棟^春子^L^I<CR>
ZHS|2|A21^外泊^JHSD0008<CR>
PV1|2|I|||20170517191000<CR>
PV2|||^里がえり<CR>
ZHS|3|A02^転科・転棟^JHSD0008<CR>
PV1|3|I|09B^1^2^N|||100030^内科^太郎^L^I||01|||20170523143000<CR>
ROL||AD|PP^主治医^JHSD0009|100030^内科^太郎^L^I<CR>
ROL||AD|ATD^担当医^JHSD0009|100040^内科^次郎^L^I<CR>

```

© JAHIS 2018

ROL||AD|ATN^担当看護師^JHSD0009|200020^病棟^夏子^^^^^^L^^^^^I<CR>
 ZHS|4|A03^退院^JHSD0008<CR>
 PV1|4|I||||||||||||||||||||||||||01|||||||20170531160000<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20171014171548	
9	メッセージ型	RSP^K11^RSP_ZP1	
10	メッセージ制御 ID	20171014171548431	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	肯定応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20171014171548431	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会タグ	Q003	
2	照会応答状態	OK	
3	メッセージ照会名	Z01^Hospitalization History Query Sample^L	
4	ヒットカウント合計	1	1 回の入退院を 1 レコードとみなす
5	ジス・ペイロード	1	
6	残りのヒット	0	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	Z01^Hospitalization History Query Sample^L	
2	照会タグ	Q003	
3	ユーザ パラメータ 1	1234567890	検索条件

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）

7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ ZHS セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- ZHS	1	
2	履歴種別	A01^入院^JHSD0008	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- PV1	1	
2	患者区分	I	
3	患者に割り当てられた場所	07A^10^3^^^N	病棟/病室/ベッド
7	担当医	100010^外科^太郎^^^^^^L^^^^^I	主治医
10	診療部門	10	診療科
44	入院日時	20170510103000	入院日時

■ PV2 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	来院時記述情報	個室希望	コメント

■ ROL セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	Action Code	AD	
3	Role-ROL	PP^主治医^JHSD0009	
4	Role Person	100010^外科^太郎^^^^^^L^^^^^I	主治医

■ ROL セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	Action Code	AD	
3	Role-ROL	ATD^担当医^JHSD0009	
4	Role Person	100020^外科^次郎^^^^^^L^^^^^I	担当医

■ ROL セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	Action Code	AD	
3	Role-ROL	ATN^担当看護師^JHSD0009	
4	Role Person	200010^病棟^春子^^^^^^L^^^^^I	担当看護師

■ ZHS セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- ZHS	2	

2	履歴種別	A21^外泊^JHSD0008	
---	------	-----------------	--

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- PV1	2	
2	患者区分	I	
44	入院日時	20170517191000	外出・外泊日時

■ PV2 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
4	転科転棟の理由	^里がえり	外出・外泊理由

■ ZHS セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- ZHS	3	
2	履歴種別	A02^転科・転棟^JHSD0008	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- PV1	3	
2	患者区分	I	
3	患者に割り当てられた場所	09B^1^2^^^N	病棟/病室/ベッド
7	担当医	100030^内科^太郎^^^^^^L^^^^I	主治医
10	診療部門	01	診療科
44	入院日時	20170523143000	移動日時

■ ROL セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	Action Code	AD	
3	Role-ROL	PP^主治医^JHSD0009	
4	Role Person	100030^内科^太郎^^^^^^L^^^^I	主治医

■ ROL セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	Action Code	AD	
3	Role-ROL	ATD^担当医^JHSD0009	
4	Role Person	100040^内科^次郎^^^^^^L^^^^I	担当医

■ ROL セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	Action Code	AD	
3	Role-ROL	ATN^担当看護師^JHSD0009	

4	Role Person	200020^病棟^夏子^^^^^^L^^^^I	担当看護師
---	-------------	--------------------------	-------

■ ZHS セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID・ZHS	4	
2	履歴種別	A03^退院^JHSD0008	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID・PV1	4	
2	患者区分	I	
36	退院区分	01	退院理由
45	退院日時	20170531160000	退院日時

(7) 患者情報 (受診歴) の照会

項目名	項目値	備考
照会条件	患者 ID : 1234567890	
受信レコード件数	最大 99 件	

MSH|^~¥&|SEND|RECEIVE||20171014184325||QBP^Q11^QBP_Q11|20171014184325234|P|2.5|||||~ISO
 IR87||ISO 2022-1994<CR>
 QPD|Z01^Consultation History Query Sample^L|Q004|1234567890<CR>
 RCP|I|99^RD&レコード&HL70126|R^リアルタイム^HL70394<CR>
 <EOM>

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20171014184325	
9	メッセージ型	QBP^Q11^QBP_Q11	
10	メッセージ制御 ID	20171014184325234	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	Z01^Consultation History Query Sample^L	
2	照会タグ	Q004	
3	ユーザ パラメータ 1	1234567890	照会条件

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	受信レコード件数
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(8) 患者情報 (受診歴) の応答

項目名		項目値	備考
患者情報	患者 ID	1234567890	
	患者名 (漢字)	患者 太郎	
	患者名 (カナ)	カンジャ タロウ	
	生年月日	1965/04/15	
	性別	男 (M)	
受診歴 # 1	受診開始日時	2017/05/10 08:00:00	
	診療科	内科 (01)	
	担当医	内科 太郎 (100010)	
	新患区分	初診 (F)	
	受診終了日時	2017/05/10 10:30:00	
受診歴 # 2	受診開始日時	2017/05/17 13:00:00	
	診療科	外科 (10)	
	担当医	外科 太郎 (100020)	
	新患区分	再診 (R)	
	受診終了日時	2017/05/17 16:00:00	
	コメント	保険証忘れ	

```

MSH|^~\&|SEND||RECEIVE||20171014184423||RSP^K11^RSP_ZP1|20171014184423234|P|2.5||||~ISO
IR87||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|20171014184325234<CR>
QAK|Q004|OK|Z01^Consultation History Query Sample^L|2|2|0<CR>
QPD|Z01^Consultation History Query Sample^L|Q004|1234567890<CR>
PID||||1234567890^A^PI||患者^太郎^A^L^I~カンジャ^タロウ^A^L^P||19650415|M<CR>
ZHS|1|A04^受診^JHSD00008<CR>
PV1|1|0|01^A^C^A^内科|||100010^内科^太郎^A^L^A^I||01||F|||||||||||||||||
||||20170510080000|20170510103000<CR>
ZHS|2|A04^受診^JHSD00008<CR>
PV1|2|0|10^A^C^A^外科|||100020^外科^太郎^A^L^A^I||10||R|||||||||||||||||
||||20170517130000|20170517160000<CR>
PV2|||||||||保険証忘れ<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20171014184423	
9	メッセージ型	RSP^K11^RSP_ZP1	
10	メッセージ制御 ID	20171014184423234	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	肯定応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	20111014184325234	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会タグ	Q004	
2	照会応答状態	OK	
3	メッセージ照会名	Z01^Consultation History Query Sample^L	
4	ヒットカウント合計	2	1 回の受診を 1 レコードとみなす
5	ジス・ペイロード	2	
6	残りのヒット	0	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ照会名	Z01^Consultation History Query Sample^L	
2	照会タグ	Q004	
3	ユーザ パラメータ 1	1234567890	照会条件

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	1234567890^^^^PI	患者 ID
5	患者氏名	患者^太郎^^^^^L^I~カンジャ^タロウ^^^^^L^P	患者名（漢字）、患者名（カナ）
7	生年月日	19650415	生年月日
8	性別	M	性別

■ ZHS セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- ZHS	1	
2	履歴種別	A04^受診^JHSD0008	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- PV1	1	
2	患者区分	O	
3	患者に割り当てられた場所	01^^^^^C^^^内科	診療科
7	担当医	100010^内科^太郎^^^^^^L^^^^^I	担当医
10	診療部門	01	診療科

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
13	再入院標識	F	新患区分
44	入院日時	20170510080000	受診開始日時
45	退院日時	20170510103000	受診終了日時

■ ZHS セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- ZHS	2	
2	履歴種別	A04^受診^JHSD0008	

■ PV1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID- PV1	2	
2	患者区分	O	
3	患者に割り当てられた場所	10^^^^^C^^^外科	診療科
7	担当医	100020^外科^太郎^^^^^^L^^^^^I	担当医
10	診療部門	10	診療科
13	再入院標識	R	新患区分
44	入院日時	20170517130000	受診開始日時
45	退院日時	20170517160000	受診終了日時

■ PV2 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
12	来院時記述情報	保険証忘れ	コメント

(9) 病名情報の照会

項目名	項目値	備考
照会条件	患者 ID : 2581159	受信レコード件数 : 最大 99 件
QPD-3	2581159	患者リスト

```
MSH|^~\&|||SEND|||RECEIVE|||20170114171523|||QBP^Q11^QBP_Q11||20170114171523||P||2.5|||
||||~ISO IR87|||ISO 2022-1994<CR>
QPD|Z01^Patient Disease Query Sample^L|Q002|2581159<CR>
RCP||I||99^RD&レコード&HL70126| R^リアルタイム^HL70394<CR>
<EOM>
```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~\&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20170114171523	
9	メッセージ型	QBP^Q11^QBP_Q11	
10	メッセージ制御 ID	20170114171523	
11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ 照会名	Z01^Patient Disease Query Sample^L	
2	照会タグ	Q002	
3	ユーザ・パラメータ	2581159	

■ RCP セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	照会優先度	I	
2	数量制限要求	99^RD&レコード&HL70126	
3	応答様式	R^リアルタイム^HL70394	

(10) 病名情報の応答

項目名	項目値	備考
病名	胃炎	
病名管理番号	20054174(胃炎)	
病名交換用コード	TSQF	
ICD-10	K297	2003 年版
転帰区分	回復せず	
保険種別	01	
病名レコード番号	123456789012345	
診断日	2016/12/20	
開始日	2016/12/20	
転帰日	2017/1/15	
終了日	2017/1/15	
更新日時	2017/1/15	
診断種別	外来時	
保険情報#1	保険法別 01	
	保険名称 全国健康保険協会管掌健康保険	
	保険者番号 01130012	
	保険者名称 全国健康保険協会東京支部	
	被保険者番号 123456	
	被保険者記号 11010203	
	保険有効開始日 2016/09/01	
	保険有効終了日 2017/08/31	

```

MSH|^~¥&||SEND||||RECEIVE||||20170116171523||||RSP^K11^RSP_ZD2||20170116171523||P||2.5|||||
||||~ISO IR87||||ISO 2022-1994<CR>
MSA|AA|8332<CR>
QAK|Q002||OK||Z01^Patient Disease Query Sample^L||1<CR>
QPD|Z01^Patient Disease Query Sample^L|Q002||2581159<CR>
PID||||2581159^^^^PI||山田^太郎^^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^^L^P||19650415||M<CR>
PRB|AD|20170115|20054174^胃炎^MDCDX2|123456789012345||||20161220||20170115||
K297^^I10^0^外来時^JHSD0006||||||N^回復せず^HL70241|20170115|20161220||胃炎||1^主診断
^JHSD0009|||||||V^非常に限定^HL70177<CR>
ZPR||||20054174^胃炎^MDCDX2||||TSQF^胃炎^MDCDX2<CR>
ZI1|1|01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001|01130012|全国健康保険協会東京支部
||||||123456|11010203|20160901|20170831||||||SEL^本人^HL70063|19650415|
^^^^105-0004^^^東京都港区新橋2丁目5番5号|||70<CR>
<EOM>

```

■ MSH セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	フィールド区切り		
2	符号化文字	^~¥&	
3	送信アプリケーション	SEND	
5	受信アプリケーション	RECEIVE	
7	メッセージ日時	20170116171523	
9	メッセージ型	RSP^K11^RSP_ZD2	
10	メッセージ制御 ID	20170116171523	

11	処理 ID	P	
12	バージョン ID	2.5	
18	文字セット	~ISO IR87	
20	代替文字セット操作法	ISO 2022-1994	

■ MSA セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	応答コード	AA	
2	メッセージ制御 ID	8332	

■ QAK セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	問合せタグ	Q002	
2	問合せ応答ステータス	OK	
3	メッセージ問合せ名	Z01^Patient Disease Query Sample^L	
4	合計データトータル数	1	ヒットしたレコードの件数

■ QPD セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	メッセージ 照会名	Z01^Patient Disease Query Sample^L	
2	照会タグ	Q002	
3	ユーザ・パラメータ	2581159	

■ PID セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
3	患者 ID リスト	2581159^^^^PI	
5	患者氏名	山田^太郎^^^^L^I~ヤマダ^タロウ^^^^L^P	
7	生年月日	19650415	
8	性別	M	

■ PRB セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	アクションコード	AD	
2	アクション日付/時刻	20170115	
3	プロブレム ID	20054174^胃炎^MDCDX2	
4	プロブレムインスタンス ID	123456789012345	
7	プロブレムを設定した日付/時刻	20161220	
9	実際のプロブレム解決日付/時刻	20170115	
10	プロブレム分類	K297^^I10^O^外来時^JHSD0004	
14	プロブレムのライフサイクル状態	N^回復せず^HL70241	

15	プロブレムのライフサイクル状態の日付／時刻	20170115	
16	プロブレムの発生日付	20161220	
17	プロブレムの発生テキスト	胃炎	
18	プロブレムのランキング	1^主診断^JHSD0007	
25	セキュリティ／感受性	V^非常に限定^HL70177	

■ ZPR セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
2	病名管理番号	20054174^胃炎^MDCDX2	
5	病名交換用コード	TSQF^胃炎^MDCDX2	

■ ZI1 セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	セット ID	1	
2	保険プラン ID	01^全国健康保険協会管掌健康保険^JHSD0001	
3	保険会社 I D	01130012	
4	保険会社名称	全国健康保険協会東京支部	
10	被保険者グループ雇用者 ID	123456	
11	被保険者グループ雇用者名	11010203	
12	プラン有効日時	20160901	
13	プラン失効日付)	20120831	
17	保険契約者名との関係 (続柄)	SEL^本人^HL70063	
18	保険者生年月日	19650415	
19	被保険者住所	^^^^105-0004^^^東京都港区新橋2丁目5番5号	
21	給付金の調整	70	

■ ORC セグメント

SEQ	ELEMENT NAME	値	備考
1	オーダ制御	NW	
2	依頼者オーダ番号	123456789012345	<オーダ番号>
12	オーダー依頼者	123456^山田^太郎^^^^^^L^^^^^I~^ヤマダ^タロウ ^^^^^^L^^^^^P	診断医
17	入力組織	01^内科^MML0028	診療科
29	オーダタイプ	O^外来患者オーダ^HL70482	入外区分

付録－４．作成者名簿

作成者（社名五十音順）

森 誠人	(株)ソフトウェア・サービス
井上 真由美	日本電気(株)
中田 英男	日本電気(株)
木村 雅彦	日本アイ・ビー・エム(株)
佐藤 慶宜	(株)日立製作所
山口 慶太	(株)日立製作所
窪田 成重	富士通(株)

旧版（Ver.3.0C）のみの作成者（社名五十音順）

佐藤 雅男	NEC ソリューションイノベータ(株)
太田 龍男	(株)ソフトウェア・サービス
浦崎 岳彦	(株)日立製作所
荒木 遊	(株)日立製作所
下邨 雅一	富士通(株)

改定履歴		
日付	バージョン	内容
2008/03	Ver. 1.0	初版
2012/03	Ver. 2.0	主な改定内容は以下の通り。 (1) 病名情報のメッセージタイプの見直し ・病名情報通知 PPR^ZD1^PPR_ZD1 ・病名情報応答 RSP^K11^RSP_ZD2 (2) 病名情報の未使用セグメントの見直し (3) ZPR セグメントの説明補記、誤植修正 (4) 最新の医療保険制度へ対応および保険種別(JHSD 表 0001)の見直し 平成 18 年 3 月以降の医療保険制度改定に対応。また、今後医療保険制度改定が発生しても、本規約書の改定を行わずにすむよう、データの参照先を注記に指定。 (5) XTN 型、XAD 型での電話番号、住所の表現方法の見直し ・DT 型が“XTN”、“XAD”について、HL7 Ver.2.5 の規定に対応 (6) 患者情報通知/応答に「受診開始」、「受診終了」の記述を追加、イベントタイプ A01 に「受診開始」、A03 に「受診終了」 (7) 患者情報照会/応答に「入院歴」、「受診歴」のメッセージを新規追加 ・患者情報応答（入院歴、受診歴） RSP^K11^RSP_ZP1 (8) メッセージサンプルの見直し 補記 「JAHIS 放射線データ交換規約 Ver.2.3」や「JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver.3.1」の改定内容と整合をとった。(HELICS 協議会 (HS016 審査委員会) からの指摘事項等)
2014/06	Ver.3.0C	主な改定内容は以下の通り。 (1) 「JAHIS データ交換規約 共通編」との整合 ・共通編と仕様が同じ部分は共通編を参照するようにした。 ・章構成を JAHIS 注射データ交換規約 Ver.2.0C に合わせて変更した。 ・セグメント詳細の記載順を、メッセージ構造を意識したものからアルファベット順に変更した。 ・患者情報の照会・応答メッセージは共通編のものを参照し、独自定義のものは削除した。 (2) ZPD セグメントおよび JHSD 表 0010 の新規定義 ・歯科病名の部位を表現できるよう ZPD セグメント（歯式拡張情報）および JHSD 表 0010（歯式）を新たに定義した。 (3) 保険情報の記述に関する他の JAHIS 標準との整合 ・IN1/ZI1 セグメントの保険情報の記述を、JAHIS 処方データ交換規約 Ver.2.1、JAHIS 注射データ交換規約 Ver.2.0C に合わせて変更した。 (4) 「主な用語」の拡充 ・本規約で使用されている固有の用語を追加した。 (5) メッセージサンプルの見直し
2018/xx	Ver.3.1C	主な改定内容は以下の通り。 (1) 「JAHIS データ交換規約（共通編） Ver.1.1」の参照

		・共通編の最新版である Ver.1.1 を参照するようにした。 ・IN1/ZI1、QAK、RCP セグメントについては共通編を参照し、差分のみ記述するようにした。 (2) HL7 規約の日本語訳等に関する他の JAHIS 標準類との整合 ・「JAHIS 処方データ交換規約 Ver.3.0C」や「JAHIS 注射データ交換規約 Ver.2.1C」で対応した OBX、ORC セグメントなどの HL7 規約の日本語訳の間違いの修正を反映した。 ・感染症や血液型などの患者プロファイルの標準コードとして LOINC を採用した。 (3) ICD-10 2013 年版コードの表記方法の定義 ・新設した 4.2 章にて、PRB-10 に ICD-10 2013 年版のコードをセットする場合の表記方法を定義した。 (4) メッセージサンプルの見直し
--	--	--

(JAHIS標準 18-XXX)

2018年〇月発行

JAHIS病名情報データ交換規約 Ver. 3.1C

発行元 一般社団法人 保健医療福祉情報システム工業会
〒105-0004 東京都港区新橋2丁目5番5号
(新橋2丁目MTビル5階)

電話 03-3506-8010 FAX 03-3506-8070

(無断複写・転載を禁ず)